

# REHABILITATION GAZETTE

INTERNATIONAL JOURNAL AND INFORMATION SERVICE FOR THE DISABLED

## リハビリテーション ガゼット

四肢麻痺者のための会報

1





# REHABILITATION GAZETTE

INTERNATIONAL JOURNAL AND INFORMATION SERVICE FOR THE DISABLED

1971 Volume XIV

リハビリテーション・ギャゼット国際版は、障害をもった人々と障害を持った人と一緒に働く人々への情報提供の雑誌です。編集者はジニーとジョーで、二人とも非障害者のボランティアですが、二人の家を編集と調査のセンターとしています。その他数人のボランティアのスタッフと多くの世界中にいる障害者の特派員が、いつもニュースや情報を知らせてくれます。

目ざすものは：世界中にいる障害者と連絡をとり、情報を提供して、自信と誇

りを持たせることです。

リハビリテーション・ギャゼットは、ボランティアによって組織されている非営利の組織で、寄付金には税が控除されています。宣伝を全くしないので読者の寄付が唯一の財源ですが、それでは印刷代、郵便代、材料費、その他の諸経費の値上り分を埋め合わせるのには十分ではありません。

それで大変遺憾なのですが、1部につき障害者から2ドル、非障害者から4ドルづつの寄付をお願いしています。

発行者：Gini and Joe Laurie  
Rehabilitation Gazette  
4502 Maryland Ave,  
St. Louis, Missouri 63108  
U. S. A.



## 創刊のごあいさつ

この度、国立身体障害者センター永井昌夫医博をはじめとするボランティア・グループの努力によって、リハビリテーションギャゼット1972年度版の日本語版を、皆様のお手もとにお届けできることを喜びたいと思います。

翻訳、編集して下さった方々にはもちろん、出版の費用をご援助いただいた清水基金のご配慮に対して、心から感謝を申しあげたいと思います。

この小冊子が、わが国の身体障害者、とりわけ重度障害をもつ人々の生活向上に役立つと同時に、わが国独自の情報交換誌発行への契機になれば幸いに思います。

本書を手にした方々が、そうした意味でご協力下さるようお願いいたします次第です。

昭和48年6月

社会福祉法人 東京コロニー

理事長 野村 実

# 創刊の序

国立身体障害センター所長 橋倉一裕

近年リハビリテーションの発達と共に、それに関する雑誌や本の刊行物が増加しているが、今度「リハビリテーション ガゼット」の日本語版が発刊されるようになったことは、誠にご同慶に堪えない。

リハビリテーションに関する身障者の同人雑誌のようなものも日本国内に数多く発行されているが、このガゼットのよう、医師を始め各界のボランティアの人達と一緒に、しかも国際的の広範な資料を得て、各種身障者、それも特に重度の身障者のために刊行された発刊物は少ないのではなからうか。

この小冊子は、その内容において、身障者の各種補装具をつけての生活や自助具の開発を紹介してあることでは、他の刊行物の追従をゆるさないほど、その内容は豊富であり充実している。また、重度身障者の文化の交流についても、科学や美術や音楽の方面からも、読者をして飽きさせない内容を紹介している。

本冊子は年1回の発行であるとはいえ、私達リハビリテーションに常時携わっている医師は勿論、その他のパラメディカル・スタッフに対しても、そのサービスの上でいろいろ教えられるものを沢山もっているのは、誠に喜ばしいことである。

幸い今回、日本語の編集者の一人として、当センターから精神科医長の永井昌夫博士が選ばれ、多年の経験と博士自身重度の脊損者というハンディキャップを押して、自立に社会復帰に多くの患者やクライアントを日夜指導しておられる立場の人が選ばれたことは、この冊子にとってもうってつけの編集者だと、自他ともに許されるであろう。今後博士のユニークなアイディアのもとに、編集されたこのガゼットが、ますます今後のリハビリテーション界に、また身障者全体に貢献されんことを祈ってやまない。



趣味。

ラリア、 アイルランド、 フィンランド、 アメリカの住宅問題、 概略を18ページに渡って包括。

道具—ゴムと羊皮のクッション 特別号—

# リハビリラ

身体障害者の為の国際的機関紙

1971年 第14巻

リハビリテーション ガゼットは障害者と障害者と共に働く人達の為に情報を提供する年刊誌です。これを編集し発行しているジニー (Gini) とジョー (Joe) は非障害者のボランティアです。編集や調査は彼等の家に集まって行われています。彼等の他に少数のボランティア達が世界中に広がる多数の障害者からの情報を集めてニュースを提供し続けているのです。

編集：ジニー・ローリー (Gini Laurie)

編集助手：ジョー・ローリー (Joe Laurie)

美術：\*ミッキー・マッグロウ (Mickie McGraw)

書評：\*ドナ・マッグウィーン (Donna McGwinn)

会計：マージ・モーツ (Marge Moatz)

発行：ティミー・サリバン (Timy Sullivan)

法律顧問：アラン・アーノルド (Alan Arnold)

アドバイザー：ボブ・アルコーン (Bob Alcorn)

サリーとポール・シュミット (Sally and Paul Schmidt)

ガゼット国際部：ナンシー・フーパー (Nancy Hoover)

この版の記載者：\*スーザン・アームブ렉ト (Susan Armbrrecht) \*ドリ  
ス・コータント (Daris Coutant)

\*ルース・デイヴィス (Ruth Davis), \*ゴールドウォーター一家 (The Goldwaters), ジム・フーパー (Jim Hooper), \*トム・ローア (Tom Loehr), \*ロン・ペリー (Ron Perry), ジュディー・レイモンド (Judy Raymond), \*ジャン・スタンジ (Jean Stange)

\*ナンシー・ウェストマン (Nancy Westman)

企画：ルース・カールトン (Ruth Carlton), マリオン・グリーン (Marion Greene), ジニー・ハママン (Ginny Hamann), ケムマーン (Kem Mahan), ミッキー・マーティン (Mickie Martin), サンディー・メディンジャー (Sandy Medinger), デビー・ペティボン (Debbie Pettibone), H.B.C. サンディフォード博士 (Dr.H.B.C.Sandiford) スー・シャーク (Sue Shirk) メグ・ヴァーゴアーゴ (Meg Vargo), ジャネット・ウィリアムズ (Janet Williams) ビル・ウィングート (Bill WingatE)

\*四肢まひ者

怪我、病気の結果四肢がまひしてしまったか、余り使えない人。

ガゼットの目的：世界中の身体障害者と手をつなぎ、意見を交換し、尊厳を守る。

# 創刊の序

## のバックナンバー

下記の特集の他に、重度の障害を持ちながら高等教育や訓練を受け、そして仕事を得た最初の人の経験談や趣味、又人生を共に分かち合うペンフレンドを求めている世界中の読者から寄せられた写真が載っています。

1970年 13巻 64ページ

社会事業—政府と有志機関に依る障害者の為の奉仕計画。

四肢まひ者の自立生活—建設的適応，技術，付添人。

道具—タイプライターを操作するマウススティック，座り方の問題解決法，クッション，浴用リフト，四肢まひ者が車椅子のまま車を運転する為の水力移動後尾扉と締具。

趣味—テープによる声の通信クラブ，片手の釣，郵便によるチェス，ボウリング。

旅行—グループ旅行，メキシコ，日本。

1969年 12巻 88ページ

四肢まひ者の生活—四肢まひ者の社会的地位。家と車の為のスロープ—原則とアイディア  
これからの問題—計画会議，地方のリハビリテーションセンター，考慮すべき住宅問題，家庭奉仕。

道具—移動，車椅子と付属品，タイプの為の補助，入浴用具。

趣味—狩猟，写真，書く事。

旅行—メキシコでの休暇生活。

1968年 11巻 86ページ

10周年記念—編集者の夫によるギャゼットの伝記。

家庭管理—腕に障害を持ちながら車椅子を使う人の種々の問題とその解決法を実際の経験から包括的に概略を述べている，料理，掃除，家庭計画面での発表。

家庭で出来る仕事—電話と郵便によるセールスの経験。

道具—四肢まひ者の運転，リモートコントロール，車椅子の付属品と新しい型，電動式車椅子運搬台，波乗り板，持運び式呼吸器，口で操作できる電話。

住宅—メキシコと英国における発達。

音楽—音楽によるリハビリテーション。

1967年 10巻 87ページ

高等教育—21ページに渡る様々な大学における23人の重度障害学生の校内での経験に関する特集。

雇用—19ページに渡る重度障害を持つ35人の作家，医者，弁護士，カウンセラー，教師等のプロフィール紹介。

道具—無線市民バンド，エガートン，ストックマンデビルのベッド，ストライカーの浮揚パッド，片手用タイプライター，運搬，あごで操作する車椅子，スウェーデン製の歩道乗降可能な車椅子，リモートコントロール，蛙式呼吸（舌咽呼吸），持運び式肺，人工呼吸。

セックス—ホルバート博士によるセックスと障害者。

住宅—アメリカにおける発達の概略。

付添人—外国人の授助。

1966年 9巻 100ページ

職業リハビリテーション—連邦政府の新しい法律，四肢まひ者の収入を得る為の労働経験。

車椅子—呼吸器椅子，自動リクライニング椅子，拳上用の板，車椅子の知識，外国のスポーツタイプ車椅子，コンバーティブル型，登坂車。

道具—50ドル以下のリモートコントロール・タイプライター，舌スイッチ，サイト・スイッチ。

芸術家—口と足で書く画家の協会。



住宅—四肢まひ者の為の読書表。趣味。

1965年 8巻 100ページ

四肢まひ者の旅行—陸海空旅行の為の呼吸器具。

医療器具—手の補助具，足を使って読書，食事，タイプをする器具。

道具—車椅子で旅行する為の特別製椅子，スロープ板，水力移動後尾扉とリフト，四肢まひ運転者，足でかじを取る操作，車椅子積込機，運搬台，カバー，車椅子巾せばめ。

養子縁組—住宅。社会保証の特典。

1964年 7巻 84ページ

世界の四肢まひ者—ニュージーランド，オーストラリア，インド，カナダ，英国，スコットランド，アイルランド，スイス，フランスの重度障害の読者の写真と経験談，障害者の為の世界各国の発行物リスト。

道具—足タイプ，衣類，持運び式ファイバークラス製肺とロッキングベッド，マウスステイック，絵画用品，吊輪，洗面用具。

家庭学習—経験とアイデア。

趣味—チェス，郵便によるチェス，ボウリング，写真，競技。

1963年 6巻 52ページ

家庭における四肢まひ者—家庭生活と楽しみ，養子縁組，まひ者になってからの結婚，奉仕活動。

世界各国の住宅—英国，デンマーク，オース

ラリア，アイルランド，フィンランド，アメリカの住宅問題，概略を18ページに渡って包括。

道具—ゴムと羊皮のクッション，特別製エレベーター，オーストラリア製ファイバークラス肺，英国製自動調整の椅子とベッド。

休暇。キャンプ案内。

1962年 5巻—1 52ページ

通信—作家である四肢まひ者が初心者のおに9ページに渡って綴った種々の分野における経験。

道具—9ページに渡る，最小限の動作で出来るようにユニークな改良を加えた特別製電話とタイプライターについての概略，3つの新しいマルチコントローラー。

趣味—アマチュア無線の記事，無線局名のリスト，写真及び世界中の52人の障害者ハムの話。その他の趣味クラブ，テープレコーダーの記事：国際テープクラブ18のリスト。

腎臓結石に関するホルバート博士の話。

1962年 5巻—2 64ページ

大学の四肢まひ者—20ページに渡る，電話，通信，付添人の助けによって高等教育を受けている四肢まひ者の経験。

道具—読書用タ具，セルフ吸入器，持運び式風呂桶，シャンプー法。

人工呼吸装置についてのサンディフォード博士の話。

趣味—テープによる声の通信クラブ。

付添人—新しい手引き。

(一方井柀子訳)

# リハビリテーション ギャゼット

---

## No. 1 目次

リハビリテーション・ギャゼットについて  
創刊のごあいさつ 1  
創刊の序 2  
リハビリテーション・ギャゼット 3  
バックナンバー 4

---

### みだしなみ ..... 8

どうでもよいこと / Donna McGwinn 8  
男性のみだしなみ / Tom Loehr 10  
車椅子の美人 / Jan Service 11  
お化粧の芸術 / Carol Loftis 13  
C Pの人が生んだ創意工夫 / Harriet Goodman 14  
お化粧についてひとこと / Jane Jeffris 15

---

### 車椅子の両親 ..... 16

そして生まれた3人の子ども / Carol DeVaney 16  
幸せな父親 / Dick Stauffer 18  
下半身まひの母親 / Marion Stillsom 19  
四肢まひの母親 / Barbara Carter 20  
養子を貰って母親になった英国の障害者 / Baroness Masham 21

---

### 自立生活 ..... 23

家庭付添人として働く兵役拒否者 / Ed Roberts 23  
身体障害学生の活動 / John Hessler 24  
身体障害者の法律上の権利 / Richard C. Allen 25  
法律制定に必要な援助 / Leonard F. Goldwater 25  
建築上の障害 / 26

---

### 教 育 ..... 28

共学寮 / Kitty Magee 28  
電話による大学教育 / Tom Loehr 30  
エンジニアリング / Arturo Heyer 31



---

**雇 用** .....34

- 企業家として—ガーソン氏の場合／Tom Loehr 34  
ビジネスマンとして—アーベル氏の場合／Joe Laurie 35  
計画の調整役／Louis Michaux 36  
保険／David Stanton 37  
保険—在宅の仕事／Robert E. Hitz 38  
私的職業あつせん所／Ronald Ballard 40  
電子計算機のプログラミング／Sylvia Porter 41  
コンピューター・プログラマー／Joe Laurie 42  
コンピューター・プログラミング・サービス  
Dayle McIntosh & George R. Thompson 43  
在宅者に就労の機会をもたらす近代的な職業機器の簡単な応用  
Kalisankar Mallik & Thomas R. Shworles 45

---

**補 助 具** .....50

- POSSUM—英国製の電気コントロール・システム／C. D. Hyde 51  
18年目に受けたリハビリテーション／Doris J. Coutant 52  
補助具案内 54

---

**読書案内** .....64

- 電車を停めた夜／Donna McGwin 64  
もしあなたの子どもが身体障害者だったら  
Willam C. Kvavaceus & E. Nelson Hayes 65  
障害者のリハビリテーション／David Malikin & Herbert Rusalem 66  
人間は孤島では生きられない／Eileen Waugh & Peter Spencer 67  
巻きこむ数物／Norman K. Lonie 68

---

**趣 味** .....69

- 競馬／Pierre Gariepy 69  
フォーン・パッチング／Ron Perry 70

---

**旅 行** .....71

- 飛行機旅行／Patricia Bedard 71  
旅行記／Blauche & Lenny Goldwater 72  
案内広告欄 76  
メキシコ市とアカプルコ／Lex Frieden 77  
太陽の国メキシコへの航路／Gil Nagy 78  
ヨーロッパ冒険記／Marjorie Bishop 80

---

**世界の友達** .....83

# み・だ・し・な・み

## どうでもよいこと？

Donna McGwinn

“まあ何という格好でしょう！どうせ誰も見はしないわ。もし見たとしても私の立場をわかってくれる筈だわ。”

あなたもこんな風に考えますか？もしそうだとしたら、あなたは重度の障害者の代表的なタイプの人といえましょう。余分のことを省き、日常の必須のことを手伝ってもらうのにも看護人の手を何度も煩わさなければならぬことを考えると、ついそのように考え勝ちになるのもわかるような気がします。髪をといってもらったり、洋服を直してもらったり、お化粧をしてもらう時の細かい注文に、手伝いの人イライラしている経験は誰でもおもちでしょう。でもそのような細かい気づかいは余計なことでしょうか？身だしなみを整えるための面倒と努力はしがいのあることではないでしょうか？自分の容姿が他人に与える印象を左右することは事実です。これは障害者の場合にはなおさらのことです。目に映る身体的相違がそのまま目に見えない部分をも連想させます。きちんとした身だしなみはその人の障害を減少させて見せますし、不精な姿は障害を強調することになります。障害者がだらしくしていると、障害者自身が健常者よりも劣等な人間である（魅力、知性、人格、価値等において）という昔話を永続させることになってしまいます。そしてその誤った概念にのっとった待遇を受けなければならないことも出てきましょう。それが真に私達自身の不注意な身だしなみが他の人にもたらす結果なのです。それでは私達自身に対してはどうでしょう？それは障害そのものですにぐらついている自尊心を更に傷つけるものです。自分自身のことには心を配っている様子さえ見受けられないような時には、実際に関心をもっているということなども念頭に浮んでこない





でしょう。そのようなことなど一切忘れてしまうかも知れません。私達の全ての価値感がこの退廃の流れに沿っていきます。自分の容姿さえ気にしないものがどうして他のものに関心を示しましょうか。ベッドから出ること、働くこと、そして実を申し上げれば、人を愛することもしないのではないのでしょうか？不精な格好は自らの行動を束縛するものです。一身体の障害に加えて、さらに心理的なハンディを負うわけです。自分の格好が見苦しく見える時は人と交じわることをさげたり、充分に楽しめなくなります。家の中にこもり、訪問者を寄せつけなくなるでしょう。何か仕事が見つからないのか聞かれたら、自分は障害者だから誰も雇ってくれないという答えをするでしょう。でも本当の理由はあなたの身なりが仕事にふさわしくないからなのかも知れません。雇主も不注意な身なりは不注意な態度に通じるものだということを知っていますし、これは好ましくないことに相違ありません。

さてこのような理由で身だしなみを整えるということが如何に大切かということをお話していただけたと思います。次にどのようにして身だしなみを整えるかということについてお話いたしましょう。

身だしなみで先ず第一に大切なことは清潔ということ。重度の障害者は、全ての細かいことにまで世話が要るので、入浴の面倒など放っておきたいようです。でも身なりというものが少々の手間をかけるに値する程大切

なものだということはすでに話し合ってきたところです。

車椅子を使っている人は週に1度浴槽又はシャワーで入浴し、その他は毎日の日課で大切な部分だけを洗います。病院でするように毎日完全な入浴をする必要はありません。浴槽やシャワーを使えない人に一番よいのは手足その他の出ている部分をお湯につけることです。とても気持がよく、きれいになります。電気歯ブラシとドライシャンプーは障害者向きに出来ていて便利です。看護人は電気歯ブラシをもって口の中の適当な場所へ動かすだけでいいのです。障害者は自分の頭や舌の動きを使って殆んどひとりで出来る位です。スプレー・シャンプー（一番よいのはRevronのPsssstです）は洗髪してから次の洗髪まで、髪に油けとふわふわした感じをもたせてくれます。

障害者のための簡単着が沢山出回っているので、毎日洋服に着替えられない口実は通用しません。普通の洋服は皆全部開いてベルクロやジッパーをつけられるようになっています。

お化粧は殆んど自分で出来ます。誰かに口紅や眉墨を唯唇や目の近くでもっていてもらい、自分で工夫してつけるのです。看護人はその方法を大いに観迎する筈です。あなたの気に入るようにお化粧しなければならぬ苦勞から解放されるのですから。

日課を守ること。毎日、或いは一定の日に決まってしなければならぬことがあるように身じたくも習慣にして、特別に考えなくて

も行うようにすることです。看護人にとって毎日すべきことがはっきりわかるので好都合です。誰も、最も怠け者の看護人でさえも、毎日のあれやこれやの混乱を好みはしないでしょう。

看護人の中には以上述べたような些細なことは不必要なことだと主張する人が必ずいるものです。でもこういう人達のいうことは余り当てにならず、簡単に反対の意見にも屈してしまうものです。そういう人達には只笑って、そのまま無視することです。確かに自分のやっていることは無駄なことで、これは全くの誤ちに過ぎないことだと言ってやりなさい。不必要なことだということに賛成しておあげなさい。唯し、そうして賛成している間も自分の身だしなみをきれいに整えておくことを忘れないように。もし看護人がそうしたことで仕事をやめたとしても、新しい看護人を探す骨折りの方が、身なりを構わない自分に敗北するよりずっとよいでしょう。

身だしなみを整えるということは人生のいろいろなことを容易にしてくれるものです。仕事、友達、或いは単に自尊心の高揚といったようなこと。テレビの防臭剤やヘア・スプレーの商業宣伝もまんざら悪いばかりではありません。

住所：Box 267 Grand River, Ohio 44045

## 男性のみだしなみ

Tom Loehr

男の身だしなみ—この題を見た私の第一印象は何てばかばかしい課題なんだということだった。僅か一節位でまとめてしまえることのように思えた。先ず朝起きて自分で出来るだけのことをする。それから残りは誰かにやってもらおう。暇な日には、今まで出来なかったことを時間をかけて工夫してやってみる。その後は、何でもその日にやらなければならないことをするだけ。その他に何があるんだ？

毎日の日課にとりかかる、そしてそれ以上特に何も考えるわけでもない。何だか煙に巻かれたような気持ちになって、この記事を依頼してきた Gini Laurie に電話をかけた。そして彼女はていねいにも Donna McGwinn の書いた女性の身だしなみについての記事を送ってくれた。ギョッとした—その一部分では Donna は身体を洗ったり、洋服を着ることにさえ無頓着な連中に向かって書いているのだ。

その後人々と話をしてみても、私は自分がいわゆるリハビリテーションについての新しい考え方の流れをくむものだというのを発見した。私は入院中多くの脊椎損傷者と同じ病棟にいた。私達ひとりひとりにとっての目標は出来るだけ多くのことを自分で出来るよう学び、再び普通の生活に戻っていくということであった。生活にもどるということの大切な点は自分が人間らしく見える—ひいては自分を人間らしく感じるということである。

このようなりハビリテーションを経験したことのない人々は再び社会に戻ることをさげすみ勝ちである。ベッドから起き上がろうともしない四肢麻痺、下半身麻痺の人さえいるが、そのような人々のことである。朝起き、洋服を着るなんて意味のないことだという。そういう人々に私は自分でその意味を探し出せたい。何か趣味を持ちなさい、何かの団体に属して奉仕活動でもしたらどうか、学校に行ったら—何かをしなさい。そうすれば自分に一人の人間として興味を示す人々に出会うだろう。そこに朝起きて、洋服に着替える動機も生れてくるのだ。

身体を洗ったり、洋服を着る技術は個人によりまちまちである。私は電気歯ブラシを使っているが、自分で操作出来るようなスイッチのついた電気歯ブラシを見つけるまではいろいろと探してみなくてはならなかった。今使っている電気かみそりもよく見てスイッチの重さ、形、タイプなど工合のいいものを探した。

洗うのには、安い洗い用のタオルを使う。安い方が薄手で絞り易い。タオルの代りにスポンジを使ったり、スポンジを絞るのに使い

古したオレンジ絞り器などを使っている人もいる。私としてはなるべく物事を簡単にする方を好むが、何でも自分に有効なことを見出すことは一歩前進といえるだろう。かつては私も石けんが洗面台中をすべりまわって困ったことがあったが、吸引台のついた器具を見つけて、石けんを一定の場所に固定させるのに役立っている。

洋服については、私はゆったりとした着心地のよいスタイルのものを選びます。ソックスは足のむくみを防ぐために膝下までくるものをはいている。くつは皆口の高いもの（トップがくるぶしの上までくる）で、普通の低いくつのように足にくい込むことがない。それから、かかとの臑を伸ばせるよう、又フットレストを少し上げられるようにくつのかかとをとってもらいます。これは背が高く、坂などでフットレストが地面についてしまうような人によい。

ズボンには特に気をつけてる。あまり先細になっているものはさげ、ベルト通しのついたスタイルのものを探す。座っていてゆったりしたものでなくてはならない。ズボンは普通立っている用に作られているが、後の中心の縫い目に一枚と、後の両方のポケットの口をつなぐ線に沿ってもう一枚のV字形の布を縫い込むと座るのにとても楽になる。私は何インチか長目のズボンを買って余分の部分の布をその修繕に使っている。という訳で私のズボンにはどれも後ポケットがないのだがどうせ要らないものだろう。

上はタートルネックのスウェーターかスウェットシャツですーボタンのことを心配したり、ズボンの下にたくし込む心配なしです。

身だしなみで大切なことはいろいろと実験してみるということである。もしひとつのことが自分に合わない時には他の方法でやってみることである。何をやっても途中でやめてしまわないこと。よい考えが浮ばない時には友達に話すか、誰か同じような障害をもった人に連絡してみなさい。人生は汚れた顔のまま背を向けているには勿体ない程楽しいものですよ。



## 車椅子の美人

Jan Seruice

車椅子の生活をしているからといって、きれいに魅力的に見えないという理由はありません。車椅子に乗り、補装具で飾り立てられて退院した時に、私はすぐにワンピースやスカート、ナイロンストッキングで苦勞するよりはスラックスを着る方が簡単で実用的だろうと心に決めました。

いろいろな型のスラックスを試めてみた結果、マタニティー・カプリ・スタイルが一番でした。好きなだけ派手な、彩やかな色を使いましたけれど、きれいな色もぬらすと変な色に変わったり、又着たいと思うブラウスの色と仲々合わないことがわかってきました。一年位してから、黒で少し先の細くなっているスラックスがあらゆる場合に一番よいという結論に達しました。マタニティータイプはベッドで着替えるのに平らに広げられ、ひもかボタンなのでジッパーではさんだりしめたりする心配もありません。以前には自分で縫ったものですが、今は古いのを見本にしてドレスメーカーに作ってもらいます。暖い気候のフェニックスに住んでいるので涼しくて洗いやすい木綿を、冬には軽く、洗たくのきくウールの生地を使います。

こうして考えてみると、私は上半身は明るい、目をひくブラウスやスウェーターで、下半身は黒のスラックス、ソックス、黒のあて皮、ひも、そしてくつで装っているようです。こ



うしていると、ひとが私を見る時、下半身や  
装具には気づかないようです。

形のよいブラウスを見つけたら友達かドレ  
スメーカーに頼んでいくつかの色、柄、異なる  
生地で同じものを作ってもらいなさい。手や  
腕がうまく使える人には携帯用のミシンを使  
って縫うこともそう難しいことではありません。  
私はフットペダルをミシンのテーブルの  
右側にとりつけて右手で押しながら、左手で  
布地をゆっくり動かして縫います。

自分で極上のスウェーターを編んでごらん  
なさい—さもなければ上等な無地のスウェー  
ターか短くて軽いジャケットをお買いなさい。  
どちらもブラウスの上に着るのによく合い、調  
和のとれた装いに見せます。ベストは目下  
流行のもので長袖のブラウスの上に着ると仲  
々よいものです。私もいくつかの明るい色で  
編みましたが好んで着ています。スカーフも  
好きでいろいろな方法で使います。スカーフ  
は顔の周りにはつらつとした明るい色どりを  
そろえてくれます。

遠慮しないで自分を少しは美人だと思って  
待遇してごらんなさい—憂うつな気分が晴れ  
て本当に自分が魅力的に女性らしく感じられ  
てくるものですよ。お化粧のこつを知らな  
かったらデパートの化粧品売場か美容院の親切  
な売り子さんに相談してごらんなさい。彼女  
達はどんな化粧品をどのように使うのか教え  
られるよう訓練を受けているのです。簡単で  
よく似合う自分のヘアスタイルを見つけるま  
でいろいろと結ってみてごらんなさい。自分  
で出来ない時は美容師がやってくれます。

もうひとつ大切なことは毎日が“美しく見  
える日”でなくてはならないということです。  
毎日身だしなみをきれいに整える習慣をつけ  
るときっと自分に自信と活気が生れてきます。  
つまらないことのあった日でも清潔なきれ  
いなブラウスを着、念入りに髪を結ってお化粧  
をしてごらんなさい—驚く程に朗かに楽しく  
なり、気分も軽くなります。

アクセサリ—は楽しいもので、時にはあな  
たの装いに最高の輝きをそえるものです。思  
い切ってアクセサリ—をつけてみることで

この頃の気違いじみたスタイルの流行をもっ  
てすれば、鎖、ビーズ、安びか物のアクセサ  
リ—でおよそ何でも出来ようというものです。  
素適な指輪と腕輪をしてごらんなさい—それ  
からイヤリングもお忘れなく！ぶら下ってい  
るプレスレッドは車椅子の車輪にひっきり  
易いのでぴったりした、又は輪のものを選ぶ  
ことです。宝石をつけていると手が目立つ  
のでよく手入れをし、マニキュアをしておま  
しょう。マニキュアをしたいけれど、車椅子  
ではがれたりわれたりしてしまう人は仕上げ  
に“Hard as Nails”を使ってごらんなさい—  
マニキュアがわれたりかけたりするのを保護  
してくれます。私はよく編み物、刺しゅう、  
縫い物をよくやりますが、皆指や手を柔軟で  
かつ強く保つ原因になっています。

もしご忠告やご質問がありましたら出来る  
だけお答えしたいと思います。もうひとつつ  
け加えておきたいことがあります。何かに参  
加するよ—ということですよ—慈善事業、教  
会のグループ、社交グループ、その他何でも  
自分の興味のわいたこと。大変楽しく、あな  
たにとっても、又グループにとっても有意義  
なことです。目下フェニックスは下半身麻痺  
の治療についての研究事業で脚光を浴びてお  
り、最近設立されたアリゾナ下半身麻痺者同  
盟はその勢いを強くしています。そういうわ  
けで出来るだけ多くの脊推損傷の方々と連絡  
をとりたいので、ご本人でも又どなたかお知  
り合いで下半身麻痺の方がありましたら、ご  
一報下さい。

注：Jan は1952年の自動車事故以来下半身  
麻痺になりました。

住所：Mrs. Dean B. Service, 3620 N.  
Sixth Avenue, Apartment #104, Phoen  
ix, Ariz-ona 85013

## お化粧の芸術

Carol Loftis

お化粧は私にとって難しく、本当にいろいろと学ぶところの多い経験でした。お化粧には裏側が拡大鏡になっていて回転する Fuller Brush の鏡を使っています。鏡を膝の上の台に小さなタオルをしいて垂直に設置すると膝や床にころげ落ちたりしないし、すぐに手が届くので便利になりました。

まず最初に、処方箋に従って作ってある固形おしろい Resorcinal をつけます。それから余分の光をとるために無色の粉おしろいをつけます。そうすると目のお化粧もなめらかに、むらなくしやすくなります。私は比較的大きな眉ブラシ（長さ 3.5 インチ）を使っています。左手が十分に使えないのではさみ型のピンセット（毛ぬき）が眉を描くのに大変重宝しています。眉毛が乾く間に、粉末状のアイシャドーをつけます。私は眼鏡をかけているので、アイシャドーははっきりと眉毛の線へ向けて上向きにつけます。皮フが油性なので一日の終わりにはアイシャドーもはげてしまうことがあります。特に忙しい日には一日に一回だけしかお化粧をする時間がないので長持ちのするものを選ばなくてはなりません。色は普通ブルー、グリーン、うす紫のパステルカラーにしています。

それからウオータープルーフのマスカラ（Helena Rubenstein の Long-Last）です。このマスカラはまつ毛にはりをもたせ、そろえ、涙にも決して流れたりしません。実際仲々とれないので、落す時にはアイメーキャップリムーバーを使っています。マスカラをつける棒でまつ毛がきれいにそろっても、更に自然に見えるようにブラッシュを使います。時々二回ぬって効果を上げることもあります。茶一黒の眉ずみを自然に見えるよう、軽く短く描くようにひきます。

最後に一番難しいのはアイライナーです。私は Avon の茶一黒（Taupe）の色を使っています。目の内側から外に向かって、まつ毛の



線に平行に、外側に近づくにつれて上側にひねり上げるように描きます。この上に向いた線は目に微笑の表情を加えるようです。それから目を大きく見せるために、中心の瞳の位置で線を一挙に太くします。

眼鏡なしでどうやってこれだけのお化粧が出来るのかですって？ 出来るだけ普通の鏡の方を使いますが一右側の眉毛にかかる頃には拡大鏡の方に回しています。鏡を水平に置いてその上におおいかぶさるようにします。終いには私の顔が鏡の上ののっているような格好になっています。サンビーム電気マニキュア器を使っていますが、血液の循環、爪の色の悪い人、ささくれなどに驚く程の効果があります。

住所：829 Edison Street, Salt Lake  
City, Utah 84111

注：キャロルフティスは1951年以来ポリオのために四肢麻痺となりました。彼女は口でくわえた長いステッキで左手を誘導しながら字を書きます。12年間、雑誌販売、電話を使った調査などの仕事をした後、大学に行く決心をしました。1969年に Utah 大学の教育学部（初等教育）をポイント 3・2 平均で卒業。しかしながら Utah 大学の教育学部は彼女が身体障害のために非常事態に対処する移動性と能力に欠けるということで普通の学校で教える資格を許可しませんでした。最近、年少の子供専門の病院で教えるようになり、週二回は成人教室で、そして10人の子供の個人教師をしています。

# CPの人が生んだ 創意工夫

Harriet Goodman

American Occupational Therapy Associationは1968年11月から1969年4月にかけてBulletin on Practiceに4部に分け“自立への闘い”という記事を掲載した。以下の抜粋はその大変有用な記事から、編集者のJanet Stone, O.T.R., と著者のHarriet I. Goodman(165 Rio Verde Drive, Salinas, California 93901)の許可を得てここに再版するものであります。

“私は生れた時から脳性麻痺にかかっておりました。今26才です。カナディアンクラッチを使いながら家の中を少しは歩くことが出来ますが、殆んどの場合、動き回るのには車椅子に頼らなくてはなりません。言語、両手も麻痺しています。母が私の洋服を着せたり脱がせたりすることから全てやってくれていました。私が自分でするよりは余程早く、苦労もなく出来たのです。ですから私にとっては当然母が何でもしてくれることの方がたやすかったし、母にとっても私が自分で苦労しているのを見ているよりはずっと簡単なことだったわけです。そして、私は豊富な自分の時間を学校の勉強や読書に費していました。”

“けれども4年前頃、もし自分の生活というものがほしければ出来るだけ自立しなければならぬということに気がつきました。自分で率先して、又周りの人々の助力を得て、以前には決して出来得まいと思っていたようなことも自分ですることを学びました。”

編：以下はMiss Goodmanが記事の中で詳細にわたって説明している部分を要約したものです。障害者の読者の方にご希望があれば原文のコピーをお送りいたします。

○歯を磨くために、底が平らになっているBroxodent電気歯ブラシを使います。練り歯磨きは5インチの高さの押しボタン式の缶に入れて使います。

○肩のひもがずり落ちたり、スリッパがねじれたりするのを防ぐために、ナイロン製の“Petti Pants”が便利です。

○ナイロンのパンティーストッキングをはくために、ストッキングの下にナイロンのPedsを使うこと。

○洋服のボタンをとめるために、ボタンフックを使うこと—木製の柄に小さな針金のhoopがついている。

○くつのひもをしめるために、(1)Kno-Bowsを使うこと——どことなくつひもにも合う小さな用具、ボタンフックが鉛筆で押しながら固くしめられます。(2)くつひもをジッパーに替えてもらうこと、ジッパーのつまみのところにひもをつけてひっぱり易いようにします。

○ドレスやブラウスの背中にあるジッパーをはずすには：ジッパーのつまみのところに長い二重の糸をつけて、その先に（ペーパー用の）クリップをつけて下げておく。

○口紅をつけるためには：先端が開くと自動的に口紅が出てくるコティーの“トップレス口紅”

○コンパクトを使う時：ふたがしまらないように布切れをいっぱい詰めこんでおく。

○マスカラをつけるためには：脱脂綿をつめたびんにマスカラの棒の柄を埋めて、顔をブラシュの方へ近づけていってつける。

○ヘアスプレーを使う時、重いコーヒークップの中にスプレーの缶を固定させて顔をスプレーの位置へ下げてくる。

○コールドクリームのかたを溶かすには：大きなびんのものの方があけやすい。

○ハンドローションを使うためには：大きなプラスチック製の絞り出し式のものを使うこと。

○物がすべるのを防ぐには：化粧台を布でおおって使うこと。



## お化粧品についてひとこと



Jane Jeffris, R. N.

「化粧品」はWebsterのNew World Dictionaryの定義によりますと、整備することに技巧を用いることとあります。ですから化粧の効果は整形手術から装具の形までいろいろに通じるものです。障害者はあつめられるかぎりのこの整備の技巧を必要としているからには、お化粧品、髪、香水、洋服などの効果を最大限に活用するべきです。ついでですが、この記事は必ずしも女性のためばかりのものではありません。

清潔ということが常に一番大切なことで次に腋の下の防臭です。石けんや防臭剤の選択にはそれぞれ個人の好みがありますが、Hexachloropheneの入った殺菌効果のあるものを選ぶのが賢明でしょう。腋の下の防臭剤も又好きずきですがクリーム状のものが刺激も少なく、大抵の場合より効果的です。髪を清潔にしておくことも大切です。髪が油性の人はこの油気が皮膚を刺激することがあるので特に気をつけなければなりません。

若い人は石けんと水で洗顔して、少しでも皮膚が乾くようなことがあれば軽いローションをつけておけば充分です。大人の場合はしわの原因になる皮膚の乾きを防ぐために、もっと念入りな手入れを必要とします。美容の専門家は化粧品、特に目のお化粧品、をとり除くクレンジング・クリームをすすめています。でも年長者でも石けんと水で洗顔する方を好む方は、必ず朝晩、顔や首筋に皮膚に潤いを与えるための良質のクリームをつけておくことをお忘れなく。手足につけるローションは男女年齢を問わず使ってよいものです。

顔のお化粧品も又個人の好みによって異なるも

のです。私は液状かクリーム状の化粧品がシワを隠し、しっとりとして若々しい肌に見えるので好んで使っています。クリーム状のものは又皮膚が乾くのを防ぎます。頬をひき立たせるのには近頃出ているブラッシュオン・ケーキヤステックが効果的です。唇が乾くのを防ぐためにも口紅をおつけなさい。カサカサになった唇は魅力のないものです。男性にはいろいろの種類のアレ止め用の薬用口紅や無色で湿気り気を与えるだけのスティックがあります。憶えておいていただきたいことは、お化粧品は顔を自然に引き立たせるもので、作り上げるためのものではないということです。

洋服は大変重要なもので、障害者にとっては一番の悩みの種だと思います。数多くのメーカーがあり、特別の衣服を製造して販売していますが、私の予算には高すぎるものばかりです。私は郵便でカタログを送って貰い申し込みをして買物をする方法をとっていますが、値段も手頃で種類も豊富にあります。

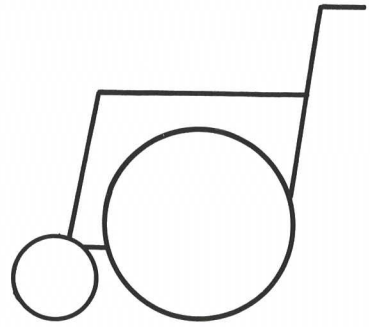
毎日ベッドから出ることが出来なくても、昼間は寝巻きでなく、ブラウスやシャツに着替えていたいものです。出来るだけきちんと見えるよう身だしなみを整えることは気分のよいもので二重の効果をもたらします。誰にも負けないようにきれいに装うように努め、あなたも個性の自由をもっていることをお忘れなく。

住所：4920 N. Leavitt, Chicago, I 11.  
60625

(新井由紀訳)



# 車椅子の両親



## そして生まれた3人の子供

Carol Devaney

私の急性小児麻痺の治療のことは、何度もよそで話されてきました。私の場合、3年か4年して始めて、呼吸器系四肢麻痺だと認められました。ある意味では、運の良いものでした。昼間は呼吸器の助けを借りずに済みまし、今も使っていません。夜、寝る時だけ、胸部呼吸器が必要です。

その当時は、私の病院暮らしの為、ケンと私はフレスノに住んでいました。1957年に、ケンが法律学校に入る計画を進める事に決め、サンフランシスコに向かいました。

1962年に、ケンが弁護士の免許を受け、その同じ年にロサンジェルスに移って、ある放送局の法律行政関係の仕事につきました。

この数年は、私にとって忙しかった。それ

なりに、興奮する事や楽しい事もありましたが、何か物足りなかったのです。主治医には、子供を持つ事は考えない方が良くと強く言われていました。でも1963年に、妊娠している事に気が付き、生まれてくるのを、待ち焦がれました。多少、心配でしたが、大した問題も無いと思いました。

1963年8月22日に、娘のキャサリンが生まれました。7ポンド8オンスの申し分ないピンクの幸せの固まりでした。疲労はしておりましたが、何の危険もなく無事、出産しました。分娩室の看護婦さん達は確かに、妊婦の鉄の肺を幾分気に掛けていた様です。

同じ看護婦さん達が、1965年1月5日の朝、2番目の娘のカレンが生まれた時にも、当番でした。

1967年に、私達は、ケンが弁護士業を開業するので、スモッグのない、どちらかといえは、ゆっくりした暮らしのできるフレスノに戻りました。私達は、家族は2人の娘で充分だと決めていましたけれど、授かり物で、1968年8月7日に、マイケルが帝王切開で

生まれました。そして子供が、3人になりました。

私の感じている事は、四肢まひの母親は、普通の母親が経験するのと、さして違いがないという事です。確かに、赤ちゃんのオムツを更えたり、食事をさせたり、ゲップを出させたり、母親なら当然するあの楽しい雑用というものを、直接する事も出来ないのです。でも、それらに代わる物を、腕や手や足で、皆んしました。

こうした事をする道具の一つは、動力椅子です。私が初めて電気車椅子に座ったのは、キャシーが生まれる3年前の1960年でした。全世界が、新しく私に開けたといっても、少しも誇張ではありません。私の椅子は、右手で操作する様に、特別に設計されています。4つの指で、4つのマイクロスイッチを操作すれば、いつでも、どこでも、望み通りに私を運んでくれます。

この椅子は、私のひざに乗る子供の年齢と想像力によって、ゆりかごになったり、うば車になったり、木馬になったり、自動車になったりしました。子供達は皆んな、生後3ヶ月の間は、殆んど私のひざの上で、揺られて過ごしました。そこで食事もし、オムツも更えたのです。腕を伸ばして、抱きしめたり、抱き上げたりは出来なかったけれど、私のひざの上で、子供達は、殆んど赤ちゃんと同様の接触よりも、より多く肉体的な接触があったと確信しています。もし、こうした事が心理学者の言う様に、母子の間の愛の絆を助長する基本的なものだとすれば、私の子供達は、本当に愛されていると感じているに違いありません。

勿論、子供達が大きくなって動き廻り始めると、私は椅子に座っていて、子供達を掴まえておく方法を見つけなければなりません。3ヶ月から18ヶ月迄は、綿の何でも無いタオルが、すばらしい安全ベルトの役をする事を知りました。

私の椅子は、勝手に私の視野を限定するので、子供の世話も、自分の目の位置でする様に努めました。お風呂は、いつも台所のテ-

ブルの上にプラスチックのお風呂を置いて、つかわせましたので、私が赤ん坊を見る事が出来ましたし、赤ん坊が、私を見る事が出来ました。これも大切な事です。椅子を動かして、側に寄れる高さに、ベビーサークルをとりつけました。すると、赤ちゃんも、体を伸ばして私に触られるわけです。

当然、赤ちゃんのオムツ更えは、一人では出来ないで、ケンが親指から血を出して、キャシーの部屋から飛び出してくる迄は、安全ピンのいらぬ特別なオムツの事など、気にかけたりしませんでした。それから、スナップ付きのオムツを注文し、それを旨く使っています。自分で使った事はないのですが、マジックテープの付いたオムツが、一番良いという話も聞きました。

四肢麻痺の母親達の為になる、手軽で便利なヒントを、長々とリストにするのは大変です。前にもお話した通り、全ての実際的な仕事の為に、自分の手や腕は役に立ちません。ですから、仕事をするのに、特別の方法は、開発しませんでした。私の方法は、他の人の物理的な能力を用いる事なのです。そして、これは四肢まひの母親が直面する最もむづかしい問題の一つです、即ち良き家事手伝いの人を見つけておく事です。

大体、私達は、幸運にも、幾人かのとても良い人達が見つかりました。ふさわしい人を見つけてからは、私の仕事は、家政婦か、家事をする人であっても、子供達にとっての母は、私であると教えておく事です。それは、うまくいっています。子供達は、監督、忠告、慰め、愛情、しつけといったものを、私に求めてきます。ケンも私も、しつけに厳しい方ではありません。それでも時折り、オシりにピシヤリ!と一打ちするのが、一番良いおしおきだと思ふ事もあります。残念ながら、私には、それが出来ませんし、私の経験から、たとえ愛のムチでも、(肉体的なオシオキ)家政婦にさせるべきではないと思っています。そこで、これは、父親の役目になります。

ハンディキャップのある母親に、子供達が、どんな反応を示すだろうと、お考えになるこ

とでしょう。これは、キャシーが生まれる前に、私が懸念した事です。まるで、そんな必要はなかったのです。私の子供達は、そうでない私を知らないのですから。彼等にとって、これが正常の状態なのです。事実、ある点では、四肢まひの母親を母に持つことは、子供達の成長を助けると思います。一度ならず、しばしば、女の子供は、喜んで家事の雑用を手伝ってくれます。彼女達の年頃の多くの若者達以上だと思います。彼等は、一才の頃から殆んどいつも、私の身体の世話をしてくれました。例えば、私の腕が、ひじかけからはずれると、戻してくれたり、足を組み合わせてくれたりしたのです。こうした事を、彼等は、ためらわずに、ごく当然の事として、してくれます。私の知っている幾人かのお医者さんにとってさえ、恐しい器械である 鉄の肺は、彼等には、少しも不思議ではないのです。一番困るのは、彼等が、それを使って、お山の大将ごっこをしたり、トンネルごっこに使ったりする時に、彼等を、追いはらう事です。

前にもお話しした様に、私個人としては、四肢まひの母親は、他のどんな状況とも少しも変わらないと感じています。多分、これは私の人生観の故でしょう。四肢まひ者として、16年目になろうとしています。人生で最も大切な経験は、理性と感情の経験だという事が分かっています。私の理性と、思考と、感情が息づいている限り、歩けない事など、それ程大切とは、思われたいのです。私の限界は、肉体的な不具によって、限定されたいはしません。

3人の子供を生むには、それなりに本当に危険な事もありました。特に、マイケルが生まれる前には、本当にビックリした事があったのも、認めなければなりません。そうした機会をとらえる方が良いのかどうか、迷った事もありました。でも、悩みや喜びをかかえて、子供達と一日を過ごし、ケンが眠っている子供達に布とんをかけるのを、じっと見たり、皆んなが、お互い同志の中に、愛と幸せを感じたりすると、これで良かったと思う

のです。主人は、一緒になってから、私に多くの物を与えてくれました。その彼に、子供供が生まれて、何にも、かえがたい贈り物を返したのです。それは、命そのものです。

住所：1113 West Brown, Fresno,  
California 93705  
U.S.A.



## 幸せな父親

Dick Stauffer

ミシガン州立大学に入って一年たった頃、ダイビングの事故でC 5級の首のけがをしました。

1956年6月に、同じ高等学校に通っていた素晴らしい少女と結婚しました。7年後、その地区の養子縁組幹旋協会に、子供を一人、世話してくれる様に頼みました。彼女は4分の1、アメリカインディアンの血が混じった可愛い子です。

1969年7月に、皆で、ミシガン州を離れてフロリダにきました。ここは、家が一階建てなので、毎日、表に出られるし、一人で出入りが出来ます。17年間、思い通りに出入りの出来なかった私には、それは、まるで鳥になった思いでした。今は、庭いじりをしたり、K 4 D V Wのコールサインを使って、ミシガンの友達や、世界中の友達と話しをします。

住所 460 N.Banana River Drive,  
Merritt Island,  
Florida 32952 U.S.A.



## 下半身まひの母親

Marion Stillson



一番便利な赤ん坊の家具は、主人が作ってくれた移動寝台と車椅子です。車椅子を動かささえすれば、子供の世話をするのに必要な道具は、殆んど手の届く所にあります。

移動寝台は、上が、せり上がり2台になった箱型の物です。台には、2つの合くぎで、私のひざに、必要なだけ間隔をとって、固定する事が出来ます。プラスチック仕上げの気泡のあるあて物が、台表面を柔らかくしています。私は、赤ん坊をここに寝かせて、オムツも更えれば、洋服も着せませすし、食事をさせたり、お風呂をつかわせたりします。

オムツ、衣類、その他必要な物が、その引き出しに入ります。引き出しの一つには、濡れた湯上りタオルと入浴用のタオルをかける、浴室用のタオルかけが取り付けられています。プラスチックの湯ぶねは、台所でお湯をはらなければなりません、一たん、私のひざの台に載せれば、赤ん坊に、お風呂をつかわせる程、楽な事はありません。床には、プラスチックのオムツおけが2つあって、この中に、汚れたオムツや衣類が入ります。私は、車椅子を一度だって動かさずに、こうしたものを皆んな使う事が出来るのです。

はじめ、坊やは、私が自分の車椅子の足休めで押して、家の中を動かして廻る事の出来る車のついた、かご型の乳母車で寝ました。

乳母車は、サイズが小さかったので、赤ん坊の側によって、そっと抱き上げるのも、楽々出来ました。赤ん坊の側に並んで、車椅子を止めて、体をおこす時に、ひじもたせに、

思い切り寄りかかったりもしました。初めは、私の椅子のひじかけに、思い切り寄りかかって、自分の身を支えて、筋骨を痛めたりもしましたが、それに慣れるのも、ほんの一日ほどしか、かかりませんでした。

赤ん坊が、その乳母車では、間に合わなくなると、彼の為に、たっぷりした小児用のわく付寝台（ベビーサークル）をもとめてやらねばなりませんでした。ベビーサークルでも同じ様な持ち上げ方をしますが、時々、赤ん坊を、丁度よい位置にする為に、寝台の向こうのはじから、ひっぱらねばならない事もあります。落ちそうな所には、一フィートだけ動かす事の出来る仕掛けがあって、私にも簡単に操作できます。始動、停止装置を、片手で、ちょっと動かすだけで良いのです。

もはや、乳母車にのせて、押して廻らなくなると、赤ん坊を動かす別の方法を見つけなければなりませんでした。彼が生まれる前に私は、自分のひざで、プラスチックの幼児用シートを載せて、バランスをとってみましたが、安定していない事が、はっきり分かりました。でも、もう一度ためしてみても、今度は、赤ん坊の重みが実際に加わると、又別だとわかりました。わたしのひじかけの一方に、幼児用シートの背をしっかりとせ、ひざの上にのせると、赤ん坊は安全に動けます。今は幼児用シートもなしで済ませています。赤ん坊が、私の椅子にうまく掴まって、私のひざの上に自分で立てるからです。

外に出る長旅の時には、私達は、また他の方法を使って彼を連れて行きます。これは、



主人が背負うしょいこです。父親の肩に乗って、坊やは、通りがかりの物を、何もかも見ますし、嘘みたいに御気嫌なのです。その上、主人の手はあいていて、自由に包みを運び、階段では私を運び上げてくれます。赤ん坊の首が、しっかり座る様になった生後3ヶ月頃に、しょいこを使い始めました。でも、製造元では、最小限、生後5ヶ月からだ勧めています。

私の買ったベビーサークルや哺乳テーブルに、何か調整が要るか、まだ分かりません。それらは、おかげで只部屋の中に置かれるべくして置かれ、私は、側に現われては、赤ん坊をその中に、入れたり出したり、抱き上げたり出来るのです。息子をベビーサークルに下ろしている時、そのサークルの底は、床から、わずか4インチしか離れていない—それなら、きつと、床に4インチかそこいらまで、彼を下ろす事が出来るはずだと、ふと思いつきました。そして、そうする事が出来ました。

今までのところ、小児用ベッドのマットレスを選ぶとした時で、他には無駄な買物をしていません。幸いにも、スプリング内蔵のマットレスは、私が持ち上げるには、途方もなく重くて、赤ん坊のシーツも取り換えられないだろうという事に、気が付きました。その代り、軽い気泡入りマットレスを買いました。

無駄な支出は、避けようとしたけれど、代わりに、予期しない支出があつたりしました。主なものは、私の車椅子の大きな修理が、2回ありました。妊娠中に、勿論、体重がふえていました。これが原因で、車椅子の骨組みに、過度のひずみがおきたのだと思います。でも、こうした不都合は、自分の息子の世話が出来る喜びに較べれば、ごく些いな事です。

住所 2035 D. Old Colony Lane,  
Columbus, Ohio 34209  
U.S.A.

## 四肢まひの母親

Barbara Carter

四肢麻痺のバーバラ、カーターは、今は大学に行って離れている息子と娘がいます。リモートコントロールで、家族を、うまく育てていく秘訣は、まず、素晴らしい夫を探し出す事。次に、自分のハンディキャップを有利に転換する方法を見つけ出す事だと、彼女は考えています。

四肢麻痺の母親は、実際の仕事だけ、家政婦に委せ、計画や決定や、しつけだけは、全て、いつでも自分でしなければいけない。大切な計画には、次の様な事が含まれます。毎日する家事雑務や、一週のうちにする家事雑務のきめ細かな表。これは、使用人がよく変わる時に備えて、時刻表の様に完全なのがよいのです。又、基本的な献立表や、レタス、サラダに至るまで、細かく指示された料理法のリスト。一週間の献立表に合わせた主な買物のリスト。フリーザーの在庫調べは、いつもしている事—あらゆる物のリスト、そうしたものが、さしかえの簡単なルーズリーフ式のノートに記録されている事。こうしたたんなんな計画の前段階が、積極的に家事をする人達の重荷を取り除くばかりでなく、緊急の時や病気の時、又、ただ疲労している時にも、本当に報われるのです。

普通の動けるお母さん達とは違って、私達には、本を読んだり、考えたりする時間がたっぷりあります。ですから、子供達と一緒に、理性的に正しい方向に成長すべきなのです。こうして、もし私達が、情報を集め、若者達の問題や夢に、敏感で、いつも彼等に、喜こんで耳を貸してあげる様に、真に努力すれば、世代の差など、決して大きくならないのです。

住所 10531 White Oak Ave.,  
Granadla Hills,  
California 91344 U.S.A.

# 養子を貰って母親になった英国の障害者

Baroness Masham



麻痺患者である私は、養子縁組協会は、夫が麻痺患者で、妻が健康体の家庭には、よく喜んで子供の斡旋をするけれども、逆のケースの家庭には、あまり熱心ではないという事がわかりました。

子供を育てるのに便利な器具を全て備えた麻痺患者の私としましては、養子縁組で、子供を育てる楽しみは、車椅子の女性にも持てるという事を率先して、主張する事を心に決めました。私共は、2つの違った協会から2人の子供をもらいましたが、まだ他にも私達を受け入れてくれない協会があります。あらん限りの愛と安らぎと、前進する契機等、そうした物こそ、家族を構成する基本なのです。

使う物は何でも、正しい高さに置いておく事が大切です。赤ん坊をベッドから抱き上げるのは、脇の位置からすべきです。この位置なら、車椅子が前の方に片向くという危険もありません。腹筋がないのですから、低い位置から抱き上げるのは、たやすくはないのです。ですから、ベッドは、車椅子の高さにすべきです。子供を抱き上げるには、あごが便利なものです。

両手、両腕は、車椅子を操作するのに使われるので、赤ん坊を運ぶのは、ひざの上でしなければいけません。赤ん坊が、まだ小さくて抱けない時には、私の椅子の把手から把手

に、安全装置として、ズックベルトをはって赤ん坊が落ちない様にしました。

丁度よい高さの乳母車を選びましたが、これは、私の椅子から操作するのに、殆んど困りません。この乳母車は、足動式のブレーキの代わりに、手動式のブレーキがついていました。

赤ん坊の部屋の手押車には、電気やかんと、ミルクびんと、他に必要な物を手近に置きました。びんと乳首はミルトンという消毒液に入れておきました。食事を作る前に、手をよく洗いました。そして、これを完全にするのは、「フィソヘックス」がよいと、分かりました。全ての物が所定の位置に置かれれば、食事を作る迄は、もう椅子に手を触れなくても済みました。

赤ん坊に堅い食物の時は、「モーリネックス」電気ジューサーが、食物をこす代わりに、液体にするので、便利で、時間も省けるとわかりました。手の届く洗濯お付きの洗濯機「ナビサン」を使って、洗濯も、問題ありませんでした。

入浴や洗面には、壁に木製のテーブルを取り付け、厚い毛布をかけ、プラスチックシートを敷いて、その上にタオルをのせました。この上で、おしめを更えたり、着更えをさせたり、十分な入浴をしてあげ、それから浴槽

で洗ってあげる事が出来ました。これは、すべり落ち止めになりました。お風呂は、好都合な高さのスタンドに、ついていました。

赤ん坊の首がすわって、バランスがとれる様になると、私は、普通のお風呂を使いました。赤ん坊は、首がすわる様になると、やがて腕を出して、立ち上がろうとしはじめました。

背中あきのカウンが便利だと思いました。それを、おしりの下にまとめます。こうすれば、ひざが具合の良い台になって、前がはだけませんし、赤ん坊が落ちる危険もありません。

子供達は、立ち始めると、よじ登るのに、私の車椅子を使ったりしました。本当に小さな時から、私のひざにのぼりました。彼等の覚えた最初の言葉の一つは、“ひざ”でした。

赤ん坊が、立てる様になる迄は、ベビーサークルから抱き上げるのは、大変だと思いました——ですから、私は、子供達が自分で上られる様になる迄は、使いませんでした。

私が車椅子に居るので、子供達が、それをいい事にして、逃げたりしないかと、聞く人がいました。今までのところ、そうした事が一度もありませんでした。人が、その主人の声に従順な様に、子供も同じで、私に従順です。

何故、車椅子を使わなければならないのか、説明するのは、大切な事だと思います。子供には、何でも知りたがる気持ちがあるものです——子供達が、よくこう言いました。「あの

婦人は、何故、車椅子に座っているの？」私の娘は、「母は、背中が悪いの。」と答えるのです。彼等が、もっと知りたければ、十分な説明をすべきです。子供というものは、状況を理解すれば、すぐさま、それを受け入れます。そして、その気持ちがあれば、手助けをしてくれます。

3才と6ヶ月になった時、突然、私の娘は、手紙を出しに行つてあげると、言ったり、彼女の判断で、必要と思えば、店の主人に出て来てもらつて、階段を上がつたり、車椅子を車からおろしたりするのを手伝ってくれる様に、頼みに行くと言ったりし始めました。

3年半になると、子供達は、週に2度、遊び仲間の所に通います。混み合った部屋の中で、子供と犬を前にして、彼等が、私の方に来ようとするのに気が付きました。多分、これは、車椅子に乗っている人は、彼等には、自分と同じ位に見えたからでしょう。

車椅子に乗って、幼い子供達の面倒を、上手に見るには、階段のない一階建ての家に住む必要があると、痛切に思います。そして、何もかも、便利な様に配置して、庭と電話と車を持つ事が必要だと思います。

编者：この稿はアイルランド車椅子協会誌 P U S H の1969年10-11月号に掲載されたものでバロネス・マッシュムの許可を得て載せております。

住所 Dykes Hill House, Masham,  
Nr. Ripon, Yorkshire,  
England.

(橋詰美智子訳)



# 自立生活

## 家庭付添人として 働く兵役拒否者

Ed Roberts

1970年10月18日

私がカリフォルニア大学校内にあるコーウェル病院に入っていた時、二人の兵役拒否者が私の身の回りの世話をしてくれた。彼等はよく働き信頼出来る付添人であった。コーウェル病院は兵役拒否者が働く場所として認可されていたのだが、私はそこを出る時になって彼等は認可された施設以外の場所では働けない事を知った。

私は4、5ヶ月間の付添人ではなく、長期間滞まってくれる人を望んでいた。兵役拒否者の責任期間は2年間だった。そこで私はサンマテオにユニタリアンの牧師を訪ねて、重度身体障害者がよい付添人を見つけるのはどれ程大変かを説明した。彼は援助を約束し、二人でカリフォルニア州の撰抜徴兵局に手紙を書いた。間もなく“認可”の返事が届いた。

そこで私はまず自分の家で兵役拒否者を一人付添人として雇い、その後もう一人増やした。一人は住込みでもう一人は通いにし、二人共フルタイムで働いてもらった。住込みの場合は月100ドルの他に部屋と食事付。通いは1時間に付き均一2ドル。兵役拒否者と障害者間の取り決めはきちんと守られている。部

屋と食事の世話だけをする兵役拒否者もあり、労働時間については撰抜徴兵局は、1週間に3,40時間と云っているが、これは適宜変えられる。例えば、多くの人は夜の付添いも必要としており、夜も労働時間とみなす事が出来る。この活動には現在約10人の兵役拒否者が参加しており、今なお増えつつある。今まで彼等との間でトラブルが起きた事は一度も無い。

私はこの様な活動は教会が介入し援助すべき事ではないと思っているが、撰抜徴兵局が認可しているの以前よりは活動がし易いことは確かである。正規の組織がこの活動の監督責任を取るべきであり、ユニタリアンはクウェーカーからその責任をほぼ引継いでおり、これからも進んでこの活動を援助して下さると信じている。

兵役拒否者と身体障害者、まさに理想的結び付きである。まだよい仕事を見つけられないでいる多くの兵役拒否者に広くこの事を伝えようではないか。

(呼吸器系小児四肢まひ)

著者住所; 2223 Ward Street, Berkeley,  
California 94705



# 身体障害学生の活動

John Hessler

C 5 - 6 四肢まひ (第6頸髄損傷)

2532 Durant #2, Berkeley,  
California 94704

1970年11月23日

1968年9月：パークレーの大学校内にあるコーウェル住居計画は、連邦政府から資金を与えられた。この資金によってすでにコーウェルで始められていた12人の居住学生を擁するこの活動はその範囲を広げていった。制限された活動の中でコーウェルは同じ様な障害を持つ身体障害者と連日連絡を取り、彼等が持っている共通のニードをはっきりさせた。

このグループは正式には1960年9月“*The Rolling Quads*” (さまよえる四肢まひ者達) という名で学生達によって組織され、会員の多くは勿論重度身体障害学生だが、他の学生も、特に付添人として働いたことのある者が活動の一端を担った。この学生グループは身体障害学生が多くの問題を抱えていることを知り、彼らの為に何かしようと決心した。それでは学生達がその為にどんな努力をしてきたかを少し述べてみよう。

まず初めに身体障害学生と共に議論に加わり、主な問題点を明確にしようと努めた。その結果、(1)世話をしてくれる付添人雇用、(2)住宅、(3)交通機関、が大きな問題であることがわかった。当初、それらの問題は、コーウェルにあるような共同住宅を作ること(学生に運営されているものは除くとして)で解決されるのではないかと考えられた。しかし調査の結果、それには莫大な費用がかかり、設備を整えるのに数年はかかることがわかったので、そのかわりに、事務所を置いて身体障害学生の為に出来るだけ多くの奉仕をすることにした。その活動とは、(1)付添人を何人か確保して身体障害学生がいつでも雇えるようにする、(2)使用可能な適当な家を探す。

ちょうどその頃、今はカリフォルニアで政治学のph.D.をめざして勉強中のエド・ロバ

ーツがワシントンD.C.で教育事務局の相談員として働いており、彼はそこの特別奉仕課に、どんな活動が身体障害学生に必要とされているかを報告した。このエドの報告を元にして私達は政府に資金認可の要求を出す準備を始めた。

政府への要求を出す為にまず大学に“身体障害者自立作戦”と呼ばれる講義が設けられた。その授業は次の二つのことを条件としていた、(1)この運動に関心を持って携わる学生であること、(2)卒業単位に入る。授業では、ディスカッションや、私達が何をしたいのか、そしてそれが実行に可能であることを訴えるために多くの調査がなされた。講義は10月から12月まで続けられ、その結果要求草案の概略が出来た。

最後に、身体障害学生、非障害学生20人による調査書類が出来上り、学生3人と学部顧問が仕上げをした。

資金調達要求には大学の認可が必要であったが私達は、かつてリハビリテーション・センターの部長をしていたことのある、ロバート・ジョンソン副総長の支持を得た。

現在私達は、机、タイプライター、電話のある6部屋の事務所を使い、所員も雇い、ここで身体障害学生が必要としている活動を始めている。私達は問合せに返事を書き、学生が大学に入れる様に援助し、大学内ではどんな型の運搬器具を使用するのがいいか助言を与えたりする。又身体障害学生を大学、社会に適応させ、付添人や住宅探しの手伝いもしている。

事務所は又身体障害学生の会合場所としても使用されている。毎日多くの学生が立ち寄り、そういったことで私達のが事務所が意見交換の場となり、本当の意味で学生にまかせられた運営が出来るのは嬉しいことである。

この補助金には財政面で学生に援助するものは含まれていないので、私達は財政面では間接的援助をしている。つまり、お金を与える事は出来ないが、必要としている人に資金源を見つけてあげたり、身体障害者援護会、職業訓練局、奨学金委員会等にその任を負わせ

ることをしている。

今やこの事務所も確立したので、車椅子修理場、緊急時の付添人サービスを始める事を計画しており、又大学周辺の住宅探しを続け、付添人をもっと多く確保して、学生達が面接した上で自由に選べるようにしたいと思っている。

私達は、自分達のニードを一番よく知っている身体障害学生自身による活動をするようにと勧めている。又学生間ではオープンで誠実な付き合いをするようにという事も強調している。これはニードをはっきりさせ、一致協力して解決に向うのに欠かせないことである。ワシントンの特別奉仕課に連絡下されれば概略を説明し来る年に出す要求の準備に関するお手伝いをします。要求を書く事について何かわからない事がある時はいつでもお尋ね下さい。又私達の活動に関する質問も歓迎いたします。

## 身体障害者の法律上の権利

Richard C. Allen, J. D., LL. M.

法学部教授、ジョージワシントン大学（ワシントン大学 D. C.）の法学、精神病学、犯罪学研究所のディレクター

下記に掲載された抜すいは、著者の許可を得て（Supt. of Documents, U. S. Govt. Printing Office, Washington, D.C. 20402. 102 pp. 1969. 50¢）から取っております。

### “建築上の障害物を除く法律”

近年連邦政府が身体障害者のために定めた唯一の最も重要な法律は、一年程前に制定された P L 90-480 であろう。その新しい法律によれば、この法令の実施日以降設計、建設し改造されるどんな建物も身体障害者が入り使用出来ることを基準にしなければならない。この様な法律は全州で実施されるべきであり、基準をもっと改めて全公共建造物に適用されるように建築規定の一部に入れるべきである。

### “偏見という障害物”

これは運輸機関、公共宿泊施設面に、又連邦規定の元にある企業や施設への雇用においてさえも見られることである。身体障害者が被むっているこういった偏見を無くすために、連邦市民権法に特別法令を入れるべきである。

### “総見”

果して身体障害者は、彼等が社会の一員となることを法的に要求出来る当然の権利を持っているだろうか。福祉、医療手当、社会復帰、職業訓練の権利、その他身障者にとって不便な点を除去し、身体障害そのものをよくするのに役立つ事柄に対する“権利”が認められているだろうか。真に、“権利”という言葉がこれ程適切に使われる場合は無いであろう。

私達は、国家を存続させる努力をすると同時に身体障害者問題を解決する努力を惜しむべきではない。

## 法律制定に必要な援助

Leonard F. Goldwater

筋ジストロフィー四肢まひ

305 W. 28 St., New York, NY 10001

1970年7月7日

合衆国では重度身体障害者の財政的援助要求に応じて、それに見合う内容をもった計画がなされている。それにより施設にいる重度身体障害者は、彼等が一層自立した生活をしようとする際よくぶつかる問題を解決し易くするであろう。

それが完全に履行される時、合衆国は初めてヨーロッパ諸国の身体障害者が何年も前に得たレベルに達することになるであろう。その為の法令が（The Fawilg Assistance Act）

“家族手当法案・1970年（H R 16311）”である。

実際にはこの法令は、家族に最低収入を保証することにより福祉形態を変えようとするものである。しかし働けない人の場合、合衆

国が身体障害者に最低月 110ドルを保証することを要求している条項は意味深い。働ける場合でも、収入が月 305ドル以下なら順応率に従って政府の援助が受けられるものである。

身体障害者に対する収入保証は、現在数州が自発的に行っているにすぎないが、最終的には連邦政府が健康保険と合わせて、重度身体障害者が自立生活を始める際具体的計画が立てられるように、国家の仕事として取り扱うようになるであろう。 編者：

1970年の家族手当法案は一度上院で否決され、1971年1月22日に修正案が持ち出された。その新法案、H. R. 1, 1971年社会保証修正案、は歳入議長ウイルバー・D・ミルズによって起草され、ニクソン政府の支持を得た。

それには老人、遺族、身体障害者に対する、

医薬、医療、母子の保険、家族援助計画、老人、盲人、身体障害者援助計画が含まれている。

その法案によると、4人家族の貧困家庭に対し年1600ドルに代わって2400ドルを保証し、老人、盲人、身体障害者を福祉事業から切り離して社会保証を受けられるようにし、現在の法律では恩恵を受ける資格のない15万人の若い身体障害者にまで医療を拡大している。

1971年5月に8つの異なる健康法案が出された。そこで私達は身体障害者個人や彼等が属している団体に、彼等が健康保険やホーム・ケア等に対して持っている要求を上院、下院議院に書き送るようとうながした。それによって彼等が自立生活をする際に具体的計画を立てることが可能になるであろう。



(写真説明)

オハイオ州のクリーブランドの市役所の前で行なわれた全国脊損連合のメンバーによるプラカードデモ。建築上の障害を除くための法案の通過を訴えている。

## 建築上の障害

ギャゼットには、国の内外から建築上の障害物を除去する法律制度のために、どんな資料が実際に使われたのかという問い合わせが多数来ております。そこでいくつか代表的なものを御紹介しましょう。

〈※資料は33頁につづく〉

## 住宅

身体障害者の自立生活に関する問題点をもう一度全体にわたって再検討してみる必要があろう。自立生活における問題点は、しばしば住宅問題と同義とみなされてきたが、実際には、住宅はそのほんの一面にすぎない。自立生活にはその他にも、運送機関、レクリエーション、雇用、教育問題、家庭では付添人、適応、器具、健康管理、療法、車椅子での食事、



訪宅看護婦、家事問題等がある。

身体障害者のための住宅は、彼等が自分達に合ったものを自由に選べる様に種々なくてはならない。その選択とは地域的観点からは都会、田舎、郊外かという事、形としては現在住んでいる家でいいか、あるいは障害物のないアパート、家、ホテル、下宿、共同住宅、青年の家、里親の家庭に住むかという事である。

最近身体障害者の有志グループ等が住宅問題に取り組み、試みをしている。しかし充分選択が出来るように種々の家を準備したり、付添人を確保しておくには財政的に負担が重過ぎ行き詰ってしまった。州あるいは国家が何らかの形で、それにとってかわる基金、補助金、情報源となるべきであるが、幸いにも、当時未決であった健康法によって基金、補助金調達が楽になった。国家的な“自立生活局”(Office of Independent Living)という様なものが出来て、そこで付添人を確保し、適当な住宅のリストを作り、又住宅の専門家や重度身体障害者によって運営される情報交換センターとしての働きも出来るようになる事が望まれる。

最近ギャザットに寄せられる住宅に関する質問は、ほとんど脊髄損傷患者からであるが、それは彼等が、ホテルや一時宿泊施設の不足から行く所がなく、不必要に多額な入院料金を払って退院を長びかされているからであろう。読者の中で重度身体障害者(マサチューセッツ、オハイオ、ミズーリ、テキサス、メキシコの脊髄損傷患者を含む)の自立生活計画に関する説明御希望の方があれば、お知らせ下さい。

又あなたのお考えや計画もお知らせ下さい。それが又他の人達にも役立つこともあるかと思ひます。ここに何冊か参考になるものをのせましたのでよく研究なさって下さい。

- “Avenues of Action for Long Term Care of the Multiply Handicapped.”

「長期療養の身体障害者の為に」

エルジー・D.ヘルゼル, Ph. D.

住宅の歴史に関する深い研究,

Rehabilitation Literature 1965年9月号. 25  
発行所: National Society for Crippled children and Adults, 2023 W. Ogden Ave. Chicago, Il. 60612

- “Housing for the Physically Impaired.”  
「身体障害者のための住宅」一計画と設計へのガイド

HUDの概略, 内容豊かな本文と参考書の目録付, 454, 発行所: Supt. of Documents, U.S. Govt. Printing Office, Wash. DC 20402

- “Housing Legislation for Handicapped.”

「身体障害者の為の住宅法」

簡明な概略

Mrs. Marie C. McGuire, Program Advisor for Problems of the Elderly and Handicapped, Department of Housing and Urban Development, Washington 20413

- “Residential Care Need - A report to the California.”

「要求される住宅」- カリフォルニア州議会 State Legislature へ提出された報告, 実際の価格を提示した, 4年間に渡る巾広い研究。

- “Residential Needs of Severely Physically Handicapped Non-retarded Children and Young Adults in New York State”

「ニューヨーク州における知恵遅れでない重度身体障害児と青年の居住に関するニード」  
ジョセフ・フェントン, ロバート・モ・アイアーによる, 極めて貴重な報告。

Dr. Fenton, Chief, Division of Research and Training Centers, Social and Rehabilitation Services, Department of Health, Education, and Welfare, Washington, D.C. 20201

(一方井柞子訳)



# 教育

## 共学寮

Kitty Magee

12才の時私は医者のお勧めで第7学年を中退しました。そしてメイヨー・クリニックとマサチューセッツ総合病院にそれぞれ連れて行かれ、動作、平衡感覚、言語、視力、聴力、といった“思考力”を除く全ての神経系統に変化をおこすめずらしい病気であるフリードリッヒ運動失調症と診断されました。その病気は進行性で、それについてほとんどわかっていないのでF・Aに対する治療法は全くありません。治療といえば進行を止めること位でそれもほんの短期間なのです。しかし幸運にも私は生まれつきどうしようもない楽観主義者なのです。

私は生きている“今”を大切にしなければならない事、問題がおきた時に解決することを学びました。先を見越してまで将来の事を考えなくてもいいと思っています—でも“私は橋にさしかかれば必ず渡ります”私は大学へ“通う”前もそういう姿勢でした—お陰で卒業も間近です！

高校での私の関心事は大学でうまくやっで行かれるだろうかという事ではなく、ただ高校を卒業出来るかどうかという心配だけでした。1963年当時、私は卒業が1年遅れていました（1年間のヨーロッパへの休暇旅行はそれだけの価値がありましたけれど！）ので、家庭学習プログラムに加えて通信課程を沢山取ろうと思い立ちました。（私は1度に10課程を取ったのを記憶しています）。そして1965年6月にリンカーン・サウスイースト高校を卒業することが出来ました。

私は高校1年の時に20のカリフォルニアの大学の内から、ボブ・マッコーンという先輩が卒業していたネブラスカ・ハスティングスにあるハスティングス大学を選びました。彼は1963年ハスティングス大学を優等で卒業し、

今は理論物理学の博士号を目指してスタンフォード大学に車椅子で通っています。彼のような例は尽きぬ向学心に燃える者にとっては驚くには値しないのです。

ハスティンクスは小さな大学で（現在850人が在籍しています）車椅子の学生は私一人だけなのでその為の設備はありません。階段を昇らなければならない時には、力のある男子がエレベーター代りになって助けてくれます。

共学寮には絶対的に有利な点があります。他の学生と交わりを持てるというばかりでなく、男子学生がフォルクスワーゲン・バスを運転してくれたり、私の車椅子のベリルがとてつもない時に暴走するのですが、そのモーターや、マイクロスイッチを直したりワイヤリング等、大切な事をやってくれるのです。

私は又ノートを取ってくれる人を必要とします。手で書けないので（出来るのですが、とてもろくく解読が必要なのです）、学生がカーボンで写してくれたノートを使っています。講義をテープに取って電動タイプライターで（たどたどしい打ち方で）ノートを取ってくれた人が抜かした大切だと思う所をうめます。二人の人間が同じ考え方をするなんてあり得ませんから。私はそれに時間を使い果してしまいましたが（1時間の授業のノートを整理するのに2時間かかります）それだけかかっても、それは価値あることで自分のものとなっています。時間をかけて経験するのは大切な事です。

ハスティンクス大学での4年半を通して私はルームメートの助けは必要でないとわかりあとの1年半もっとよい方法として、一人で住んで雑用をしてくれる学生を雇いました。これはとても具合よくいきました。手伝いは時間を節約するのが目的でしたが、勉強をしている時にも欠かせません。何をしても私はとても時間がかかるので、時間割を作っても、それが予定通り行くようにするのは大変なのです。

私は英語と同様課外活動にも参加しています。一年になった時、私はチェスクラブ、学



Kitty Magee

生教育研究会、文化交流委員会、文芸クラブ地域の女性クラブの会員になりました。私は学長の名簿に載り、年鑑誌、文芸雑誌のスタッフになりました。これは皆勉強と両立しました。私はここの学問的雰囲気、生活環境、諸々の活動、それらにも増して自分の専攻が気に入っていますし、もっと高度の教育を受けたい気持ちにかられています。私は地学、心理学、英語（私の専攻）に興味を持っていますが、ジャーナリズムで身を立てるのが自分に最も向いていると思っています。

ジャーナリズムを単に勉強するだけかあるいは修士を取るか、私の将来へのプランはもうろうとしています—恐らく新聞の特ダネ記者かコラムニストになるか、旅行誌のスタッフとして働く事になるでしょう、どちらも私には興味があります。でもまず私は大きな大学でジャーナリズムの様々な分野を勉強してみたいと思っています。私には今でもあの響きが聞こえて来ます「橋にさしかかったら私は必ずそれを渡ります。」

編者より：キティーの家の住所

3121 Sheridan Boulevard, Lincoln,  
Nebraska, 68502.



## 電話による大学教育

Tom Loehr

ジェリー・マクレーンにとって成巧とは、努力、信念、忍耐を同じ様に持って仕事に対処することによって得られるのです。彼は5才の時に筋ジストロフィーにかかり、公立学校には3年しか通いませんでした。その後彼は身体障害児のためのロバーツ・スクールに入り、一週間に2、3時間家で家庭教師について7、8学年を終了しました。

彼が高校に入る少し前、インディアナポリスの学校監督者の代表が彼に通信装置を使って授業を受ける実験のモルモットになる意志はないかとたずねて来ました。彼は自宅学習から逃がれられると、そのチャンスに飛びつきました。

ジェリーは、その通信装置は一人では学校に行かれない人が教育を受けるのにはすばらしい方法だと認めています。装置そのものは簡単で、電話会社が彼の家と学校に装置を据え付けるだけでいいのです。教師がしなくてはならない仕事は電源を入れることだけです。

彼はこの新しい型の教育方法に見事こたえてマニュアル高校をクラスでほとんど一番に近い成績で卒業しました。この成巧で彼は大学に行ってみたいという気持にかられましたが、照会したインディアナポリスの二つの大

学から断わりの返事が来ました。そこではまだ通信装置のことは知られていなかったのです。

高校卒業の時が来てもジェリーはまだ行く大学がありませんでした。しかしその日地方新聞は彼が通信装置を使って成巧した話をのせ、夜にはテレビのカメラマンが彼が卒業証書を受け取る写真をとりました。翌朝インディアナ・セントラル・カレッジの入学許可係から大学で通信装置を使うインディアナ州では初めての学生になることについて話をしたいと呼び出しがありました。

彼は州のリハビリテーション部が学資の約巻を払ってくれることを知りました。又彼はニューヨークの団体に連絡をとって、年額300ドルになる電話料金の支払いを援助してもらう事になりました。この事を通して彼は「自分の能力に確信を持って援助を願い出れば、喜んで手をさしのべてくれる人が多勢いる」という事を知りました。彼は大学に行くために無利子でお金を貸してくれるという見ず知らずの人からの電話も受けました。

ジェリーは通信装置を通して家に居て授業を全部終了しました、しかし試験は全て学長室で受けました。彼が授業に参加することで彼のクラスの学生の多くは鼓吹されました。彼らは四年の時順番で彼をクラスの副委員長に選びました。彼はクラスで2番目の成績で卒業しました。

学位を取って彼は生活費を稼ぎはじめました。彼は家庭教師を始め、大学4年の時始めた生命保険会社の夜間電話サービスの交換手の仕事を続けました。彼はすぐに借金を返せるようになりましたが、それでも学校に戻りたいと熱望していました。

彼は法律を勉強したいと思っていたので、インディアナ大学のロー・スクールに問い合わせました。しかし彼が通信装置の事を持ち出すと再び入学を拒否されました。その後5年経って新しい学長に代わった時、ジェリーはインディアナで最初の通信装置を使う法学部生になるチャンスを与えられました。そのお陰で今の彼があるのです、今彼は学位へ



のちようど半分の道のりを過ぎた所です。

彼はもうすぐ学校に行かれると嬉しそうに話していました。「新しい法学部の建物が建設中で、1970年の秋までには完成するそうです……一階にあって上の階へはエレベーターがあります。」

もち論、通信装置にはいくつかの欠点もあります。ジェリーは、他の学生との接触には限界があり、彼等と意見を換わす機会がないことに気がついていました。又、図書館の資料を利用する事もあまり出来ません。しかしこれらの問題にはとても打ち勝てるものではありませんし、彼は問題が持ち上がるごとに処理して行くことにしています。初めの言葉をかりれば「橋にさしかかった時には渡らざるを

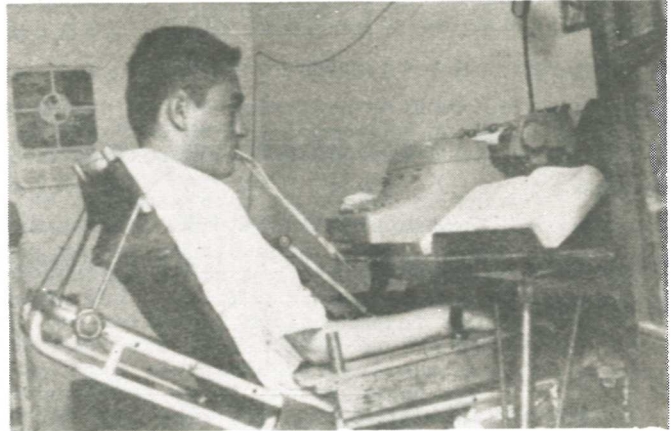
得ないのです。」

ジェリーは多くの橋を渡り、多くの場合先駆者でした。彼の勤勉さと、自分の能力に対する信頼と忍耐のお陰で、次に続きたいと願っているものはもっと楽になるのです。

住所：1020 N. Euclid Avenue,

Indianapolis, Indiana 46201

编者：電話による教育に関する詳しい事はMr. J. A. Richards, Educational Director, Executone, Inc, 47-37 Austell Place, Long Island City, New York 11101におたずね下さい。又高等教育に関してはギャゼット(1962 Spring - Summer版)を御覧下さい。(障害者には1ドルでお分けます)



## エンジニアリング

Arturo Heyer

ギャゼットに私の原稿を載せていただける事を知ってとても嬉しく思いました。こうして、私と同じ様な状態にある方に、私の経験やいくつかのアイデアを役立てていただけると思っています。私自身ギャゼットを読んで、他の方の経験から勇気を得ました。

私はカリフォルニアで生まれましたが、私が赤ん坊の頃にメキシコのガダラジャラに住むようになりました。5人の兄弟と4人の姉妹の2番目で、6年前17才の時にダイビング

で首を折るまでは普通の生活をしていました。

私は地方の病院に連れて行かれ、第3,第4頸部脊髄損傷とみなされました。約17日間そこに居てそれから家へ連れて来られました。私はストライカー・ベッドで丸一年を過ごしました。しかしそれは私が人々を愛する事を知った素晴らしい年でもありました。私は自惚れ屋でいつも人には無関心でした。しかし今や私には彼らが必要でした。私は人間がどれ程素晴らしく又偉大なものかを学びました。私の家族も友人も皆、身体的、精神的に進んで私を助けてくれました。私に大変力となってくれたある友人の牧師の言葉が忘れられません「あなたの置かれている状態は絶望的なものではありません。反対に私達の多くはあなたの様



になりたいと願っています。なぜならあなたやあなたの様な人達は皆神に特別に愛されているからです。つまりあなたは自分自身で人生を偉大なものにする機会を与えられているのです。他の機会に私はこの友人に宣教師になりたいと云いました、すると彼に人生において私は充分使命を果たしていると云われました。別の友人が、頭をなまけさせておかないで何か勉強した方がいいと云ってロシア語のテキストを持って来てくれました。それまでは、毎日4,5時間テレビを見ていたのですっかりたいくつしていましたのでロシア語の勉強はとてもおもしろくて、もうテレビで時間を無駄にするようなことはありませんでした。弟のカルロスに、毎日3,4回筋肉運動をさせられ、お陰でまもなく首と肩の筋肉の随意運動が出来るようになりました。それから父が、頭を使って物が書ける仕かけを何時間もかけて作ってくれました。それはすばらしいものでした！さっそく、友人や親戚に手紙を書くのが私の趣味となりました。今私は一日中とても忙しい思いをしています。午前中は手紙を書き、午後はロシア語を勉強しています。私は自分の体調を気にかけている暇もない程、チャレンジに満ちた新しい生活を満喫するようになりました。

その最初の年は飛ぶ様に過ぎて、学校に戻る時期が来たと思いました。私は戸外に出られる車椅子を持つのが念願で、学校に行けばすぐにでも持てると思い、いい口実にしました。左腰にギブスをはめて脚をのびたままの状態にしてあるので、それを固定させておくのに特別注文の椅子が必要でした。私達は急いで3ヶ月で用意を整えました。しかし怪獣のように大変大きく出来てしまいました。最初はそれを使うのは気まりが悪かったのですが、外に再び出て行かれる大きな喜びに比べたらそんなプライドを捨てるのは楽でした。そしてじきに、どこに連れて行ってもらうのもくつろいだ気分になれました。学校はとても楽しく、又、弟のカルロス（3番目）が私と一緒に勉強しながらノートを取ってくれましたので私は試験の時にしか書き用具は使

ませんでした。彼のお陰で高校の最後の年はとても楽でした、楽すぎる位でした。

学校から離れて私は並木通りを歩かせてもらうのが好きでした。もっと長く散歩する時は自転車で、トレーラーの様に車椅子を引っぱることにしていました。そうすると散歩はもっと楽しいものになりました。結局、椅子の寸法が大きいことは無駄ではありませんでした。何しろトレーラーの様にとても役に立ったのですから。この同じ方法は、この後ずっとVW車を買うまで、大学に通うのに役立ちました。

私達が高校を卒業するとカルロスは勉強の為にアメリカに行ってしまう、私は一人で大学にいかなくてはならなくなりました、それは新しい挑戦でした。私は父に書き用具をもっと取り扱い易いものにしてくれる様に頼みました。その結果私は、誰にも紙を取りつけてもらわなくても手早くノートを取ったり試験を受けたり出来るようになりました。又父は一人で本を取り扱える方法を生み出してくれました。それは私が歯でつかめる、特別な二又の長いアルミニウム製の棒です。先についている消しゴムはとても大切で、それが無いとページをめくるのはほとんど不可能です。私は、消しゴムがすりへった時にさし代えるのが楽という事と二又の棒に合うので鉛筆を使っています。

書く時は、似た様な用具でもっと短かいものを使います。それはペンがついていて、ノートを扱うための消しゴムもついています。ペンの先端は、私ごとく範囲内で計算尺を扱うのに具合がいいです。この書き用具は、書き具合をよくしたり、計算尺も扱い易いようにするのもっと短かくしなければなりません。しかしそれを使う時は、紙に目を近づけるので目が疲れない様に強度の拡大鏡をかけます。私は3段階に分けられたメガネを使っています。度の弱い部分は書くため、中度はブックホルダーで本を読むため、強度は黒板を見る時に使います。

機械製図を作るのに、私はいつも弟や妹に手伝ってもらい、自分で出来ないのが不満で

した。それで私は一人でも出来る様な機械を作り出そうと決心しました。私が設計をして、一番下の弟が私の手となってそれを組み立ててくれました。今私達は精密なものを沢山書いている所です。私は何度も試してみても、これからは普通の製図者とかわりない時間で製図出来るということがわかりました。私が使うものは長い棒と機械だけです。その使い方を説明するのは大変むずかしいのですが、もしこの用具や他の用具に興味をお持ちの方

がいらっしゃいましたら、お知らせ下さい。喜んでお手伝い致します。

これらの用具のお陰で大学での勉強は困難ではありませんでした。今私は8学期目を迎えています、きっとあと約1年で機械技師になって卒業出来ると思います。その後は自分が学んでいるガダラジャラの自治大学で教えるつもりです。

住所: Escorza 442, Guadalajara,  
Jalisco, Mexico.

(一方井柝子訳)

---

<※> 26頁より 建築上の障害についての資料 (原文のまま)

- *The Newsletter of the Committee on Barrier Free Design of The President's Committee on Employment of the Handicapped.* Washington, D.C., 20210. Free.
- *Design for ALL Americans.* A Report of the National Commission on Architectural Barriers to Rehabilitation of the Handicapped. Supt. of Documents, U.S. Government Printing Office, Washington, D.C. 20402. 50¢
- *The Goal is: Mobility!* Environmental and Transportation Barriers Encountered by the Disabled. Published for the National Citizens Conference on Rehabilitation of the Disabled and Disadvantaged by HEW, Supt. of Documents. 40¢
- *Architectural Barriers Fading From The Scene in Minneapolis, Minnesota.* A Legislative Report (and other local architectural barriers activities). The Minnesota Society for Crippled Children & Adults, Inc., 2004 Lyndale Ave. South Minneapolis, Minnesota 55405. Free. Also available on loan without charge: "Sound the Trumpets," a 22-minute, 16mm, color film dramatically presenting the whole barriers picture.
- *Architectural Planning for the Physically Handicapped & Current Materials Available on Architectural Barriers.* These comprehensive bibliographies are available from: The National Easter Seal Society for Crippled Children and Adults, 2023 W. Ogden Ave., Chicago, IL 60612.
- *The Elimination of Architectural Barriers on Campuses.* Free handbook. Alpha Phi Omega, 1100 Waltham Bldg., Kansas City, MO 65106.
- *Transportation for the Handicapped. Selected References. Bibliographic List No.1.* Free. Dept. of Transportation, Office of Administrative Operations, Library Services Division, Washington, D.C. 20590.

Ω



## 企業家として

### —ガーソン氏（ポリオ）の場合—

Tom Loerhr

---

ベンジャミン・S・ガーソン(Benjamin S. Gerson)がポリオ(小児マヒ)にかかったのは、43才のときであった。ガーソン氏によれば「この病気にかかるには、少々遅いのだが」である。全く、病気というものは、年配者に対して礼儀知らずである。だが氏の場合、年をとって良かった点がいくつか取った。というのは、それまでにすでに彼はハーバード大学の法学士をはじめ、立派な教育を受けており、ビジネスに於いても、かなりの経験をつんでいたからである。

ポリオが彼を襲ったときは、彼は小さな工場を経営していた。彼はこの工場を売ることにしたが、病期中、そして病後もビジネスについての興味を失うことはなかった。三年の間、鉄の肺からロッキングベッド、更には色んなリハビリテーションを受けたのち、彼は再びビジネス社会に復帰する事を決心した。

1956年、電気の電極やコネクターをつくるETC会社を設立した。このビジネスを経営するについては、特に設計された電話器や、ボールベアリングのひじかけなどの補助がつかわれた。(註. 多くの読者は「フィーダー(食事補助)、アームレスト(手のせ台)」

---

## 雇用

---



をよく知らないかもしれない)電話をとりつけられたのは、オハイオーベル電話会社の忍耐強く、種々の工夫をこらした援助によるものであった。

E T C社の設立当時は小さな工場と2~3人の作業者というささやかなものであったがすぐれた能力と、あくなき精進は、3つの工場と250人の雇用人という発展を実現させたのである。1968年に、I T T社の申し出をうけて合併したが、以来、氏は理事として、変わることなく、従来の役職についている。

ビジネス社会に戻るに当って、障害に打勝つためガーソン氏の頭に浮んだのは、次のような基本的な考えであった。即ち、まずとるべき道は、自分が楽しみ、喜びを持つことが出来、自分の潜在能力をほどよく引出してくれる分野を選ぶことであると感じたのである。そして選んだのちは、休むことなくそれに集中することである。ビジネスにおける成功の主要な鍵は、となりの友よりよいということであり、人生と同じく競争なのである。よい結果を欲しいのなら、人はすすんで働かなくてはならないのである。

住所：18560 Parkland Drive,  
Shaker Heights,  
Ohio 44122

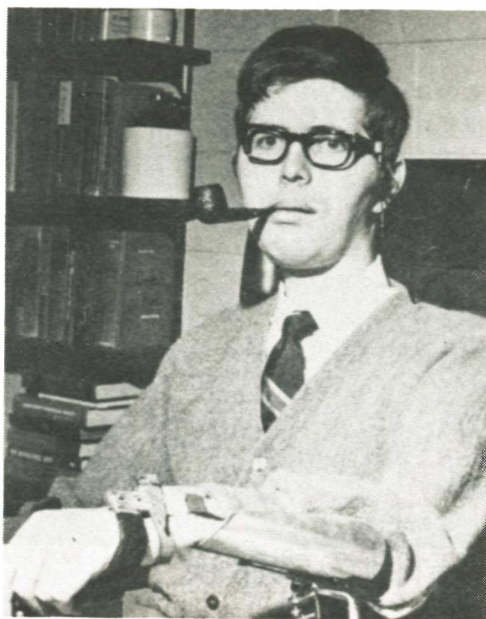
## ビジネスマンとして

—アーベル氏(ポリオによる)  
四肢マヒ)の場合—

Joe Laurie

通称“ローイ”で知られるアーベル二世(W. L. Abell, Jr.)はジョージア州コロンバスに住む、独創的な青年である。これまでに彼は、自分自身の考えたことを現実的ではっきりとした努力をかさねることによって、実現させて来ている。

アウバーン大学の美術生の5年生のとき、ポリオに倒れて以来彼は四肢がポリオに犯されている。しかしながら、彼の若き人生の掛かり合いまでが倒されてしまったわけではなく、



指にペンをテープでまきつけて、何かを呼びさますような独創的な図面を彼は描いてきたのである。

彼は33才になる現在まで、ブリッゲトリー設計から、井戸掘り機器まであらゆる種類の創造的な企業を求めて来た。そしてついに、大当たりをしとめたのである。つまり、チャールスバイラムの協力を得て、安いホット・ドッグに魅力を与えていた“スヌッフイーの掘っ立て小屋”として知られたレストランのチェーンを発展させて、ついに有名なケンタッキー・フライド、チキンのチェーンレストランを経営するケンフロ社に、高い値で買いとらせるまでにしたのである。

この冒険の前には、ロイはコロンバスの広告宣伝会社を経営していたが、ここでの仕事ぶりによって、彼はその年の「ジョージア障害者」として選ばれている。今彼はその商売とは離れて、更に高い所を目指して、ステーキとビールの専門の新しいチェーンレストランをはじめようとしている。これは軌道にのればおそらく買いとられるであろう確実に成功するものである。何んたるアイディアをこの青年は食物に対して持っていることか。そしてこの押進力のバツグンさ。もしも読者のみなさんが興味があるなら、彼は支店を売っ



てくれるかもしれませんよ。

ロイは最近、離婚した魅力的な婦人と結婚。その妻と一緒にレディー・メイドの4人の子供を貰った。一家は現在、コロンバスで、湖畔につきだした所に模範となる新たな家庭を築いている所である。出来れば、美しい大きな館となるはずである。一家は屋根の高いグッジ・エクゼクティブ・バンという車を持っていて、アーベル夫妻と子供達はどこへでも快適に行くことが出来るのである。

住所：P.O.Box 5341, Columbus,  
Ga 31906

## 計画の調整役

Louis Michaux



私の簡単な経歴からいいますと……。私はこの10月で35才となります。生れたとき以来の脳性マヒです。1959年に大学はリッチモンド専門研究所を卒業し、更に修士号を表老教会派の教育学部より、キリスト教教育に関して与えられました。それから5年あまり、エписコバル教会の日曜学校で教えました。

私は現在、リッチモンドの繁華街の中にあります大エписコバル教会の中に付属している成人教育センターの計画調整役として働いています。このセンターは、教会から部屋と光熱の提供をうけてはいますが、地域社会の一つの計画でありたいと考えています。私の

主な役目は、参加者のためのセンター外でのプログラムの作成と人間関係に関するものです。この仕事を私は大変好んでいます。というのも、決められた計画をどう調整役が努力して推進するかというこの仕事は、大いにやりがいのあるものだからです。

更に障害者と地域社会が存在することの最終的な方向、つまり新しく、積極的な可能性を、新しき教育、職業、リクリエーション、住居、交通機関に関して論じてゆくのです。

これらは、大切な突破口であり、行動する積極的な考えによる地域社会の動きと、障害者自身が自分達の必要性を明確にしてゆくことによる、これまでとは違った方法で、これらは達成できると著者はといています。

「障害者と地域社会」この重要な論議は、最後の二章で行なわれており、これを補うはじめの方の章は、態度、忍耐、人間関係、痛みの論理的展開の展開、教会は如何にして障害者に力を貸すことができるかについて述べられています。

またこの本には、応用器具、教育、住居、法律について付表がついています。

住所：500 Henri Road,  
Richmond, Virginia 23226  
P 113

(編者注)

校正が終って印刷に廻したあと、ミショー氏の書いた本である「身体障害者と地域社会——いくつかの挑戦的な、突破口——」の出版社より下記のような知らせがありました。

この挑戦的な教書の中で、生れながらの障害を持つ著者は、身体障害者の基本的な感じ方や態度を、といてみせています。この出発点は、いらだちや絶望を伴ったもので、読者をして、それが障害者にどんな意味を持つものかを感じさせることをねらっています。…

(中略)…この出発点から進んでミショー氏は障害者が、障害がありながらも、意味のある人生をおくる方法を、態度、戦う権利、設備器具の改良、よき関係の確立に関して述べています。

まる7年もの空白のあと、一族のスタントン・ロング保険会社に戻ったデイビッドスタントンは父と兄とともに働いている



## 「保 険」

### David Stanton

1964年の労働の日、デイビッド・スタントンは自宅のプールに飛び込んで首を骨折した。1965年の5月まで、オハイオ州立大の病院で治療を受け、家に戻り、1970年2月に家族のしている保険会社のオフィスに再び戻ったのである。

病院のO.T. (理学療法士) は、彼を仕事の社会に戻してくれた大きな力であった。

「私は年1回、再評価と、新しい研究や、器具の改良を学びに病院に戻るようになっていくが、実際は月に1回位はいつている」と彼は述べている。

会社がある邸宅の玄関にはスロープがつけられドアは広げられた。

特別な電話器と録音装置が備えられた。第二次大戦中の医学生が私の付添人兼、油圧リフト付自動車の運転手として働いてくれている。

「私は家に戻れることができ非常に幸福です。妻と私は三人の可愛らしい子供がいる家庭があります。

事故以来私は自分の経験を書き綴った事はありません。しかし皆と同じようにいやな事も少しはありましたが、ほとんどは良い思い出です。

私の日常生活は皆と同じように忙しい。家のこともするし、私自身の趣味もあり、何よりも、私は口先だけの人より、行動の人になりたいのです。」

「私自身の願いは、障害をとりのぞき、よりよい研究と建設的なたえざる闘いを押しすすめることである。。Creative Living, Incの様な組織をもっと促進させながら、地方における健康管理機関を確立する為のたえざる闘いを押し進める事であるのです。

デイビッドはマイアミ大学で、商学士号を得ているし、朝鮮戦争にも参加している。現在、北オハイオ中央技術研究所の医療技術審議会のメンバーでもある。過去の活動によって、マンスフィールド・ジイシーズ最初の永久会員に選ばれているし、1963年のその年の傑出したジェイシーとして選ばれてもいる。

彼は、エルクス・クラブやエクステンジクラブのメンバーであり、マンスフィールド地区の保険委員会の前会長でもある。

障害者雇用のための大統領委員会も1971年に感謝状を彼に送っている。

住所は P.O.Box 397

Mansfield Ohio 44901

# 保険

## 在宅の仕事

Robert E. Hitz



私が機械工学士号を得た1939年にはすでにクラッチを使い始めてから1年位たった。その当時、股関節や脊椎は関節炎の急性期であったが、その後これらの関節はすべて硬直になってしまった。

急性期の状態では脊椎の補装具をつければまだかなり活動することはできた。そして精力のほとんどは関節炎にかかっている骨端同志が、まともにぶつかりあって起る痛みを耐えるのに使われてしまった。

これらの関節がそのうちくっついてしまい、脊椎や股関節が固定してしまうということや、また一旦固定してしまえば今度は痛みがやわらぐのではないかと予想はしていた。

このような状態は、準備していた職業のことを慎重に考えさせるものであったが、何とかして、まっとうできる仕事を捜すことができることを希望していた。

私が簡単な仕事を二、三やってみたとき、私自身ははっきり解ったことは、私が動けないということは私の前途に大きな障害となることであった。そして、その障害を克服する唯一の方法は、他の人々の親切であり、私の所へ事務所においてもできる仕事を持ってきてくれることだと分ったのである。

もし私が経験をつんだ技師であったら家にいて仕事をして成功したであろうが、大学を出たの私には、如何にしたら独立して充分やっていけるかはわからなかった。

それからの2、3年は病気の為、そのようなことに対する努力をすることができなかった。

そして、最終的には私は真直だけれど固

くなった脊椎と立ったままの形でかたまった尻ということになった。手術をして尻を直すことは試みられたが効果なく、この状態で生きてゆかねばならなくなった。

皆さんは、この文明の社会で、どこに（私のようなものの）座る場所があると考えたことはありますか？座るためにまげることもでなく、階段も上れない人は、非常に狭い所でしか活動できなくなってしまうのです。私の場合は、3階建の家の1階と、表玄関だけになったのです。

私は10才のときから、クラリネットとサクソフォーンをふくことを学び、演奏を楽しんできました。だから、一番最初に頭に浮んだのは、私の知っていることを他の人に教えることです。私はある期間、先生について何をどうやって教えるかを学びました。家庭教師にきてもらい、私のハーモニーを向上させたのです。そしてすぐ、既に教えている教師の女子から二、三人の生徒を廻してくれました。

一人の先生が、楽器の修理と維持を学ぶことをすすめてくれました。私は、自分の機械技師としてのバックグラウンドと数冊のよい本により、私に持ち込まれるほとんどの仕事はこなせるようになりました。

時には私のもっている機械では無理な仕事もありましたが、手先の器用な障害者には楽器の修理は非常に適した分野であることがわかりました。

機械設備はかなり安いものですし、持ち運びも便利です。私の仕事のほとんどが、台所のテーブルの上であいているときにしたものでした。



この仕事の需要は絶大なものでした。まわりを見て、学校の生徒の何人が楽器をいじるかみてごらんさない。落したり、キーを曲げてしまわないまでも、全部が普通の維持を必要とします。先生達は、よい修理工なら喜んで仕事を廻します。よい仕事というものはいつでも要求されることです。楽器屋もよい修理工には仕事を廻しますし、この技術を教える短期間のコースもあります。

この音楽に関する二つの面での仕事を私ができる程度のスローペースですすめたことは私に序々に体力をつけ、忍耐力を養わせました。

2年ののち、私がこの道で、よい生計をたてることは、私の体力では長時間働くことができず、無理なことがはっきりしてきました。

他の人なら、店を持つまでに店を拡大したり、生産や修理件数をあげるために人を雇ったりしたかもしれませんが、私はその方向ではできませんでした。

この時までには、私自身ははっきりしたことは自営業というものは、決められた形で仕事をするのが身体的にうまくない人にとっては大きな利点であるということです。自営業なら、少し働くこともできますし、多く働くこともできます。また一時間おきに働くこともできましようし、お客が必要だけよいサービスをすることもできます。

音楽に加えて、他のことを捜し廻るうちに、盲人の友人が生命保険で成功してきたのに刺激されて、保険業務に向ってみました。

友人と一諸に考えまして、私の生活様式では生命保険より一般保険がより適していると判断しました。

いくつかの会社を当ってみて、わかったのは、この仕事を学ぶ所からはじめて、しかも外には出られず、家の呼び鈴を鳴せない人に代理店を委託することにまんざら関心がなくもないということです。更に又、調査の結果、私は代理店をしていてこの仕事を完全に知っている人を訪ねました。

彼は、私の状態でも可能性のあることを発見し、私を訓練して“代理人”としての州の

免許をとらせることに同意したのです。“代理人”とは彼の会社を通じ、彼の指導の下で働く人をいいます。

私は自宅でわからぬ所は彼にききながら免許の為の受験勉強をしました。

そして、ついに州の試験官を自宅に出迎え私に試験をうけさせたのです。

私達の協定は、彼の事務所で契約をつくり、実務は私の名前で契約者で行うもので、請求書も彼の名前でなく私の名前で行うものでした。

コミッション（手数料）の一部は、彼が私が仕事をはじめのを手助けする間、また彼の事務所のを私に拡張する間の正当なものとして彼がうけとりました。私の方は古いタイプライター、引き出し一つのファイリングキャビネットと、40ドル相当の便箋や請求書を持ちました。また、少くとも私が誰であるかを知っている6、7百人の名前のリストもありました。

このリストを頼りに私は、郵便によるキャンペーンをはじめました。はじめのは、お知らせ、そしてそれから色々な種類の保険を扱いました。

ここまでお読みになって、読者の方は、私の家族が私の計画がだんだんと場所をとってくることにしんぼうづよくしているのにお気づきになったことでしょう。

私の家族は、母と父ですが、彼等のはげましと援助は、私にとってとても意味あるものでした。

この仕事も同じように除々にスタートしたのです。600ドルぐらいが最初の年で、私は多くの時間を私がこの商売をしているというニュースを流すのに使いました。

除々に商がまわってきました。どの契約も非常に小さなことも大切に扱って、私は人々に私が真剣に仕事をしていることと、彼等にとって良い仕事ができることをわかってもらいました。

友人達は、他の人に勧めることができるのを喜んでくれ、強いあとおしとなりました。

そして今、私は自分自身の代理店を持って



います。保険を売るのはすべて電話と郵便を使います。請求事務は会社がやりますし、より簡単な請求のものは私自身が小切手を切ることもあります。

家で私自身の事務仕事をする事によって、少量の仕事なら、他の代理店よりもよりよく運営するようになりましたが、3年程前から余病が併発し、リュウマチになってしまいました。

その時以来、驚意的な国産機（ディクテイティング・マシン）があるのを知り、私のしていたタイプ打ちと整理（ファイリング）を他の人に代ってもらおうという嬉しいことになったのです。

私は「立ち机」—高さ45インチで巾8フィートで、ファイルする場所が下に、棚が上についているもの—を使っていますが、非常に助かります。しかし、私は今でも痛む足で立っている時間を少なくする方法を捜しています。

ところで、私は上下するリフトを持っています。立ったまま機械的な操作で二階へ上れる、階段上り機は私の生活空間を二倍にしました。

今年は、保険業をはじめて24周年になりますが、私の仕事に変化をもたらせ、新鮮さを失わないために学んでいます。

例の修理業は、時間と体力が無いために、だめになってしまいました。

サービス業というのは、家でしか働けない人にとっては、良い機械を与えます。

現在、実業界が多角経営や、コンピューター導入などに心を奪われているということは、個人のサービス業や小規模な経営を成り立たせるのにむしろ有利であると思います。

もしも、私の経験に関して、お役に立ちそうなことがあり、更に知りたいことがある方は、どうぞ私にお知らせ下さい。二人として同じ方法で商売をしていないのですが、他の男がどうやったかを知るのも何かの助けとなるでしょう。

住所：1182 Warren Road,  
Lakewood, Ohio 44107

## 私的職業あっせん所

Ronald Ballard

私的な職業あっせん機関であるジェネラル雇用所は、一般競争市場の中でかなり成功しているものである。ドロシー・ハリスと私は1964年以來の共同経営者であり、2人とも四肢マヒ者だ。彼女がポリオを患ったのは14才の時以来車椅子からはなれられなくなった生活で左手と腕はほんの少ししか使えない。最近、彼女は結婚し、彼女の身体に具合良く合わせて特別に設計された家を持った。彼女はあっせん所のありとあらゆる仕事をその時に応じてやって来たが、今の時点では受付係であり、帳簿係である。

私の場合は1952年に自動車の事故で負傷した。以来何の回復もなかった。仕事の上では、勤務中ずっと書くことや電話のダイヤルなど、事務一般をひきうけてくれるアシスタントがいる。

私達2人共、毎日他との競争をして、特別な好意には頼ることなく一日中働いている。事実、雇用主や求職をするお客の99%は、ジェネラル雇用所に身体上制限のある者が居るとは気付いてもいないのである。

会社は年々大きくなってきて、現在の所6人の人に給料を払っている。カウンセラー（相談員）のアン・ハリスはすでに4年働いているが大変立派な仕事をしてきた。彼女もまた四肢マヒ者である。私的職業あっせん所を運営することは、障害者に好適な事業の機会を与える。また仕事をセールスしてくる人が必ず必要であり、この商売そのもの、基本である。我々の仕事は、会社に電話をかけ、求人リストを得てから、新聞の求人欄に広告をのせ、要求に合った応募者を得ることである。応募者は、事務所へ来て応募用紙に記入し、もし職についたら、あっせん料を支払う旨を書いた契約書にサインをする。そのあと面接



左 ロナルド・バラードさん  
秘書のケリーマックビーさん  
と求職者との面接中  
(テキサス職業あっせん  
所にて)

下 ロナルドさんのパートナ  
ーのドロシー・ハリスさん  
(同じく四肢マヒ) 求職者  
と職業のあきを調べている  
ところ

をうけ、空きのある職に適合させて、会社の面接をうけるようお繕立てしてから、会社へ送り出すわけである。そして、カウンセラーが首尾よく応募者の雇用を成功させると世話した分のあっせん料が入る事になる。

このあっせん所の他に、私は2つの古家具店を持っているが、そこにも例の“雇用不能”といわれた人々が働いている。古家具を買い修理や仕上げのやり直しをして売るわけであるが、問題は、私の資本の割に、商売の量が多過ぎることである。

障害者が雇用される一番よい機会は、サービスを提供する仕事の中にあると、我々は信じている。こういう仕事は、小額の現金を元手に始める事が可能で、障害者である経営者がかせぐものは、彼等の技量、能力、そしてよく働くかどうかによって決まるものである。

住所; 607 West First Street  
Fort Worth, Texas 76102



(編者注)「ギャセット」の次号は、ロナルドさんの活発な組織であるクルセーダーズ教会についての詳細をのせます。この教会の建物は、障害者のために特別に設計され、建設されたものです。

## 電子計算機の プログラミング

Sylvia Porter

現在のアメリカには、コンピューターの仕事にたずさわる人が、100万人いると推定されている。このうち、17万54人はプログラマー(1966年は10万人)で、15万人はシステム分析者(1966年は6万人)であり、他の人は、コンピューター操作、技術者、設計者、工学

者、キーパンチャー等である。加えて、約10万人の秘書や、事務員や、人事関係の人、広告業、セールスマンなどが、コンピューターによって働いている。

輝かしいばかりの顧用機会がある。コンピューター語で、コンピューターが何をするか

を教えるプログラマーや、コンピューターの助けを得て、組織の複雑な問題を分折するシステム分折者、コンピューターを実際に動かすコンピューター操作者にとっては、これらの職業のそれぞれが1975年迄に2倍になると予測されている。更に、部品組立てから、販売まで、他のコンピューター関係の分野に、ばう大な数の職業が開られるであろう。

プログラマーの訓練者の初任給は、だいたい\$9000(約28万円)であり、コンピューター科学の学位をとっている人は、\$11,000(約352万円)。もし貴方が職業上の段階と順にプログラマーからシステム分折者、システム設計者と上っていくと、5年以内に\$20,000(640万円)がその辺の年俸をとる。そして貴方が更に高い位置に上り、データ処理の課長にでもなると、35万ドルから40万ドル(1120万円~1280万円)あるいはもっとになるであろう。

経験をつんだコンピューターのセールスマンは、12,000ドルからはじまって、25,000ドルまで、1年位の中はかなり早く昇給する。

このような非常に高い給料に加えて株

や技術を国中どこでも、ほとんどのどんな大企業でも使えるという安定性や自分の会社をはじめられる可能性といった利点がある。

こんな有利なコンピューターの仕事につくための訓練はどこで得るのか。

まず、大学の学士、数学か科学を得ることもしかしたら、より高い数学か工学の学位があるかもしれない。そのあと、大手のコンピューター製造会社の訓練プログラムを得ること、そうすれば職の方が待っているわけである。あるいは、成人教育講座で、よくプログラムにある大学のコンピューター科学の科目をとることもよいことかもしれない。

大学と提携していない独立したコンピューターの専門学校のコースをとることや、第一期の投資の完全に終わっていないコンピューター会社のをとるのはやめた方がよい。ニューヨークのある大きな職業紹介所では、ぶっきらぼうな言葉でこう言っている。「いくつかのものは全く価値がなく、時には詐欺のようだ。

こういう学校の卒業生が職につけるのは不可能だ。」

しかし、中には健全な訓練プログラムを提供する専門学校もある。その学校が州の法律事務所から信任をうけてきているかを、まず見ることだ。そして学生が使えるコンピューターが本当にあるか(時には無い)、また就職をあっせんするか?これまで卒業生がどのような職をさがしてきているかをみることである。これらの満足のいく答を得てから、はじめて契約するべきである。

(版權はフィールド社)

## コンピューター・プログラマー

Joe Laurie



バッチ・フェアーとは、田舎の市のことではない。ローウェル・D・フェアニモのニック・ネームである。家族や友人が「バッチ」と呼ぶ彼は、15才の時の事故以来四肢マヒである。

治療とリハビリテーションのあとで、高校の過程を終了してから、彼はモーター付きのゴルフ用キャデカークに乗って近所を廻り、色々な家庭用品の注文とりをした。

彼の趣味はハム(通信機K4SSZ) エレクトロニクス、近くのケープケネディーから打ち出されるミサイルを車椅子にとりつけた双眼鏡で追跡することなどであった。

エレクトロニクス、商業美術、英語のクラスを成人学級で終えたあと、行商人に止っていることに満足していなかった。





彼のリハビリテーションは15年たってからはじまった。下は彼の友人のフランク・チルダー



ギャセットの記事から、彼はプログラミングに興味を持つに至った。友達の1人が、ケーブネディー大学に連れて行ってくれたがそこで彼は、フロリダ州の職業リハビリテーション局に連絡をとる迄の数週間クラスに出席した。

こゝでけがをして以来、15年たって彼のリハビリテーションは正にはじまったのである。

職業リハビリテーション局のテストは、彼がコンピューターの仕事に適性のあることを示した。大学は彼に授業料免除の奨学金をくれた。新しく発見した興味と熱情をもって、2年のコースに挑んだ彼は、「全優一オール“A”」の成績をとったのである。卒業後、中央機械設置会社の情報システム部のシステム分析課にプログラマーとして勤務した。

彼はフォルクスワーゲンのマイクロバスを改造して座席をどかしたが、携帯用のスロープは職業リハビリテーション局が給付した。更に同寮達がカンパしてくれた金に、職業リハビリテーション局がたして、モータ付きの車椅子を買った。彼の誠実な友人である運転手のフランク・チルダーと一緒にバッチは毎朝7時30分には仕事についている。

バッチの次の計画は、他の人と一つの家に同居してお互に助け合って暮すことである。彼は他の勤労青年と同じように独立して生活することを望んでいる。

住所 ; 2103 Clairemont, Cocoa  
Florida 32922

## コンピューター・プログラミング・サービス

Dayle McIntosh

George R. Thompson

玄関ロビーをいくつもの車椅子が横切ろうとして交通マヒが起るかもしれない。机の高さを働く人に合わせてあげる必要がある。ターン・キー・コンピューター応用会社が他の新興の会社と違っている所は、こんなような点からだけである。

このような細かい困難な点よりも、この会社を語る上でずっと重要なことは、社名の“キーを廻す”をまさに実例を持って示している積極的な面である。つまりそれは、40人をこすプログラマーシステム分析者、操作者達の精力的で情勢を持ったスタッフであり、また事業の多くの部門が将来の発展が予測されることであり、そして、その将来へ導く経験豊かで有能な社長であるジェームズ・R・ジューグラーである。

ジューグラーはNCR（ナショナル金銭登録機社）の高等プログラミングの責任者であった間、UCLA（カルフォルニア州立大学ロスアンジェルス校）の数学の教授として教え



ターン・キー社のジェームス・ジエグラー社長とジャッキー・ブローバー



筆者の一人ジョージ・トンプソン (CP) は写真記者でコンピュータープログラマー



車いすにのった社員は、プログラムのフローチャートを書いている

ていた間、また国中を廻ってコンピューター学に関しての色々なことを講義していた中で、資格はあるにもかかわらず、身体的な制約のため雇用を拒否されている人達をみた。

だから、コンピュータープログラミングサービスの専門会社を組織しようと決心したことに加えて、プログラミングを学ぶ能力があり、働く意欲がある人なら誰れでも雇おうという決意に至ったのである。

新会社の計画が最終的に完了するまでに1年かかったが、その間にジエグラーは、障害者のグループを訓練した。

ターン・キー社が1968年に発足したとき、最初に雇われた6人の社員のうち、3人はこの訓練クラスからの人であった。

高質の仕事をする会社というターン・キー社の名と評判は、始まってから一年半の間に高くなっていった、この国のあらゆる方面との間に新しい契約が交わされていった。

この分野の優秀な人達が社員としても入ってきた。彼等の経験は、雇用されるに十分な資格であったが、訓練校から直接きて、何の実務経験のない人達も、資格ありと考慮された。加えるに、更に二つの訓練コースが必要となったが、これらで訓練された人々の大多数は障害者であった。これらの人々は、ロス

アンジェルス肢体不自由児協会、ロスアンジェルス整形外科病院リハビリテーション科、ロングビーチ障害者指導計画、州職業リハビリテーション局に推薦されたものである。

職業リハビリテーション局は、更に最終クラスの授業料も給付した。

アメリカ銀行、IBM、ロスアンジェルス都市連盟の後援による3種類の訓練計画は最近黒人学生にもプログラミングが学べるようにしたが、6人が結果的にはターン・キー社に採用された。

障害者を雇用することのジエグラーの一つの動機の中に、コンピュータープログラミングは身体的なものよりも、むしろ、知的技術と機敏さを必要としているのだという主張があるが、この場合はまさにそれであったといえる。

しかしながら、プログラミング技術を身につけることの困難さに加えて、訓練生の各々は、雇用されるかどうかという点からみた各自の身体面の問題を克服しなくてはならなかった。

運転を習い、車椅子をのせること、おろすことができるようになると平常通りの勤務が可能になったし、一方他の人は運転手を雇え

た。建物の中での援助に関しては、二人の社員は、動力付車椅子を得ることにより解決した。プログラムをテープにできるということは、書くことができない人への答えとなることが実証されたし、女子社員にとっては洗面所に車椅子にのった目の高さに鏡をとりつけること不可欠であることもわかった。

ターン・キー社とその社員にとっての将来は明るい。最近の極東への商用の旅から帰って、ジグラーは、タイ、インドネシア、日本などの国々ではプログラミング・サービスの必要性が高まっていて、ターン・キーは活躍できるだろうことを報告している。カリフォルニア連盟サービスの建物もまた、9月にはターン・キー社によって得られたNCRのセンチュリーコンピューターを設置する。

新しい、株の自由保持計画は、社員にもこれ迄のまたこれからの会社の発展の結果の分配が得られることになるし、ターン・キー社の株は一般に公開され、当社の将来に投資をしようとする人にも株を売ることになるだろう。

ターン・キー社が発足間もないとき、ジグラーは何故彼は障害者を認め、訓練し、雇用したかと聞かれたことがある。彼は、そのことは三つの道があるだろうことを立証したいと教えたためと答えた。つまり、このチャンスがなかったら雇用されていない人に職を与えること、それに、雇われた人々は、安定性と独立性の高い就職をするためである。

全く、この経験からは、すべての人々が恩恵を得ている。障害をもつ男や女は、雇用という地位に参加したことにより、家を買、車を買、結婚をし、豊かな健康と生命保証を得そして納税者となった!!

ターン・キー社にはまれにみる協力精神が存在している。援助は、喜びのうちに与えられ、助けられあっていて、すべての人それぞれが同じ望みと目標に向かって働いているのである。

住所: Turn-Key Computer Application  
Suite 20,608 Silver Spur  
Road,Rollig Hills Estates  
California 90274

## 在宅者に就労の機会を もたらず近代的な職業 機器の簡単な応用

Kalisankar Mallik

Thomas R. Shworles

リハビリテーションギャゼットへの投稿(1971年  
4月)

“どんなサイズ、色、厚さでもマイクロ・フィルム化”

“マイクロ・フィルム編集” “マイクロの厚さのファイル”

これらは職業リハビリテーション分野の新しいアイデアであり新語である。

これらは本当に新しいので、私達著者にはどの程度の成功が期待されるかがわかるまでもう一年必要なくらいである。しかし、これまでのところリハビリテーション・ギャゼットの読者にはよく知っておられる在宅の障害者また重度な障害者のグループにとってはよさそうである。

つまり、こういった人達が現在の所これらの新しい仕事によって、かなりよい賃金をうけており、首都にあるジョージ・ワシントン大学の調査研究ならびにデモンストレーション計画が特別な関心をよせている人達である。

リハビリテーション調査・研究及び訓練センターの内の小さな実験室のいくつかの机の上には、情報の集取、格納、修正(あるいはビジネス・情報システムとして知られるが)に関係する組織で使われている新しい種類の機器が積んである。

非常に技術的だが、それらの機器をあげると、

ASR-33 テレタイプ、カートリッジ印刷リーダー

オフライン 紙テープ、さんこう機、テーブルトップ、ジャケットリーダー、回転手付マイクロフィルムカメラ、などである。し





トーマス・シュワース氏（左）  
とカリサーカー・マリク氏  
在宅の四肢マヒ者や他の重度な障害者  
にいい給料を払えるこのユニークな計  
画の創設者だ。

かし、驚くのは、これら近代的な機器の技術的な説明ではない。大切なのは、これらにより在宅の重度障害者が本当に生産的で、実際に他と競争が出来、かなりの賃金を得られる機会が与えられることである。実験室からは、これらの機器について訓練をうけた重度の障害者のグループが、これらの機器を持って、コンピュータープログラマーやデータ入力操作者やオフライン器を使つての記帳係として働くために出ていったのである。

このような新しい職業のゴールを、在宅者が「夢見を勝ちとる」ことになるには、多くの要素がある。

一つ考えられるのは、機能的に制約のある作業者でも、他に劣らず操作可能な新しい機器の改良についてである。

そして、こうした近代的な機器に簡単な応用を加えることで、困難を解消することを説明するのがこの文の主たる目的なのである。また、この計画では、すべての改良は少ない費用で行なわれなければならないという条件がある。（一体、ある障害者のために巧妙に作られた応用具が、他の同じような人にはお金がかかりすぎて使われないことがいかに多いことか。）また、簡単にまねが出来るものでなくてはならない。他の人に設備して同じように応用をするのにお金のかゝる技術屋や修士号をもったO.T.でなくてもできるのであるなら機会はずっと増す。

ともかく「簡単にしておけ」というのはよりよい心理であるようで、経験からいえば、多くの重度障害者は色んなリハビリテーションの環境の特徴である“仕掛けの多すぎる”悪い状態を早く取りのぞこうとするようである。

この文に記載した写真は、4人の在宅の青年達を、生産性の障害からとき放した簡単な応用具を説明するものである。

リハビリテーションギャゼットの忠実なる読者ならおわかりだと思つるので、この四人の調査作業者の状態を述べると、

二人（表と写真の調査作業者BとC）は筋ジストロフィーであつて起き上れない、車椅子使用、衣服の着脱は1人では出来ぬといった典型的な制約を持っている。

30才の母親（8才の娘を持つ）と22才の独身男性のこの二人ともリハビリテーション相談官がいたが、非現実的な職業のゴールにしか致らなかった。例えば前者は、可能性のない縫製の仕事また後者は全く金にならない電話のセールスであつた。

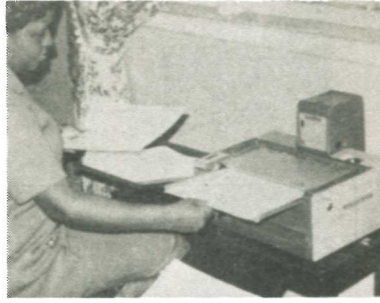
今日では彼等はマイクロフィルムの編集者である。16mmフィルムの100フィート巻きを検査しながら、内容がダブつてないか、ふちが折れていないか、露出過多あるいは不足、その他マイクロフィルム化するときやフィルム現像のときのミスを見つけるのである。この仕事をしている会社にとっては、こ

職業機器の簡単な応用と在宅者の生産性に与える効果  
在宅雇用調査・研究およびデモンストラーション計画 (SRSS-12-P-55077/3-02)  
(ジョージ・ワシントン大学 リハビリテーション調査研究及び訓練センター)

在宅作業の特 徴	作 業	道 具	応 用 と 効 果			平均作業 可能時間 時間/週	平均収入(時間給)	
			応 用	前	後		全 体	手取り
調査作業員 A 38才(女)既婚 子供5人 ロイス職労師娘とせん息	マイクロフィルム化	● 携帯回転カメラ RP-1.20X 16mm リコーダー	RP-1のためのチューブル ● 適当な高さ ● 上げ箱の適当な角度 ● 首の緩調節	疲労するまでの 連続作業時間 35分(平均)	疲労するまでの 連続作業時間 105分(平均)	15	\$ 6.30	\$ 4.75
調査作業員 B 22才(男) 未婚 筋ジストロフィー 車椅子	マイクロフィルム 編 集	● ソニー110カセット テープレコーダー ● 編集用紙	● 小さなテープを大きいものと レバーにとりかえる。 ● 録音とまきかえしにレバーを つける。 ● 連続に量を使うのを最小にする ため足スイッチの感度をか えた。 ● 足スイッチのスプリングを弱 いものに。 ● 標準の注意方法を止めて、 ミスをチェックする表。	16mm10' ロール20Xの編 集時間2時間	編集時間 1時間	18	\$ 2.50	\$ 2.50
調査作業員 C 30才(女)既婚 子供1人 四肢マヒ、筋ジストロフィー 車椅子	マイクロフィルム 編 集	同 上	同 上: マイクロフィルム編集 足ペダルのスイッチを押し下げる レバーをつけた木のベースが ついている。	同 上: ペダルは車椅子 の足のせの所 (足は床にとど かない)に固 定した。	同 上:	20	\$ 2.50	\$ 2.50
調査作業員 D 26才(女)既婚 四肢マヒ、香川 車椅子			じょうごタイプのガイドをマイ クロフィルム糸つけ穴につける。	作業者は新しい 巻をはじめる互に に手広いか必要	作業者は他の環 助から完全に無 立	20	\$ 5.78	\$ 4.78

■ 手取り=全収入-(機器間稼費+消耗品)

■ この機器は、州職業リハビリテーション局によりすでに一時購入されたため、作業者は現在の所、機器間稼費を払っていない。またこれら二つの仕事は消耗品を含んでいない



調査作業者A



調査作業者B

の作業は不可決であり、原記録がきちんとマイクロフィルム化されたかを確認して、記録しなくてはならぬのである。

家と実験室で行った訓練は15時間だけであり、設備のとりつけはそれぞれ400ドル以下であった。二人とも初めの時間給は2ドル50セントをうけている。

このように仕事を遂行できるようにした応用は簡単なものである。二つのノブを大きいものに取替え、マイクロフィルムを見るボタンのにぎりを楽にするためレバーを取替えた。

テープレコーダーを操作するためには――

テープレコーダーの足ペダルの重いバネを軽いバネに替えることやチェックマークをつけるだけでよいミス探し表を作る（これにより処分したのは、あきあきするような書き入れ時間とエネルギーを使う長い報告書であった）などこれらの応用によって1巻当りの編集時間が100%以上も短縮でき雇用主を喜ばせた。

続発性喘息症状を持つ関節炎の母親の場合はこの欄では短くてかけない程のものである。5人の子供を育てながら、必要な収入を得ることは、ずっと不可能なことであった。彼女が働けたのは週に15時間のみであり、約束された日に通ってゆくことの痛みを耐えうるかどうかが保証できなかった。彼女の最初の仕事は、小さな携帯用マイクロフィルムカメラ（作業者A）であり、現在は1時間に1,524の資料をマイクロフィルム化できる大きな自動カメラまで進歩したのである。

以前は、セットするのに最大35分までしか働けなく、そのあとは疲れと痛みをおぼえた。彼女の作業高さと手の届く範囲を測って作った木の台により主要な作業の動きが最小化されて、105分は痛みを感じず、軽い疲労がある程度まで作業時間が延びた。

脊髄損傷の初期適応の段階にある26才の在宅の四肢マヒの母親の場合（作業者D）は、雇用契約をしている医者から、手取り時間4ドル78セント！という賃金でマイクロの非常にうすいジャケットをファイリングするのに忙殺されている。彼女は3"×5"の透明なジャケットをテーブルの上にある機器（電動タイプより少し大きい）の小さな台の上にくっつけるのである。楽に握れるノブと軽いスプリング付の押しボタン（1ドル銀貨より大きいから失敗はない）で一本のフィルムから要求されるだけいくらかでもジャケットの上に1例にワクが押されてゆき、それをハサミで切る。簡単につくれるじょうごのようなガイドがとりつけられていて、在宅の作業者が、他から援助して貰うことなしにフィルムをつなげ、従って、ヘルパーに使う金の負担なしに働ける。

もう一年の終りにこの調査・研究計画が、最大の夢を実現するとすれば、リハビリテーション・カウンセラーや疵護工場や他のリハビリテーションセンターに、新しい職業分野において早く、経済的に在宅作業者をつくれるかについての一つの方式を与えるだろう。

これらの新しい職業が、作業者に自信を持って働いた時間に見合う賃金を確保するだろう





調査作業者C



調査作業者D

うことは、今実際に示されており、ヒントを与えているのである。

住所：Thomas R. Shworles, Assistant Professor of Medicine, The George Washington University, Room 364, 2150 Pennsylvania Avenue, N.W., Washington, D.C. 20037. Phone: 202-331-6847.

(編集者注) 私達は、この計画に非常な刺激を受けています。そして、読者ならびにそのカウンセラーに、個人だけでなく、同僚や協力者のグループでマイクロフィルム分野の大きな将来性について調査することをお勧めします。

(丸山一郎訳)

ジニー（魔法使い）の帽子：頭の動かし方により電動車いすが操作でき  
また、テープレコーダーなどがつかえる。

ブルース・ロウ君（ポリオによる四肢マヒ）は  
これで大学へいっている。



# 補助具

POSSUM ポサム  
(イギリスの電子コントロールシステム)



(左)  
ヒラリーボール  
の足操作



(上) 名譽会計係のクリストファー  
ジョーンズ氏



(上) P. U. A の名譽事務長のC. D.ハイド氏



(左) Possability (ポサビリティ) の  
編集人のロバートポウェル氏

(左)  
ドублиンの著者の  
パット・ケリー

# POSSUM

## 英国製の電子コントロールシステム

### C. D. Hyde

POSSUM の製品には電動の補助具が各種あり、重度障害者が家庭や商工業の職場で使う機器のとりあつかいを能率よく楽なものにしている。このコントロール・システムはもとは外傷による四肢マヒとポリオの呼吸マヒ患者のためにつくられたものだが、最近では開発が進み、各種の重度障害者一脳性マヒ、多発性硬化症、関節リウマチにまで、その適用範囲を広めている。このシステムには、口で操作するもの（空圧スイッチ呼吸とは関係なく操作できる。）や、患者に合わせて機種を選び、場所を選んでとりつけたマイクロ・スイッチやマイクロ・スイッチ盤を、指のかすかな動きなどの残された機能で操作するものがあり、大きく分けて、空気調節によるもの、キーボードによって操作するもの、通信用各種機器、の三種がある。コントロール・システムの型は、その用途とコントロールする機器の種類と障害者の教育程度や適性に合わせて選ばれるが、最もよく使われているのは、Possum Selector Unit Type I (PSUL) である。このタイプのものが英国では、国の保険計画のもとで患者に無料で提供され、障害者は11種以上の電気器具のスイッチを遠隔操作できるようになった。それには次のようなものがある。ベルとブザーの警報装置(緊急用と普通連絡用)、部屋の外のベル（そばにいる人が外部の人の助けを求める時に使う。）、電灯、暖房器具、テレビ、ラジオ、インターフォン、電気じかけのドアロック、特製のラウドスピーカーがついた自動ダイヤル電話、このユニットを操作する時や、その操作の種類を選ぶうとする時には、マイクロ・スイッチを押し続けるか、それとも、その代りに空気チューブの吸引を続けるかしさえすればよい。そうすると、コントロール装置にとりつ

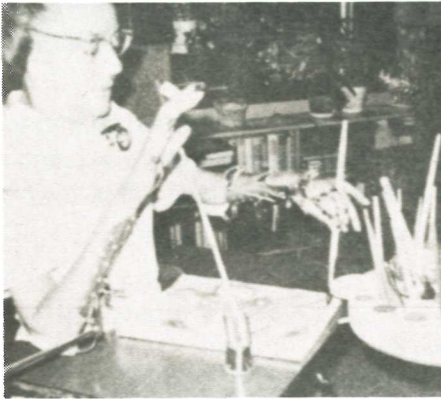
けられた表示板上を白いランプがカチカチと音をたてながら移動し始める。ランプがやりたい動作を表示する所に来た時に、スイッチを放すか、吸引をやめれば、その器具はオンまたはオフにセットされる。なお現在、この種の装置は100セット以上使われている。また電動タイプライターを操作するための一連のシステムが開発され、どの操作にもそれぞれ速度調節器が付いていて、各装置を最高速にセットすると毎分15ワード以上うつことができる。—これは充分コマーシャル・ベースにのる速度である。操作法が最も簡単で、また痙直性の言語障害者がごく一般に使用している機種は、入力装置が二種類（押しボタンと吸引スイッチ式、または、マイクロ・スイッチが二つ）ついたもので、スピードは毎分15ワードである。文字選びや、その他の操作の選択は、一定の順序と時間間隔で、スイッチを入れたり、切ったりすればできる。高速機には、もっと複雑なコード・システムが使われていて、2つか4つ、または8つの入力装置がついている。このコントロール・システムは、キーボードで操作する機器ならどれにでも使え、例えば、計算機、テレックス、工作機械に使用でき、その他、教育や職業用の各システムのコントロールに、また特殊な作業システムのコントロールにも使用される。これには、緊急連絡用システム、自動ダイヤル装置、機械じかけの筆記道具、タイプライター、インター・フォン、それにコントロール装置の付いた事務所の電灯、暖房器具などが例として挙げられる。装置の価格は、注文によって値段が違い1,000ドルから2,500ドルまで各種がある。この装置は、アイレスブリーにある我々の組織で生産されており、標準機種はいつでも入手可能である。必要があれば障害者の残された機能にうまく合わせて、入力装置を工夫し、出力装置に適切な電動化をほどこすこともできる。新しい機種の開発はひきつづいて行われており、最新型のPossum Word Storeという機種は、普通のタイプライターに単語と語句の記憶装置をつけたもので、収容語句数は、256～8,000までの



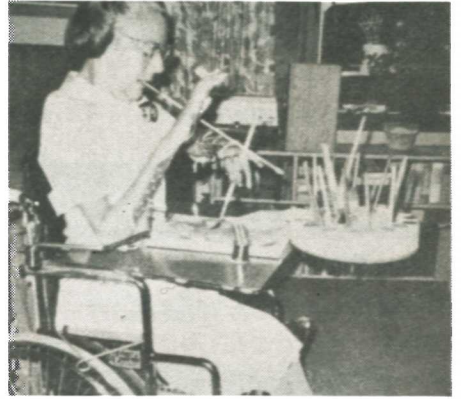
各種がある。一号機は、小誌が発行される頃までには完成しているはずで、価格は5,000ドルになる予定。当ユニティ製の装置についての問い合わせは下記に。

P.O.S.M. Research Project, 63 Mandeville Road, Aylesburg, Buckinghamshire, U.K.

POSSUM ユーザーズ・アソシエーションは、POSSUMの使用者が、自らのために設立し、経営している国際慈善協会で、会員には隔月発行の小冊子“Possability”が配布される。問い合わせ先、Hon. Secretary, C.D.Hyde, 25 World's End Lane, Weston Turvill Aylesbury, Buckinghamshire, U.K.



▲アゴスイッチで手のスプリントを動かして親ゆびと2本の指でつかむ。



▲くわえ棒で手のとどくぎりぎりの辺まで操作をのぼすことができる。

## 十八年目に受けた リハビリテーション

Doris J. Coutant

私が18になった年のことです。私の一家に大変な経済的な災難が降りかかりました。この時私の考えたことは、「なんとかしてこの不自由な体を直さなければ。一体どこへ行けば治してもらえるのだろうか」ということだけでした。暗中摸索していた私は、まったく偶然のことから一条の光明を見出しました。職業指導ビューローを知ったのです。さっそくそのビューローへ出掛けましたら、忙しいさなかカウンセラーの方は熱心に話を聞いて下さり、その場で親身になってこれからの計画を立てて下さいました。私がビューローへ伺ってから6週間後、オハイオ州ワレンにあるヒルサイド病院で、検査を受ける手はずが係の婦人の手ですでに整えられていました。



▲車いすのうしろの箱からひじまでの電線を通じて力が伝わる

検査の結果に基づいてヒルサイド病院では、優秀なリハビリテーション・スタッフが、私のためにすばらしい考案をいくつかして下さいました。その中には、前腕を矯正するための装具(これはBF0の最新型の装具)、物を握るための装具(手のマヒをカバーするため三本の指(親指・中指・人差指)を動力で動かす)、四種類の電気器具を遠隔操作できるスイッチ盤などがありました。これらの装具を

体に合わせて改良したり、その使用のための訓練を受けたりするには、もちろんある期間、病院に泊り込む必要があったのですが、この費用はすべてBVR(我々の税金で運用されている。)の予算でまかなわれることになっていました。これは私が考えてみもしなかったことでした。検査を受けてから3ヶ月後、装具の用意が整ったので私はヒルサイド病院に入院し、それから50日間の冒険が始まりました。入院期間がこんなに長くなったのは、研究用の写真撮影のために、このビデオ・フィルムには、私が新旧の装具をつけて行なった訓練と作業の様子が写されました。

リハビリテーション・スタッフの有能な指導ぶり、そこで会った50人以上もの入院患者と共にした生活、入院生活での体験はそれでも充分一冊の本になるほどです。ところで、重度の障害をもつ我々は多かれ少なかれ孤独感にさいなまれているものですが、50人の仲間と共に分かちあった訓練の苦しみは、これに対する何にもまさる療法になりました。けれどもこのような療法は、それを発見したからといって、何にでも当てはめる訳にはいかないと思います。私の場合には、1951年にポリオの四肢マヒにかかってから今までにさまざまな段階での訓練、さまざまな激しさをもつ訓練をうける障害者を見てきましたがこの経験が、いつの間にか私の内に自信らしいものを植えつけてくれていました。今となっては恨み、つらみも、失望、落胆も、恐れ、不安も、それに自分自身に対する哀れみの情もかき消えてしまいました。ただあの頃の感情の残りかすがあるとすれば、それは他人に対してとるべき適切な態度と、絵を画くことへの情熱だけです。

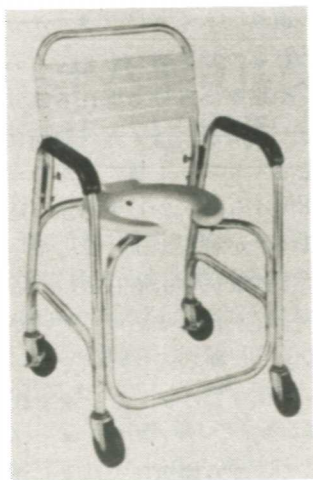
訓練は本当に大変でした。BFOの装具を体に合わせるのは、似たような装具をつけている人が、これに代えようとするのでさえ大変なことで、初めて装具をつける私にとっては、なおさらのことで、うまく操作できるようになるまでにはとても時間がかかりました。けれども腕の装具は、新しい機能を回復する期待を私にいだかせてくれました。この装具に

は、車椅子のうしろにつるされた充電式の小さなモーターから伸縮自在のコードを通じて動力が伝えられ、約2ポンド(906グラム)の握力で手を開いたり、閉じたりできるようになっていました。いろいろやってみた結果、棒状のスイッチの操作はあごでやるのが一番具合のいいことが判りました。このコントロール装置を固定させるのには少してこずりましたが、結局ブラジャーのひもにゴム輪で留めることでこの問題を解決しました。初めに使ったコントロール装置はモーターのスピードが速すぎて細かいものをつかんだり、ゆっくりものをつかんだりできなかったので結局ものをつぶしてしまったり、二つに割ってしまったりした。メーカー(Prontke - Romich Co., 2550 Kemper, Cleveland, Ohio)に交換してもらったのですが、それでようやく楽にコントロールができるようになりました。一方で食事の道具(回転式のスポークにプラスチックの柄のついたもの)、歯みがき道具(普通の歯ブラシが使えるように発泡スチロールでできた取り外しのできるシリンダーのついたもの)、タイプ用の道具(木くぎにプラスチックのカバーのついたもの)をあつらえてもらっている間にペンや絵筆は自分で握れるようになっていました。車椅子には一方の側面に上に2インチの発泡スチロール製の台がのったベニア板が取り付けられ、少し手を差し込むだけで絵の道具に手が届くようになっていました。その台には鉛筆から水差しにいたるまでそれぞれにぴったり合わせたホルダーが作られていて、ちょっと押し込むだけでしっかり固定するようになっていました。水を飲む作業も18インチのプラスチック・チューブを使うことによってとても簡単になりました。そこでガラス製のホルダーはもう使う必要がなくなりました。タイプライターはオリンピア・タイプライター社の地区販売店の御好意で完全に一人で打てるように改造され、その上特殊なプラスチック板の操作で、きちんと整えられたカーボン紙の束の中から一枚を取り出すことが出来る装置も工夫して下さいました。電話器は私の地区の電話会社が以前私

のために考案し、取り付けてくれたものに今度はO・T(作業療法士)のスタッフの方が改良を加えて下さったのでBFOの装置の規準になおさらよく合うようになりました。歯ブラシと絵筆を使うことを除けば、その他の作業はどれも以前からある程度までやっていたことですが、今度はそれがずっとうまくできるようになりました。でも新しい装具を使いこなし、その機能を十分に発揮させるまでにはまだまだ時間が掛りそうです。BVRとヒルサイド病院の立派な職員の方々のお蔭で、今の私は水彩画やデッサンができるようになって

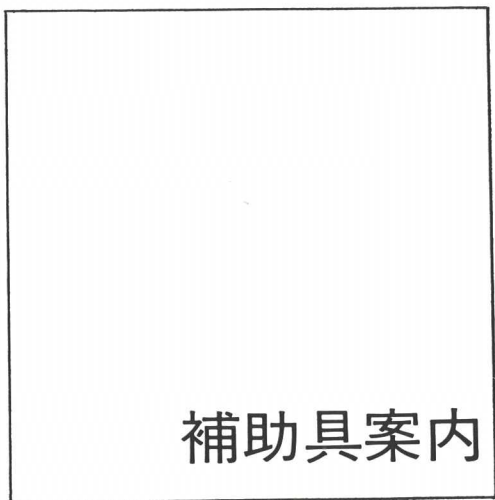
とても幸せです。今のところ満足のいく絵はいくつもありませんが、ケニーであった障害をもった芸術家の展覧会で二等になったことで随分力づけられました。まわりの方々は私の絵が“Gazette”誌でも以前とりあげられた、あの障害者の芸術家によって組織されている会社 American Artist Inc. でグリーティングカードの絵として採用されることに大きな期待をかけて下さっています。

著者 住所 49415 Calcutta Smiths Ferry  
Road, East Liverpool, Ohio 43920.

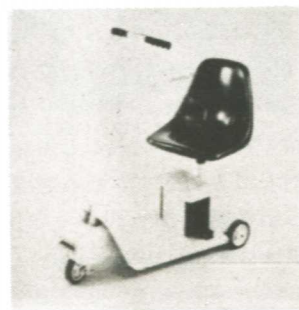


シャワー用椅子 MG

トイレにも使用可能、この他に小抽出付椅子・風呂用椅子・ベット用テーブル・トイレ用補助椅子・手すり・シャワー噴射器あり。カタログ送ります。Edco Surgical Supply Co., Inc., 43W. 61st St., New York, New York 10023.



## 補助具案内



電動三輪車

スチール製、総重量65ポンド(約30kg)、ハンドル・座席の脱着可能、標準型価格 363ドル、Amigo Sales Company, Bridgeport, Michigan 48722.



## 新会社紹介

Amundsen Medical Supply Ltd., 1090  
Homer St. Vancouver 3, British Columbia,  
Canada.

車椅子とその付属品などまひ患者、四肢まひ  
患者用補助具を製作。

### 送受話器用補助具

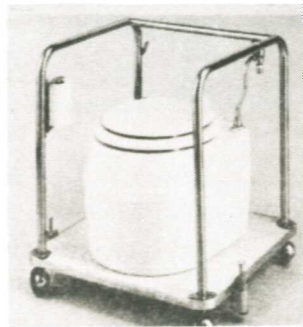
ベットまたは机にとりつけ、口にくわえた  
棒で送受話器の接続を操作する。(4ページに  
ドナの写真掲載)。価格12.50ドル。

Sparr Telephone Arm, R.D. # 1, Box  
241, Stroudsburg, Pennsylvania 18360.

### 杖の柄

“Multi-Fit”型は木製のスタンダード・タイ  
プのものならどれにでも使える。

Humanics, Inc., Box 1145, Wilmington, De-  
laware 19899.



### 移動水洗トイレ

価格約400ドル。

Monogram Industries, Inc. 6357 Arizona  
Circle, Los Angeles, California 90045.

### ドイツ製テーブル (調節可能)

マグネチック・ボード、本立付、足や口で  
ものを書く人のために高さ・位置・角度を自由  
に調節できるようになっている。価格 443  
DM (120ドル)。

Landesverband der Eltern Körpergesch-  
ädigter Kinder Nordrhein - Westfalen e.  
V., 5 Köln - Deutzer Freiheit 68.



### E & Jの新型電動椅子

方向・速度の操作を一つのスイッチで行な  
うソリッド・ステート・コントロールシステ  
ムを採用。カタログと製品リストの載った小  
冊子お送りします。

Everest & Jennings, 1803 Pontius Ave.,  
Los Angeles, California 90025.



### 電動式ポータブル・チェアー

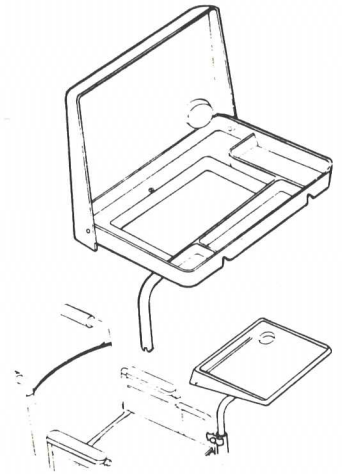
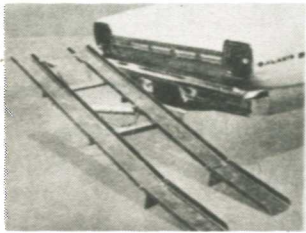
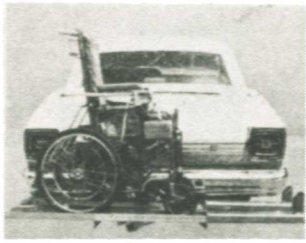
トランジスターで操作。本体はアルミニウ  
ム製。カタログは下記へ。

Rehabilitation Equipment, Inc., 175E. 83  
rd St., New York 10028.

### “GROOVY”の新型屋内/屋外用電動椅子

価格 750ドル。パンフレットは下記へ。

W.H. Stackhouse & Associates, Box 164,  
Manhattan Beach, California 90266.



**電動車椅子の運搬用器具とポータブル傾斜台**  
 普通車の後部に積載。価格 198ドル。なおポータブル傾斜台 (Porta-ramp) は四肢マヒの技師の考案になるもの。  
 MPS, 2932 National Ave., San Diego, Calif, 92113.

**車椅子用机**

回転装置付。プラスチック製、支柱には鋼鉄使用。価格24.95ドル。  
 Nelson Enterprises, 699 Blackthorne Avenue, E1 Cajon California 92020.



**車椅子を使う人のために改造した車**

American Battery Car Inc., RR # 2  
 Box 126 Britol, Idiana 46507. の社長ミルトン・ハットフィールド氏は次のように云っている。「我が社は障害者が自由に動き廻れる乗りものの開発に努めている……障害者

が家の中を動き廻りまた一人で自分のライトバンに乗って勤めに出、そして帰ってくる……これらを全て今まで使っている車椅子のままです。その他に電動式の荒地用車椅子もあり、この価格は450ドルです。」(写真右下のもの。)

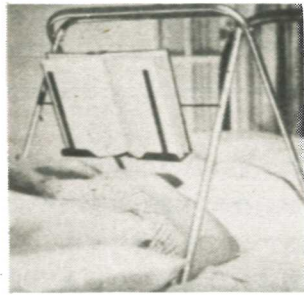
### 足で運転する車—英国製

RAF (英国空軍) のパイロットを退役したピーター・N・スペンサーは現在オートマチック装置の付いたミニカーを足だけで運転している。ハンドル操作は靴の裏にとりつけたメタル盤でやり、ライト、方向指示器、点火装置も足で操作している。

94 Claremount Rd., Wallasey, Cheshire.

### 小型リフトと、装置についての相談は

Ted Hoyer & Co., Inc. 2222 Minnesota St., Oshkosh, Wisconsin 54901. へ。各種リフトのカタログとやさしい記事の載った小冊子差し上げます。



### 書見台

Cleveland Orthopedic Co., 3957 Mayfield Rd., Cleveland, Ohio 44121.

“Book Butler” 本をあらゆるアングルで確保します。#C-421 価格15.55ドル。

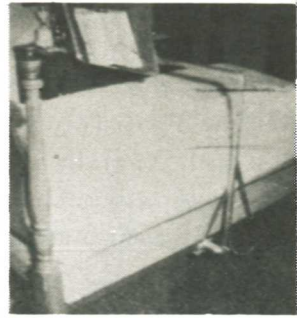
### 車椅子用灰皿と飲み物ホルダー

灰皿—1.90ドル、飲み物ホルダー—2.40ドル、どちらもクリップで車椅子にとりつけられるようになっている。

Drive-Master Corporation, 61 North Mountain Ave., Montclair, New Jersey 07042.

### 空気もれ塞ぎ

呼吸用空気ベルトの破れの修繕には一番ノ推選者: Tom Meath, Jr., 34 Deep Spring Lane, Stamford, CT 06907. 私が使って一番具合のよかったのは下記の社の製品です。Tyler Co., 4855 Rosecrans Ave., Hawthorne, California 90250.



### 自家製書見台

まずベッド用食事机のお盆を足からはずす。次に本をおさえるために、洋服掛けをまげる。次にその掛け台をベッドのわくについている管にとりつける。写真のように、支柱は回転できるように二カ所で床に木製の合くぎで固定する。

B.J. Clackworthy 28929 E. Worcester Rd., Sun City, California 92381.

### ポータブル・ロッキング・ベット

組立ては自分でして下さい。

Mrs. Richard L. Ashley. 15 W. Balvedere Ave., Baltimore, Maryland 21210



### 旅行用車椅子

グラスファイバー製ボディ(幅26½インチ)、スチール製かじ付。価格754ドル。(バッテリーは別)。

Kinetics, Inc., 417 E. Madison, South Bend, Indiana 46622.



オーストラリア製多目的椅子(座り、立ち、リクライニング用に使用できる), 275 ドル。

四肢マヒ患者と御記入の上、下記へ。

Eric Krell, 15 Tester Dr. Blackwood, S.A. 5051, Australia.

本品取り扱いの販売店, Hodge Pty. Ltd., Maylands, South Australia ; Fred J. Peterson Co., San Francisco, Calif., B.C. Stevens Co., Ltd. Vancouver, B.C., Vessa Ltd., Alton, Hamrshire.

#### 角度を自分で変えられる車椅子

'69年版ガゼット誌にも掲載された本品は、現在 Humanics, Inc. の手で新型を生産・販売されている。手動、電動、寝椅子。価格1500~2400ドル。

Humanics, Inc. Box 1145, Wilmington, Delaware 19899.

#### 四肢まひ用自動車運転装置

Trujillo Industries Box 217, San Clemente California 92672.

Handicaps, Inc., Box 1337, Englewood, Colorado 80110. 両社とも豊富な写真入りのカタログの用意あり。



#### 屋内/屋外用電動車椅子(スティーブン社製)

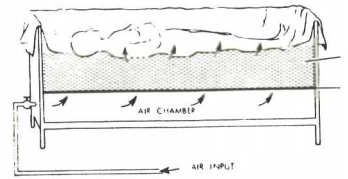
当社は皆様から22年に亘って御愛顧をうけています。本品価格 750ドル。バッテリーの消費量が少なく、操作が特に簡単なのが特長です。

1702 Rosedale, Kansas City, KS 66103,

#### 左きき用道具各種

はさみ、アイロン、安全ピン(diaper pins)、裁縫ばり(knitting hook)、コルク栓ぬき、皮むき器、ふるい、スピードボールペン(speedball pen) スポーツ用具(グローブ、ゴルフ用クラブ、釣り用リール、その他、力を入れて使う道具、トランプなどが載った楽しく、実用的なカタログ有ります。

Anything Left-Handed Inc. Box 4669, San Jose, Calif. 95128.



#### 空気流動ベット

床ずれの防止及び治療用。陶製の玉約1,000億個を12インチ敷きつめた床を通して暖い空気が送りこまれ、患者は文字通り揺れ動くビーズの海の上に漂う。製作費5600~8300ドル。各種貸出制度あり、5年制、使用料一日4.25ドルと6.20ドルの二種。パンフレットの請求は下記へ。

Carl Chatfield, Milton Roy Co., 711 W. Devon Ave., Park Ridge, Illinois 60068.

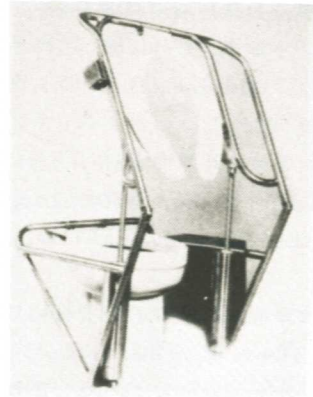
#### 安価な水ベット

UPのニュースによると、コネチカット州ブリッジポート病院では、15ドルのエアマットレスを開発した。これはキャンプ用のものと似ており、水を入れると床ずれの防止と治療に有効である。

#### 四肢まひ患者でも使える義肢用フック

「私のフックは義肢の手首と手に右手の手の平で装てんでき、フックの開閉は左の肩を使えばできます。ひげそり用には安全カミソリをつけて、また歯みがき、頭のブラッシングにも使えます。けれども絵をかく時には口を使うほうが具合がいいようです。このフックの欠点は、しばらくつけているとだるくなってくることです。」

Jimmy Rodolfos, 60 Eastern Ave., Woburn, Mass. 01801.



#### ポリウレタンの各種クッション

ベット、椅子、足のかかと、手のひじ、ひざあて用、足台用あり。

Foam Fabricators of California, 225W. 146th St., Gardena, CA 90247.

#### 車椅子用トイレ台、洗面器と新式の座浴

普通より4インチ高くするため便器にはさし込み式のわくが付いている。トイレはタンク型と水洗バルブ型の二種あり。

American Standard, 40 W. 40th St., New York, NY 10018.

#### “COMBO”男女用尿器

解剖学的見地から考案された伸縮式のしめつけ口を採用。価格送料共3ドル。この他にも当社は座り位置を変えられない人のための特殊な車椅子と椅子を製造しております。読者の意見もどんどん取り入れたくD.E. Collins, President, Jones-Zylon, Inc. Box 58 West Lafayette, Ohio 43845. へお便りを。

#### 旅行用ポータブル便器

コンパクトにおりたためる、重量4ポンド(1.8kg)、プラスチックの(使い捨て)袋使用。価格、本体6.45ドル、袋一ダース1.30ドル Gokey Co., St. Paul, Minn, 55102.

#### G E Lの新型車椅子用クッション

使用者の姿勢を絶えず自動的に確保する。Bio Clinic Co., 10515 Burbank Blvd., N. Hollywood, CA 91601.

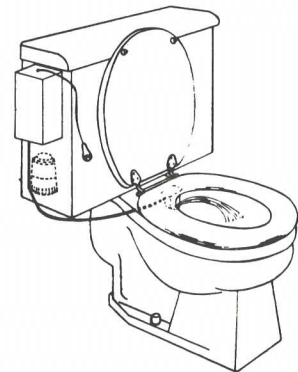
#### E Z - U P (イージーアップ) のトイレ台と寝椅子 上げ下げは動力で行なわれる。

The EZ-UP Co., 1500 Westlake N., Seattle, Washington 98109.

#### 便器用パット

バス用吸収性マットを使用。安全でしかも座り心地のよいのが特長。

Dorcas Clark, California.



#### 水洗コントロール

局部に温水を直接あて、完璧な清浄をほどこす。遂に四肢まひ患者用の理想的な処理方法を開発。製作者は元鉛管工。彼の販売値段は、10日間の無料試用期間付で79ドル。年間保証つき。当方に御連絡下さいお取次致します。Lawrence Shneider, 450 E. Boca Raton Rd., Boca Raton, FL 33432.

### 男性失禁患者用具改良型

小冊子 "Uridom" 無料進呈。

De Puy, Inc., Box 988, Warssaw, Indiana 46580.

プラスチックの Foley カテーテル (導尿管)  
Cutter Laboratories, Inc., 4th & Parker  
Sts., Berkeley, Calif 94719.

### 作業療法用機械の新会社紹介

Gilbert L. Fink, OTR, THERAFIN 513  
North Street, Crete Illinois 60417.

マヒ患者、痙直性の上肢をもつ患者のための  
各種補助具をとり扱う。直腸へ挿入する座  
薬・灌腸、導尿管の洗浄を手を使わずできる  
道具の写真入りカタログあり。

### "MEDIC BATH" 座台付浴槽

価格約 600ドル, サイズ:幅28インチ, 高  
さ34インチ。

A.Kenneth Nelson, Route 1. Sherburn.  
Minn. 56171.

### 風呂用空気調節シャワー

シャワー用ホース及びシャワーチェア  
を使用する。

### 多目的用スイッチ

オートメーション生産の能率を高めるため  
の足スイッチとして考案されたものだが、障  
害者が指、ひじ、口の操作用に使うこともで  
きる。価格4ウェイ113.50ドル, 7ウェイ12  
9.50ドル。

Vicon Industries, Inc., 13 Stepar Place,  
Huntington Station, NY 11746.

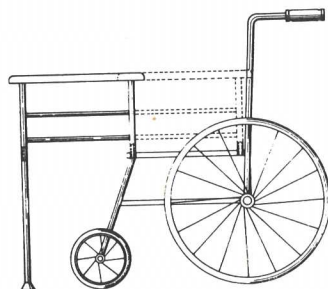
### プラスチック製移動用板

白色の cyclac 製, サイズ27½×8¾イン  
チ。価格15ドル。重さ2ポンド(約900g)  
G.E. Miller, Inc, 484 South Broadway,  
Yonkers, NY 10705.

### 自助用道具(療法士と患者のための)

最新型食事用, 筆記用, 着衣用, grooming  
用, 料理用補助具, 車椅子用灰皿, 義肢, 装  
具。

Fred Sammons, Inc., Box 32 Brookfield  
IL 60513, 又は Box 5173, Inglewood, Cali-  
fornia 90303.



対まひ患者のため車椅子のひじかけが歩行用  
平行棒にかわる

詳細は "Braces Today" 1970年2月号に,  
197 South West Ave., Kankakee, Ill. 60901;  
(Physical Therapy 誌1969年7月号より転  
載。)

### 障害者用に設計・考案された小型バス

水力昇降器, 車椅子固定装置, 特大の観光  
用窓付, 普通座席とり付けの場合14~18座席  
車椅子なら12台と4座席。

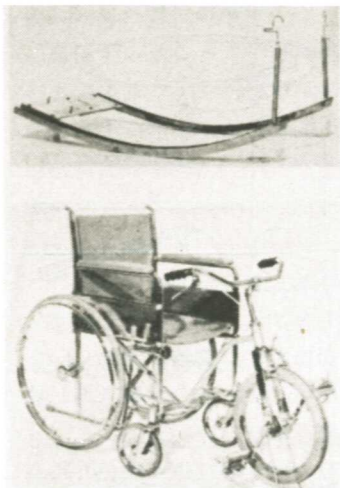
Minibus, Inc., 7711 Paramount Blvd., Pi-  
co Rivera, Calif. 90660 または 900 Ohio  
Dr., S.W. Washington, D.C. 20024.

### 立位移動車 (STAND-ALONE)

一般まひ患者及び四肢まひ患者用。専門家  
諸氏御推選, カタログあり。

Corporation for Medical Engineering,  
7307 So. Whittier Avenue, Whittier, CA  
90602.





#### 車椅子用ロッキング台

運動、体操用のものもあり。本体90ドル。  
 モーター付154ドル、体操用94~125ドル。  
 Moore Wheel Co., 439 South La Brea  
 Avenue, Inglewood, CA 90301.



#### 自家製三輪車（訓練用）

私は発動機付自転車を大人用三輪車に改造しました。二つ並んだ後車輪の間には座席が取り付けられており、車椅子を横づけするとほとんど人手を借りずに乗り移れます。後輪と前輪はギヤーで接続され、ペダルを一周させると後輪も一回転します。ペダルは足を固定するようになっていたので今ではペダルを押す力が段々強くなり、小さなモーターに余り負担をかけないですむようになりました。  
 Mrs. Selma Z. Sack, 2057 Jose Maria Rodriguez, Col. Jardines Alcalde, Guadajara, Jal. Mexico.

#### 四肢マヒ用回転式テーブル

Gazette 誌（70年）に図入りで紹介された品で現在は Mr. A. G. Garris（職業指導員）が製作している。ガリス氏の言葉「手の届く範囲が限られている人には大変便利な机ですが、技術のある職人なら誰でも似たものが作れると思います。」

#### 脳性まひ患者用「車椅子のひじかけ」

OTの考案になる品。ひじかけがついていて、姿勢の確保ができ車椅子の操作もできるだけ簡単になっている。70年Am.J.of OT 誌の1、2月号に掲載。

#### 四肢まひ用テーブルコーダー

Edward C. Grahn製作。Am. J. of O.T.誌70年で8月号に掲載。Vol. XXIV, No 5360-361.



#### 小児用歩行補助具

商品名 "Pedi-Quad"。外見はかわいいキリンのおもちゃですが、実は三点または四点支持の歩行器で18~28インチの範囲で高さ調節が可能です。Humanics of Delaware, Inc., 920 Marshall Rd., Mew Castle, Delaware 19720.

### 滑りのよいシート

もしあなたの看護人がベッドの上であなたの体を移動させるのに苦労しているようでしたら、ナイロンかサテンを使ったこのシートに取り換えてみてはいかがですか。移動が楽にできるのできっと驚かれると思います。

Ruth Davis, Clevelama, Ohio.

### 四肢まひ患者用リモートコントロール

ラジオ、電話、ステレオなど各種器機操作作用。300～400ドル。用途に応じて価格差あり。

Charles E. Cörgey, Rt. 1, Bōx 231J,  
Beaumōnt, Texas 78706.

### 頭で操作するコントロール

「私の使っているスイッチは頭で操作できます。この装置で今私は、回転式ベッドやテレビの操作をやっています。

Henry Fehr, 1234 Ave. G. Nōrth, Saskatōn, Saskatchewan, Canada.

### 三肢まひ者が車の運転をする為の補助装置

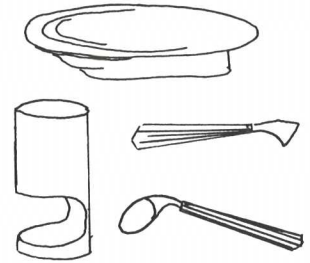
水圧リフトと登はん用傾斜台。車椅子を持ち上げ格納する。詳細については下記に。

Raphael Rozin, M.D., Hadassah Medical Organization, Mayer de Rothschild Hadassah University Hospital, Jerusalem, Israel, P.O.B. 499. なお Dr. Rozin の論文は "Archives of Physical Medicine and Rehabilitation" 誌1971年2月号に掲載されている。

「老人と障害者用の園芸道具」(1968年)  
著者も Leslie Snook. 136P. ペーパー・バック、  
価格1.40ドル。

Pan Books Ltd., Paul Barnicoat (Falmouth Ltd.). P.O. Box 11, Falmouth,  
Cornwall. Englaun

かがんだり、体を曲げたりせずにできる園芸の方法。原書名: "Gardening for the elderly & handicapped"



### 機能と美観を両立させた食器と刃物

軽くてわれないブルー色の食器(皿二枚とコップ一コの組合せ。)

ステンレス製のナイフ(握り黒色)、これにはスプーン(右きき用と左きき用の二本)とナイフ(ロッキング・スライス型—挿図参照)が内蔵されている。デザインはニュージーランドの工業デザイナー Russel Manoy 氏。取り扱い会社は英国では: Melaware Ltd., Commerce Road Brentford, Middx. 43/ for the set of 6. 米国では: Everest & Jennings, Inc, 1803 Pontius Ave. Los Angeles, CA 90025, 6点で15ドル。品目ごとに価格差あり、CP(脳性まひ)と全ての手の不自由な方のためにデザインのよい携帯用の品各種あり。

### 交換・売却

「私はもう Mitchell の電動車椅子を使う必要がなくなりました。何か他のものと交換か売却したいのですが。」  
Violet George, Montgomery, Pennsylvania 17752.

### 車椅子のバッテリーのとり扱いには注意を!!

あなたが洗面所やあるいは寝室で電池の充電をしようとする時には次の注意事項を思い出して下さい。

その上でたばこを吸わぬこと、充電のしすぎをせぬこと。ショートをさせぬこと、それに急速な充電は避けること。

### 自動伸展装置付の椅子

車椅子に乗る人と歩行訓練を受ける人のための装置、カタログ無料進呈。

Handi-Ramp, Inc., 904 Countryside Highway, Mundelein, IL 60060.

本の紹介 “Mealtime Manual For The Aged & Handicaped”

(老人と障害者のための料理の手引)

編集 Institute of Rehabilitation Medicine, NYU Medical Center. (1970年) 242ページ ペーパー・バック, 価格2ドル。Simon & Shuster Inc., 630 Fifth Ave., New York, NY 10020.

私達はこの本に大変な恩恵を蒙りました。読者の皆様もぜひお読み下さい。!

A Helping Hand Cook Book (料理の手引き)

出版社, The Easter Seal Guild, 2401E Henry, Tampa, Florida 33610.

55ページ, 1970年発行 価格2.25ドル。

Incontinence-Some Problems, Suggestions and Conclusions (失禁)

著者 Leonora Elphick, 62ページ, 1970年発行, 価格1.95ドル。発行所, Disabled Living Foundation, Vincent House, Vincent Square, London. S.W. 1, England. g

写真入りで教えられる処の多い小冊子。

車椅子を2ドアの乗用車に乗せるためのリフト装置

ベニヤ板と支持ロープを巧妙に組み合わせた装置で、障害者は一人で操作ができる。

まひした手を使っての筆記道具

鉛筆, 歯ブラシ, ひげ剃り, くしなどにも応用可能, 指だけを使うもの, ゴムバンドを使うものなど握り方には四種類の方法あり。

喫煙用道具

タバコのホルダーは、ホークのようにのびた歯の台に締め具で止めるようになっている。

### 改良型ハンドロール

弾力包帯と接着テープからできた簡単で安価な品。

上記補装具の載った印刷物とマービン博士が開発した技術、考案についてのお問い合わせは; Dr. Marvin J. Goldberg, Physiatrist-in-chief, Department of Rehabilitation Medicine, The Brooklyn-Cumberland Medical Center, 121 De-Kalb Ave., Brooklyn, N.Y. 11201.



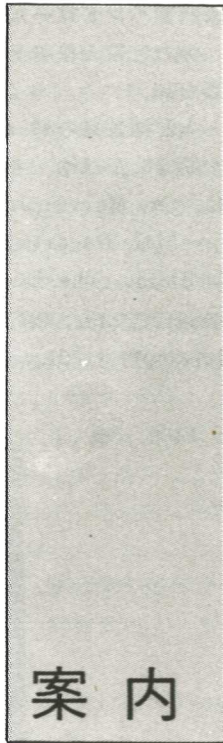
### OWENのミニウィンチ

折りたたんだ車椅子を車の中へ持ち込む操作が楽にできる小さな手動の巻上げ機, 付属部品として, 車の屋根に簡単にとりつけられる。スーザン・オーウェンさんの話: 「私は背損患者ですけど, この道具にはとても重宝しております, 実際この装置のお蔭で始めて好きな所への往復が一人でできるようになりました。」

価格55ドル(送料共), Stevn Owen, 412 Woodward Blvd., Pasadena, California 91107.

(中西正司訳)





## 電車を停めた夜

(The Night We Stopped the Trolley)

Earl Schenck Miers 著

二年程前に、「The Trouble Bush」(苦難の叢林)という題の、一人の脳性麻痺者が、個人として、また職業上で成功を遂げてゆく、素晴らしい自叙伝が出版されたのを憶えているだろうか。その同じ作者が、今度は、ハックルベリー・フィンの様に元気で、悪戯好きだった彼の少年時代を、私達に紹介している。しかし、この本を、作者の身体障害の事に重点が置かれていると予想して読んではいけない。と言うのは、この追想記は、身体に障害のある少年としての青春時代の思い出話と云うよりは、その年頃の、普通の、少年の思い出の記と言うべきものであるからだ。一人の少年として、マイヤーズは、自分の身体的な限界をくよくよ悩まず、彼の積極的な態度が、



筆者

Donna McGwin

(ポリオによる呼吸および四肢マヒ)

後の彼の才能に、疑いもなく大いに関係したことは明らかである。彼の数多くの悪ふざけから考えて、彼が、もう少し身体的に制限を受けてた方がよかったのに、と思う人も、おそらくいたであろう!

マイヤーズは、1910年ブルックリンで生まれたが、子供時代のほとんどを、ニュー・ジャージーで過ごした。この本で彼は、その頃の時代と場所の味わいを、うまくつかんで再現しており、それらを全く知らない人でも一緒に楽しむことが出来、知っている人々には、それらを思い出させてくれる。点灯夫、貯氷庫、馬、荷馬車、行商人、不景気、そして第一次世界大戦に、私達は、やがて、子供に帰って、この案内人と一緒に、戻ってゆくのである。

この過去への旅について、一つ紹介するが、読者は決して、退屈しないでであろう。マイヤーズは、はにかみやで、おとなしい少年ではなかった。例えば、この本のタイトルになっている様な企みを、元気一杯、積極的にやっていたのけたのだった。中産階級の若者の、金持に対するうらみによって煽られて起きた、この特殊な事件の原因は、万聖節前夜という日にもあった。

マイヤーズの町の市街電車は、彼が友だちと路上で野球をしていて、度々追い出された金持の住居地を3区間通って走っていた。その仕返しに、少年達は、電車を妨害して、いじわるな人々を分裂させようという「すごい計画」を企てた。この支柱をつないでいる、平行に立っている42組の電柱の間に干し物網を伸ばして、悪戯小僧達は、各々で、愉快地、電車の動力ポールをはね返らせ、火花を散らした。突然停止した電車、そして大破壊。それは確かに、記憶すべき夜であった。

またあちこちでの、全ての子供らしい茶目っ気にもかかわらず、慎重な観察力での、もの思いにしずんだところも、何か所か見られる。「森」と題した短い章の中で、マイヤーズは、どのようにして、少年時代の好きだったかくれ場所から成長して出てくるようになったかを、感動的に述べている。この本を読むと、読者自身も、幼年時代の同じ様にもう失くなってしまった場所を思い出さないではいられないであろう。

また、マイヤーズの親類達のことは、この本で、心から卒直に表現されており、彼らへの愛情を感じないわけにはいかない程である。こともあろうに、父親と義兄弟との間で仲間割れをしてしまった家庭、牛脂のプディング、そして、運も尽き果てたコンギクの農場で、愛と希望を持って、どの様に不景気が、それを和解決させたか、というような事が、美しい程人間的に描かれている。

幼年時代とそれを脱した頃の、アール・シエンク・マイヤーズがそうなのである。

## もしあなたの子どもが 身体障害者だったら

William C.Kvaraceus  
E. Nelsom Hages

これは身体障害児を持った親の、個人的な体験談を集めたものである。身体的、精神的、情緒的な種々の障害が、非常に人間的に、そして読み易く網羅されている。そしてこの中で、46人の両親達が、どの様に一人の不幸な子が、親の人生や前途に、そして他の家族に影響を与えたかを述べている。その内の何人かは、ためらいながらも個人的な問題を述べ、また多くの方は信じられないながら責任を追求しており、ほとんどの人が希望やより多くの人間的な理解を確信している。これは疑問を持ったり、恐れたり、落胆している、初めて身障児を持った両親達が希望を持ち、勇気づけられる本なのである。肉親の不幸を背負

った人の助言より、もっと有益な助言が他にあり得るだろうか。

世間に広く読まれている専門的な雑誌に載った記事からの編纂は、身体の不自由な子供達の為に、二つの人名簿の編集者が行っている。彼の興味は、みつくちで生れた娘と、特別な教育を身につけた教師から出ているものであった。そしてこの努力の目的の一つは、両親が、一人の不幸な子供に対する自分達の影響を理解し、又、いかにうまく、その子供にとって不利益よりもむしろ利益になる様に彼らの周囲をしむけさせるかを理解する助けとなることである。例えば、この本では身障児を生んだことで自然に起こる罪の感情が、どのようにその子を、代償となる楽しさで包みこむことが出来、そして、もしそれが認められず解決されないとしたら、どのように彼を定期的に襲ってくる恨みの感情で混乱させるかが、説明されているのである。親はそれぞれ自分の本当の感情というものをそれぞれ共通して持っているので、その感情が混り合って人間の酷似性は、普通、どのような逸脱をも圧倒できるのだ、という一つの暗示になってしまうのである。

この書評を書いている私が、最も感動的だと思った物語は、精神分裂症の若者と、脳障害の少女についての話である。前者の場合では、最初に生まれた子供の精神が除々に分裂し、その健全さを失い始める時の心配と嘆きは、ほとんど耐えられない程真実性を帯びている。どのように彼の両親が子供の運命を受け入れ、前頭葉白質切除の手術を受けるかどうか決心するのに苦しみ、罪を犯す程の気違いの為の病院から別の精神病施設へ彼を転院させるために闘い、そして患者を慰さめるために見舞客の協会を組織するかというような話は、信じられない程であり、その希望を胸に抱いた絶えることのない献身の中では、涙も枯渇し、恐ろしいまでである。また、後者の場合は、脳細胞を損傷されて生まれた第三番目の子供が、病身のままで幼年時代に入り、両親間の絆を、子供には罪はないのだが、絶ち切ってしまうのである。片方の親は子供に

しがみつき、もう片方は子供を受けつけようとしなかった為に。それは全くの悲劇に近づいて行きつつあるコレクションの中で語られている話のほんの一例なのである。

何に望みをかけるべきか、どの機関が助けてくれるか、どの様な態度を除々にとるべきか、又、適当な書物にはどの様なものがあるか、という事への助言も、この中に書かれている。どの様な適応性とリハビリテーションがあるかは自叙伝風の記述によっては記し得ないものであるが、末尾の情報リストにある機構や、諸雑誌を見ればわかるはずである。

## 障害者の職業的 リハビリテーション

Vocational Rehabilitation of the Disbld

David Malikin

Herbert Rusalem

リハビリテーションの分野に於ける専門家と、その分野で行われている事に好奇心をもっている身体障害者達に、今度は注目してみよう。この本で、あなたは、学生の身体の為に計画された四つの大学のリハビリテーション・カウンセラー養成の学科課程に参加することが出来る。これらの講義は、リハビリテーション教育専門家、心理学者、そして政府の役人によって行われるものである。勿論これは専門的に書かれており、軽く読める物ではないが、精神を集中して読んで行くとその集中力に報いて最も難解な文章から、興味をそそられる様なことがいくつか輝き出してくる。そして、それによって、どの様な理論が現在一般に提議されつつあるか、ということや、この比較的新しい職業の歴史等を学ぶことが出来よう。

また、ここに、カウンセリングと心理療法の種々の方法についての、興味をそそる章がある。理論と方法が相違するばかりでなく、学派の中に更に学派があるのだ。もし、この専門分野を研究している人が読めば、興味を

持ちそれぞれ比較する事によって新しい知識を得ることが出来るかもしれない。又、障害者が読めば、カウンセラーと、依頼人との関係の複雑さに驚き、そしてあらためて、或いは生れてはじめて、カウンセラー（という人達）が、気まぐれで、冗談もわかってくれる、人間的すぎる程の人達であることを理解するかもしれない。

この本を書いた人達のほとんどは、人生というものが、さまざまな身体の障害によって妨げられる経験より、ずっと多くの様々な経験を包含している、と推測している。リハビリテーション・カウンセラーの仕事は、従って、この信念を身障者やその他の人、例えば雇用者達に、広く一般に普及するまで納得させる手助けをすることにある。まず、その一つの方法は、悲劇の作り話を追い払うことだ。「悲劇」の定義は、辞書によると、「絶望的な苦闘の、致命的な成り行き」又は、「究極的で長期に渡る、特に精神的な苦しみへの服従」ということである。身体障害者の大多数は、自分達の生活を、究極的で長期にいたる苦しいものとは、ほとんど考えていないが、社会の沢山の策謀を指揮している身体に障害のない人々にそれを伝えるのは困難な承認概念である。

特に雇用者の間では、この様な誤解は是非排除されるべきである。意義のある仕事によって育成された尊厳と独立心は、度々、障害者への個人的な順応を成し遂げる第一歩になる。リハビリテーション・カウンセラー教育の指導者で、ジョージ・ワシントン大学の教授であるダニエル・シニックは、障害者を雇うことに反対している雇用者への、効果的な解答を、次の様に掲げている。これらの解答は短いが要領を得たものである。

例)

雇用者：「生産性が普通の人より低い」

答：「障害者の生産性は、確実に、否障害者の生産性と等しいか、それよりも高くなってきている」

雇用者：「雇用前の（健康診断）で、障害者の応募者が除外されてしまう」



答　：「健康診断は、度々、必要以上に制限が多く、過度の教育資格に匹敵する程、恣意的な障害物を立てているのだ。」

等々である。このような、実用に則した弾薬で武装することは、身体障害者に雇用の門戸をより容易に開放するのによい方法である。

この本の中には、職業に於けるリハビリテーションの、一般的な種々の概念が織り込まれている。それらに興味をもっている全ての人がこの本を読むことは、要領を得ており教育的である。

1969. New York University Press  
and University of London Press  
Ltd. \$7.95

## 人間は孤島では 生きられない

(No Man An Island)

Eileen Waugh

Peter Spencer

もし人間が孤立するようなことがあれば、重度の身体障害者ほどみじめな状態に落ち入りやすい人間はないであろう。動けないという事は、壮健な人々の世界に参加することを極めて困難にするし、また、人間が活動している本土から立ち去る事の方がはるかにやさしい。それには誰もが理解してくれる明白な口実もあるのだ。

しかし、大部分の障害者は、はなれ小島で孤立するよりも、うちとけた交わりの方を好んでいる。この本は、こういった人の伝記である。そして、ただ単に多くの細かい日常の出来事によって語られているのにすぎないのであるが、それが人間性の暖かさと、真実味を表わしているのである。

ピーター・ネルソン・スペンサーは、第二次大戦中英国空軍のパイロットであった。そしてその時、右腕を切断し、左腕を永久に麻痺させてしまった。20才にして全てを他人に頼らなければ何も出来ず、ピーターは、未

来に幸福や功績を上げる希望をほとんど見出せずにいた。それにもかかわらず、彼は坐りきりの楽な道に背をむけて、人生の主流に飛び込んで行くのである。

彼の第一歩は、仕事を捜すことであった。彼はまだ声を出すことは出来たので、会話学校に入学し、そこで学んだ技術によりすぐに発声法のレッスンをすることが出来るようになった。

それから、ロマンスが——このロマンスがなければ、ピーターは生きてゆくことをあきらめようとした程だった——彼を、完全に生きることへつれ戻した。舞台上で美しい女性を最初に見てから結婚に至る迄の、愛の魔術がここで語られる。

ピーターは結婚の喜びによって豊かになり、より困難な分野にさえ手を伸ばして行くのである。彼は口と足を用いる画家の協会から奨学金を受け、その会員となる。彼の芸術的な才能によって得られる（本収入以外の）付加収入は、スペンサー一家に、それが経済的な助けとなることを保証する。ピーターの次の任務は、父親としての任務である。

彼は個人としての、又、創造的な人生での絶頂に達して、政治と社会奉仕の中に、喜んで足を踏み出して行く。彼は今、区議員の第三期目である。

確かにピーター・スペンサーは孤島にはいない。島よりむしろ、孤立している人々の心にふれ、彼らを引きよせながら、様々の関係や人間の多くの経験に出入したり、またそれらのまわりをまわって流れて行く川に似ていると言う人もいるかもしれない。

1970. Triton Books, London. 25s. 83

## 巻きこむ敷物

Norman K. Lonie

ノーマン・ロニーは、I Qが最低約 150の知識人の団体メンサ(Mensa)のメンバーである四肢まひ患者である。彼の詩集は、このような秘教的すぎる、というところまで行かない迄も高い知性を持った人の詩であるとの読者の期待通りの詩である。脳の中味がその内容であり、生まれつき人間が持っている生命の知識の普遍的な旋律で早目に演奏するのに丁度ふさわしい長さである。

と言うのも、ロニーは知覚したものを描く為にほとんど単語を使わない語句の、長い連を用いるので、スペース不足で形と精神を示す詩を書き表すことが出来ないのである。また、この詩集の最初の詩で驚いてはいけな。筆者はこれを十二回読んでからもまだその意味が理解できず、読みつづける意欲をほと

んど失ってしまった。しかし更につっ込んで読んで行ったところ、ロニーの詩の幾つかは私の心を感動させ興奮させる豊さに達していることが解って来た。

この人の心のプリズムに映し出される様に人生を眺めることは、まさに一つの経験である。彼の作品には、必ずしも読者の心の中で溶けて行く文学的な、お菓子の甘さの様なものはない。しかしそうは言うが、そういった甘さにどれ程の内容があるというのだろうか。この詩人は読者に少しの努力を求めており、その努力を払う価値は十分にあるというのが私の結論である。

編集部・注) W・H・ムーリーの「アトランティック・ランデブー」は今度の書評に間に合うように入手できませんでしたが、欲しい方は48シリングで、一ティカル出版社(英国)から買えます。英国の読者は9月にBBC放送で8つのエピソードを楽しむことができるでしょう。呼吸器系ポリオのビルはマン島で暮しています。

(郡司素子訳)

### 編集委員会よりのP.R.

◆ 身障用器具の輸入販売は“株フツラ”にご相談下さい。

TEL (0422) 47-6273

担当 吉村好男

◆ 車いすTOKYOガイドができました!

お問い合わせは 大須賀郁夫まで

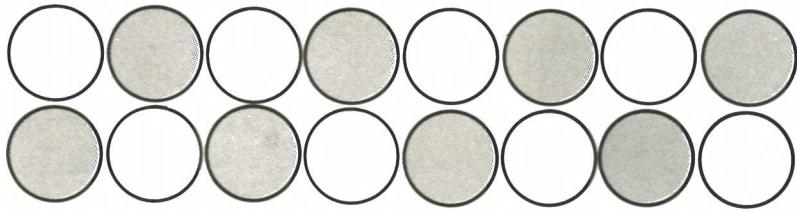
〒158 世田谷区奥沢8-11-2

◆ 自助具・作業補助具などの御相談またはアイデアは

東京プラスチック〈東京都葛飾福祉工場〉へ

〒125 葛飾区金町2-8-20

# 趣味



## 競馬



Pierre Garipy

カナダ脊損協会常務理事, 124th Street  
Edmonton Alberta Canada 10996

ボブ・ジョンストンとクレイトン・メイは、彼等自身をためす機会を持つ前に、サラブレッド競走馬の所有者としての生涯をすでに中途にして終えてしまっていた。

一年半前に、(大学病院が我が家であると言っている)この二人の呼吸器系のポリオ患者は財産を共同出資して、彼らの夢を賭けた場所に金を預け、馬を一頭買ったのであった。それは全くの純粋種でPari-Mutel(優勝馬に賭けた人々に手数料を除いた賭金全部を分配する賭方)といった種類の動物であり、時には走るよりずっと速く大麦を食べるが、又、時には走っている一群を追い越し、それをやるだけの価値あるもの以上に行っているスリルを与えることが出来る馬なのである。

ディンティ・バタントは雪が降る様になっても、冬の間彼女の食住を保証し、所有者が彼女の宿舎を郊外に準備する程度まで度々十分に入賞したのであった。その春の彼女の最初の二出場は、印象に薄いものだったが、ほとんど落胆させるようなものでもなかった。しかし、いつもかかりつけの獣医の報告はもっと驚くべきものだった。その雌馬は妊娠しているというのである。彼女の競走馬として

の時代は終わったのだった。

事態はこの点では、かなり見透しが暗く見えた。しかし幸運な事に少年達はこの雌馬を売ることが出来、彼らの投資額のほとんどをようやく埋合せる事が出来た。そこでもう一度雌馬を求めたところ、今度もまた競馬運が向いてきて、威勢の良い馬を一頭手に入れた。

ニュー・オーメンはその新しい所有者たちのもとで十一回出走し、七回入賞した。これだけでもまずまず立派な成績と言えるのだが、もっと適切に言えばその最後の四回の出走は優勝だったのである！レスポ厩舎が、その馬を育てあげたのであった。ところがニュー・オーメンが出走した次の時に、3つのクレームが提出され、厩舎はかせぎ手を失ってしまうこととなった。

と言うわけで、目下、ボブとクレイトンは新しい旗手を求めているところである。ただ、一つだけ確かなことは、これまでに起きた何ものも、彼らのレースに対する熱情や、馬がゴールをさっと横切るのを見たいという野望を減少させることは出来ないのだという事実である。

(Communique 1969より転載)





## フオン・パッチング (Phone Patching)

Ron Perry

(C 4 - 5 の四肢マヒ者)

アメリカ国内や、世界の他の国々へかける長距離電話は、特に「おしゃべりな人」にとっては全く高くつくものである。しかし、実際には、市民意識にもえたアマチュア無線士にたのめば、通信を地球上のどの場所へもいつもフオン・パッチングを使って無料で送ることが出来る。

最近、私は(アマチュア・ハム局WA 2 C G A)、ミッチ・コーン(同K 80 A R)と知り合いになった。彼は私の頼みでジニー・ローリー(216地区の247-6755)に電話をし、フオン・パッチング装置を使って送信機で電話をつないでくれた。これによって、ジニーと私は800マイルも離れているにもかかわらず、楽しく、自由な会話を楽しむことが出来た。

読者の中で、アマチュア無線や、フオン・パッチングを何も知らないけれども、他の州や国の友人や親類と交際したいと望んでいる人の為に、それが可能になる方法をここで紹介しておこう。

まず第一に、アマチュア無線士を見つけることである。アマチュア無線士は、地所の上に大きなアンテナ塔や、ぶかっこうなテレビアンテナの様に見えるもの等があることで簡

単にありかを見い出せるであろう。もし、これが駄目であったら、近くの電気会社、ラジオ・テレビ店、消防署、或は近くの郵便局に尋ね回ってみよう。一端、適当な設備を持ったハム通信士を調べ上げてしまえばもう思い通りである。あとはたやすいことだから。

次にハム通信士のところを訪れるか、電話をして君の為にパッチングをしてくれるかどうか尋ねよう。たとえ、駄目だったとしても、おそらく誰か君の希望を聞いてくれる人を知っているだろう。そして、これで十分なのである。

フオン・パッチングというのは、アマチュア無線士の好意で、一般の人々に与えられる奉仕の一つである。新しく人々と知り合いになり、アマチュア無線の世界に紹介されることは、それ自体一つの良い経験である。そして、皆知っていると思うが、新しい友人も出来るかもしれないし、新しい趣味を持つことさえ出来るかもしれない。ここに電波でつながっている障害者ハムのネット局のリストを紹介しておこう。

○身体障害者 インフォメーション(網)  
周波数: 7270 時間: 20:00 G. M. T.  
(グリニッチ標準時)

交信日: 月, 水, 金 ネット管理者: キャスリン S. ウイルソン WA 5 Q Q R (テキサス)

○国際身障者ネット  
周波数: 14287 時間: 15:00 G. M. T.  
交信日: 月, 金 ネット管理者: レイ E. メイヤーズ W 6 M L Z (カルフォルニア)

○アメリカ盲人ネット評議会(ニューヨーク)  
周波数: 14305 時間: 17:00 G. M. T  
交信日: 毎日

編集者注・)1962年度版ギャゼットに、身体障害者ハムの名前と住所のリストが掲載されましたが、1972年版でこれを新しくし、遠距離通信士も含めたいと思いますので、リスト作りにご協力下さい。

住所: R. D. No. 1

Glen Ave. Fishkill  
New York 12524

(郡司 素子訳)



## 飛行機旅行

Patricia Bedard



私は家族と一緒に東西カナダ、アメリカ合衆国を車で旅行し、又南アメリカ、ヨーロッパ、アフリカへと飛行機で旅しました。

1954年に小児麻痺になってからは、エドモントンから長い旅行に出る時はいつも、予防の手段として bagger を持って行きます。

1969年に呼吸麻痺にかかったのですが、その年の1月までは現在、夜間に使用している気管用の人工呼吸器具を使う必要はありませんでした。私が方々へ旅行したのはこの呼吸麻痺にかかる前のことです。

私の姉夫婦と一緒に夏をすごそうと2度にわたって私を招待してくれました。私は南アフリカのヴェネズエラで3ヶ月半、リビアのトリポリで3ヶ月過ごしました。私はシルビアと彼女の3人の子ども（そのうちの1人は当時まだほんの小さかった）と一緒にヴェネズエラのマタへ飛びました。その途中で私は、私のように腕や肩が弱い人は飛行にごく必要なもの以外は持たない方が良くことを知りました。私は航空バックを持って姉の手助けをしようとしたのですが、機内へ入る途中でころんで、トラップにひざをついてしまったのです。私は自分に思慮が足りなかったと思います。というのも私は人の手を借りてやっと立ち上がることができたのですから。それから

は、スチュワーデスが手を貸してくれない時にはこちらから頼むことにしました。私は休日を思う存分楽しみました。「はしけ」で流れの早い、霧の濃いオリンコ川を渡ったり、Ciudad Bolivar, Puerta la Cruz, Cumana, El Tigre, Caracas等の楽しい街へ買物に出かけました。

帰りの飛行機では私は一人でした。その時私が出会ったただ一つの問題は、航空会社の職員が義務（職務）を果さないことから生じたものでした。私の旅行計画はある旅行代理店に任せたのですが、そこでは私のために航空会社に援助を要請しました。

3年の間に航空会社から提供されるサービスや設備は、ずいぶん改良されました。今日では国際空港の規模がどんどん大きくなっているために旅行者がある空港から別の空港までバスで行かなければならないことがしばしばあります。大都市の中には、子供連れの母親や、老人、それに私のように呼吸困難を患っている障害者を小型のジープのようなものに乗せて特別の通路で迅速に運んでくれる所もあります。

トリポリへ行った時、私は航空会社に最大限のサービスを要求しましたが、一つの場合を除いて、空港係員もスチュワーデスも大そ

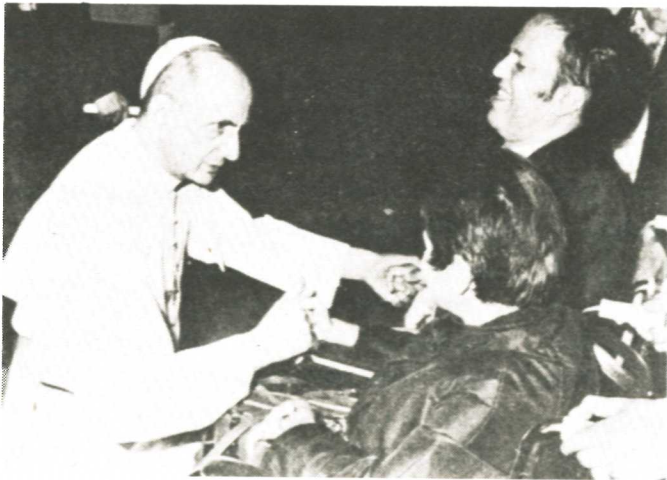
う親切であり、思いやりを示してくれました。帰途、私はマルタ、ローマ、パリ（私はパリに夢中です）、ロンドンに数日間たちよって、友達と会ったり、見物をしたりしました。空港に着くと、「ベダーさん、お待ちしておりました」というあいさつをされ、スチュワーズが私を愛想よく案内してくれて、人の列を素通りし、乗客入口を通過して誰よりも先に飛行機に乗せてくれました。フランス語は、殆んどあらゆる国で、トリポリのアラブ人の職員によってさえも、話されているので、言葉については殆んど問題がありませんでした。

現在私は町のテンポという私立学校で教えています（まだ1年目です）。さしあたって旅行に出る本格的な計画はありませんけれど、もし出かけることになったら、私は行く先々

の病院と連絡をとってその設備を利用できるように交渉しようと思います。

旅行に出たいと思っている身体障害者の方への私の忠告は、「出かけなさい、そして航空会社に最大のサービスを要求することです。もし人道的な不都合にぶつかったら堂々と声を上げてそれを訂正なさい。航空会社の職員や顧客係員があなたに手をさしのべてくれない時にはきっと一般の乗客が手助けをしてくれるでしょう。（私の場合もそうだったので）

住所： 47 Quesnell Crescent  
Edmonton 51, Alberta  
Canada



## 旅行記

### Blanche & Lenny Goldwater

彼らの1969年のローマの休日についてレニー・ゴールドウォーターはこのように言っています。「私たちがローマ法皇とお会いしたのは偶然なのです。ブランチェと私は階段を登らずにシステン礼拝堂に入れる道を探していました。私たちはローマ法皇だけが利用する

特別のエレベーターがあると（誤って）聞かされてきました。その特別のエレベーターを使わせてくださいとローマ法皇にお願いしたところ、私たちは群衆に巻きこまれ……それはめったにない印象的な会見でした。

以下は、世界旅行中のゴールドウォーター夫妻が訪れたユーゴスラヴィアの革新的なりハビリテーションセンターについてふれてあります。又、1970年の旅行にはオーストラリア、チェコスロヴァキア、ハンガリーの分も含まれています。

住所 Mr.and Mrs.Leonard F.Goldwater  
305 W.28th st.New York NY 10001





(上) ゴールドウォーター夫妻の報告ではユーゴスラビアでは施設というものはほとんどなくなり、訪問療法士や特別住宅等で家庭での解決がされているという。



ペオブラードの補装具センターでの補装具製作(右) 電動義手

ユーゴスラヴィアは着々と近代化を進めている国家である。国の主産業は農業で国土の大部分は荒れて岩が多くやせた山の多い地形である。ですからそういう所では、何故進歩が遅く、多くの人々が数百年前に祖先がしていたと同じようなやり方で暮しているかという理由が容易に理解できる。畑は男たちが牛を使って耕し、穀物のとり入れは女たちの重労働によってなされている。農村地帯における主な輸送機関は、馬やろばがひく手製の木車である。各々の家には納屋と井戸がある。

スピードを出して走る自動車の中からこのような光景を見ていると、まるでタイムマシンの中を見ているような気がした。しかし、50キロも走ると、交通が混雑し、しゃれた店の立ち並ぶ、あなたも知っているような騒々しい都会がある。(又、自動車の中から、ろばの引く車がガソリンポンプのところまで止り、ろばの尻尾のあたりにガソリンを入れている不思議な光景を見た。後でわかったことだが、ガソリンはろばの下に積んである小さなタンクに入れられ、トラクターを持っている組合まで、給油するために、ろばが運んでもどるのであった。)

これが今日のユーゴスラヴィアの姿である。そして今日、二つの世紀が共存している中に、私たちは身体障害者のための積極的で想像力に富むプログラムを見出した。

このプログラムの背後にあって推進力とな

ったのは整形外科医であるミラスラブ・ゾトヴィック博士である。博士は必然的に多くの仕事をしなければならなかった第二次大戦後にその仕事の結果大いに名声を博した。彼は患者を治療するには単に外科医術以上のものが必要だと考えた。自分の医学についての知識がどんなに不足しているか知ようになるにつれて、彼は自分がどんなに知識を増したいかを悟ったのだった。

1949年にゾトヴィック博士は当時ユネスコから派遣されていたケスラー博士によって見出された。その頃ユネスコは戦争で破壊された低開発国を再建し復旧させるための援助をしており、マーシャル・チトーの政権下にあったユーゴスラヴィアは、軍民両方の戦傷者のリハビリテーションの分野においてこのような援助を要請する最初の国になろうと計画した。ユネスコは状況を視察し、近代的なリハビリテーション技術を活用するためにユーゴスラヴィアの資源を利用する方法を教える目的でケスラー博士を派遣した。ユーゴスラヴィアはまず、ドイツ、イタリア両軍によって占領され、次いでソ連軍によって解放された。その間に激しいゲリラ戦争がくりかえされたので、ケスラー博士が多くの問題を見出したのは当然のことだった。

まずケスラー博士は政府にリハビリテーションセンターが是非必要であるということを経験させ、ユネスコの財政援助で主都のペオ



補装具センターの生体力学  
—研究所

グレードに最初のセンターを開設した。ケスラー博士がこの施設を管理する人物を探している時にゾトヴィック博士を見出し、彼ならリハビリテーション施設の管理者に適切な資格を持っていると感じた。彼は想像力、独創性、推進力に富み、忍耐強く野心的で個々の患者に何がふさわしいかを、たとえ文献による知識がなくとも、本能的に適正に知ることができた。

1950年にゾトヴィック博士はアメリカ合衆国に派遣されて、ニュージャージーのケスラー研究所で最新の治療法や処置法を学んだ。彼は最新の技術を身につけて帰国し、それから特にユーゴスラヴィアでの必要にあわせてそれを応用した。

ベオグラードのリハビリテーションセンターはゾトヴィック博士が設立の手助けをした全国12のセンターの最初のものであった。ユーゴスラヴィア政府はそこでなされた仕事の価値を認めたので、センターを国の厚生事業計画に編入した。今日ではリハビリテーションを必要とする人々の95%は国民健康保険によってまかなわれている。又国民健康保険でまかなわれない残りの人たちは、自分たちで治療費を支払うか、それが出来ない場合には、地方自治体によって援助をうける。

センターそれ自身について言えば（私たちは2ヵ所訪れたのですが）発展途上国としてはきわだっていた。この国の実状に応じて設備を使うその方法が非常に独創的で斬新であった。もちろん合衆国の医療設備の方が優れているが、私たちが注目し得る事柄もいくつ

かある。どのセンターもあらゆる障害者を治療するが、同時にそのうちの多くは専門化している。これらのセンターは一般のセンターで特に注意を要すると思われた特別問題のある患者のためのものである。私たちが訪れたベオグラードにある補装具のセンターは義肢、杖などに優れたものを持っている。サラエボの近くの国有地に筋ジストロフィー患者のための施設があり、又他に脳性マヒの施設等々もある。

これらのセンターは、国中から集まっている入院患者と、その土地の外来患者の両方を扱う。入院期間の平均はたった3ヵ月から6ヵ月で、その間に日常生活に必要な動作の訓練や作業療法、職業再訓練などをうける。患者がセンターにいる間に彼の家は必要に応じて改良される。重症の障害者のためには近親、或は親類の者が世話をすることができない時には、養家族が確保される。ベオグラードセンターでは来院できない患者の家へ物理療法士をバスで派遣するプログラムを実施している。ユーゴスラヴィアでは、公共機関での治療が永続的に（最後まで）続くということはない。

トラクターから落ちて背椎損傷者となったある農夫の場合はリハビリテーションも成功し立派な成果をあげた。リハビリテーションセンターで療養している間に彼は自分の農場や故郷の村を思いホームシックになったが、それと同時に、帰っても働くこともできず、家族の重荷になるのではないかと心配だった。センターの相談員は彼の悩みに気がついてい

た。彼がセンターにいる間に彼の家は彼の都合の良いように改築された。室内用のてすりが家の中に取付けられ、玄関口は車椅子が通れるように広げられた。患者が外に行くことができなくとも、光や太陽や空気が十分に室内に入るように窓をより大きくした。これらの家の改造は地域社会全体の目を開かせた。大きい窓、木製の床等、彼らはより新しくより良い生活様式を学んだ。地域の人々皆がその患者の家の改造を手伝ったので、彼らも自分たちの家を改造する術を知った。

施設の方へ話をもどすと、その障害者となった農夫は読み方を学んだ。(第二次大戦前、ユーゴスラヴィアでは85%が文盲であった。現在では90%が読み書きができる) 大学で行なわれている最新の農業についての講座に送られて、彼は大量生産の新しい方法を色々学ぶようになった。手短かに言えば、彼は農業改良相談員という専門家になった。専門の知識を十分身につけて故郷へもどり、町でも住み良い方の家に住むことになったのである。彼は適切な助言をするので近隣の人々から尊敬され、相談料で収入を得た。1人前の男として家族を養うことができ、おそらく事故の前よりも良い暮らしができるようになった。

これは素晴らしい話だが決して特別の例ではない。私たちはよそのリハビリテーションセンターでの他の成功例もいくつも聞いて知っている。これがユーゴスラヴィアなのである。

ミロスラブ・ゾトヴィック博士は去年亡くなられたが、彼の仕事は息子のボスコ博士によって引きつがれている。ボスコ博士は忙しい時間をさいて私たちのために、この原稿の資料となるものを色々と提供してくださった。ボスコ・ゾトヴィック博士は現在補装具センターの院長である。彼は又国内の他のセンターをも管理しており、世界中のこの分野における事からに通じているように思われる。父親と同様にボスコ・ゾトヴィック博士もここ合衆国でリハビリテーションの専門知識を身につけ、現在はニューヨーク大学医学部ハーワードラスク研究所で学んでいる。

現在計画中のプロジェクトがどのように実行されているか知るために、ゾトヴィック博士とともに数年間をふりかえってみるのも一考であろう。ちょうど今障害者のための特別なアパートが数棟ベオグラードの新郊外に建設されている。又、重症の障害者が何人かのグループでアパートに独立して住み、1人ないし2人の付そいとそのグループの世話をするというような形式のアパートをいくつか建てる計画も進行中である。

滞在の間中ずっと、私たちは、事業の完成の際の誇りや、困難を克服しようとする爆発的なエネルギー、そして全てを成功させようとする自信にとりまかれてきた。これらは、とりまかれていて、とても気持の良いものであったし、私たちの楽しい訪問をより楽しくしてくれたのである。



## 広告案内欄

人工呼吸器具を使用している方で、海外へ出かけたいと思っている方は、少くとも一年前にギャゼットの編集部にご連絡してください。他の人々が正しい変圧器やplug adaptor等を使ってどのように対処したかをお知らせします。又、各国で人工呼吸器具を使っている方々の名前をお知らせします。

### ○ 車椅子使用者のためのモーテル案内。

#### 一泊25セント

Paralyzed Veterans of America (アメリカ背椎損傷退役軍人の会)

住所：3636 Sixteenth St. NW Washington, D.C. 20010



### ○ 障害者のための旅行代理店を四肢まひ者が開業。(上の写真)

27年前飛びこみ中の事故で四肢まひになったジユド・ジャコブソンは比度、アメリカ合衆国各地及び海外を旅行したい障害者のために旅行代理店を開いた。

ジユドはラジオKDHLのアナウンサーで、広告関係の営業も担当している。妻のバーバラが旅行代理店の業務を担当している。彼女は以前トランスワールド航空会社におり、ロンドン、サンフランシスコ、ホノルルで勤務したことがあり、彼女とジユドはホノルルの海岸で会ったのだが、その時彼はKDHL放送局を見学するためにハワイにきた60人の団体旅行者を引率しているところだった。2人の様々な旅行経験を生か

してジャコブソン夫妻は「歯がゆい車椅子」に乗っている人々のために色々なお手伝いをしている。たった一人で旅行する場合でも航空会社が受け入れて、乗りかえさせてくれることを保証している。又、出入りできるホテルに宿泊の申し込み手続きをしたり、階段のないレストランを教えてくれたり、個人的な見物の計画をたててくれる。この仕事に対して余分な料金は必要ない。下記へ電話か手紙で連絡をとってください。

Travel Headquarters

148 W Bridge St. Owatonna, Minn. 55060

Phone : 507-451-5005

○ 障害者の旅行の便をはかる三業者の紹介  
ニューヨーク、フィラデルフィア、ワシントンD.C.、マイアミ、アフリカ、スカンジナビア、ハワイ、イタリア、フランス、イギリスへの1971年度の旅行計画について無料のパンフレットをさし上げますから下記の2軒の代理店へ申しこんでください。この2軒は両方共、旅行経験豊富な婦人によって経営されており、団体旅行を扱っています。

#### ① Handy-Cap Horizons 3250

E. Loretta Drive, Indianapolis,  
Indiana 47227

経営者は、ドロシー・アクソム夫人、筋ジストロフィー及び脳性マヒに関する州の指導者。

#### ② Evergreen Travel Service, Inc,

Betty J. Hoffman 19429-44th St.  
West, Lynnwood, Washington 98036

#### ③ ミュリー・フェイン氏の経営によるもので、

団体及び個人の旅行を取扱っている。彼はカナダのまひ者協会と密接な関係のある仕事をしている。下記へ連絡を

Rambling Tours, Inc. 242

Beaconsfield Blvd., Beaconsfield  
Quebec, Canada

○ 英国各都市やヨーロッパへの旅行についての車椅子案内及び障害者の生活に関する本や小冊子は下記で販売しています。

Access For The Disabled

住所：34 Eccleston Square, London,  
S. W. 1

目録の必要な方は部長のMr. Q. A. Denly,  
M. B. E.; F. H. A へ連絡を。

- 旅行中事故にあたり、重病にかかったりした方への国際救援サービス。

Trans-Care Ltd. 61A Kings Rd;  
Chelsea London S.W. 3

Phone : 01-686-0102

- 四肢まひ者の経営による四肢まひ者のためのメキシコの家。

Ken Ginsterblum

La Morada,

Gubilete 147, Colonia, Chapalita,  
Guadalajara, Jal., Mexico

Kenはこの家を人々のために、車椅子で行ける範囲内に生活の喜びのある住居に改築した。1月200ドルで全てがまかなわれる。ガグラジャラ市内及び近郊に3～4軒の施設があるがこれについては前にギャゼットで紹介した通り。



椅子は背にまわしてある安全ベルトで部分的に折りたたんでせまくすることもできますし、ハンドルの部分はコートハンガーにもなります。

間後、私は座席と座席の間に枕を積み重ねてそこに横になった。2つの肘かけ椅子を利用するとちょうど具合が良かったのである。まもなく私は熱のせいで余分に出る水分がたまるので、尿小器に排水のための設備が必要だということがわかった。これはビールビンを使い、それを洗面所へ運んでいくことで簡単に解決した。

メキシコシティーで私たちは大統領の官邸や、国立大聖堂のそばにあるマジェスティックホテルに泊った。そこでの3日間の滞在の間に私はJaiのalaiの試合やカルロッタ寺院、泥棒市場等を見物した。メキシコ料理店で食事をしたり、親切な人々から手厚いもてなしを受けたことが特に楽しかった。私たちは又、メキシコのナイトクラブで愉快的時間をすごした。

メキシコシティーから私たちは素晴らしい海岸と大きな波とぜいたくなホテルで有名なアカプルコヘジェット機で行った。私たちはアカプルコヒルトンに泊ったのだがそこは全くすごいホテルだった。海岸と夜の生活が示すようにアカプルコは毎日が休祭日のようだった。スービーが2週間の間必要とするものを十分に運ぼうとすることは非常に非論理的で不合理のように思えたので酢水を作る時に使う水を浄化する装置を間に合わせにつくらなければならなかった。私たちが考え出した

---

## メキシコ市と アカプルコ

---

Lex Frieden

1969年8月、私は4人の友達と共にオクラホマのアルヴァを発って、メキシコ国境にあるラレドまで自動車で行った。国境までの2日間のドライブの間私はステーションワゴンの後にマットレスを敷いてその上に横になっていた。というのは私が坐っていられる時間は一日に4時間ずつ2回と限られていたからである。

Nuevo Laredo からメキシコシティーに行く5時間の飛行の途中、飛行機に乗って数時

浄化法はポップコーンを作る機械のヒーター部品とお湯をわかすための小さいコーヒーのかんを持って行くことだった。

アカプルコで私たちはプールサイドの寝椅子も枕をあてれば良い休息場所になるということを知った。私は午後は草ぶきの小屋の下で砂の上にじかに敷いた敷物の上に横たわって海岸ですごした。坐ることが問題になった時、もう一つの休息の方法は、車椅子を完全に後へたおして、寝椅子や長椅子の上にハンドルを持たせかけ、頭をささえるために枕かクッションを頭の下に置くことによるものである。

私の車椅子が戸口から入らない時には、押し手を動かして、ボルトをまわしてねじをはずす。このわずか2分間の作業で車椅子の幅

を2インチせばめることができた。

メキシコに発つ前私の健康状態を考えて、旅行に出かけることは果して良いことなのか自信がなかった。しかしながら旅からもどって色々考えてみると、この旅が私にとってもっとも楽しい思い出の一つであるばかりでなく人生の励みになっていることがわかる。

(編集部注)

Lexは1968年以来、C4-5のquadであり、タルサ大学の心理学部に在学中です。

住所：6138 E.53rd St. Tulsa, Oklahoma 74135

ハムの呼出し番号：WB5AFW

彼のメキシコ旅行記の全篇はTIRR社発行のThe Rachigramに掲載されています。



## 太陽の国メキシコへの航海

Gil Nagy

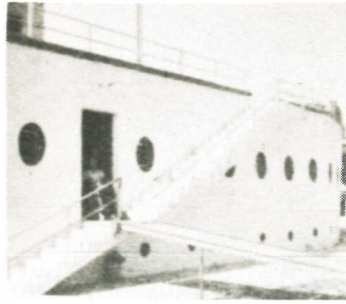
メキシコのガラゲジャラ Gil Nagy の町の近くに娯楽船が停泊していますが、この船は航海に出たことはありません。しかし毎日のように車椅子の人々が坂を上がってきて食事をしに乗船したり又、夜は楽しい行事に参加したりします。

実はこの船は大洋航路の定期船をかたどったもので、身体障害者や引退した人々のために新しく開かれた保養施設のある8エーカーの広々とした美しい景色の土地に建っています。この Casa de Vide Nueva つまり「新しい人生の家」は前は海軍のクラブハウスでした。だから船の形をしているのです。そこには台所、バー、大食堂、ダンスホール、それ

に舞台があります。船の横には100フィートのプールがあり、そこから正面の広場に向けて堀が流れており、その堀には橋がかかっています。このプールで居住者は治療や娯楽のために泳ぐことができます。

正面の広場には野外の余興や催しのための音楽隊のスタンドがしつらえてあります。プロジェクトは若く元気なアメリカ人やメキシコ人によって管理されており、施設等を発展させる余地があります。建物の後側に色々な花や、木、かん木などが植えてある半円型のちょっとした公園があり、そこに車庫つきのメキシコ風的小屋が何軒か建っています。小屋にはすべてしっくい細工が施してあり、家





具つきの居間と風呂場、そしてその人の希望に応じて1つ又は複数の寝室があります。この小さな家は個人の趣味や必要によって内装を変えることもできますし、夫婦ものために色々な便宜を計ることもできます。

家賃、クリーニング代及びメイドサービス、おいしくて栄養たっぷりのアメリカ風の食事等を含めて費用は200ドルです。新鮮な果物と野菜が昼食時に殆んど毎日出されますが、これらの品物は世界でも最も大きな農業生産市場の一つから一年中買入れています。水を飲んで病気になる心配は殆どありません。というのもCasa de Vida Nuevaには蛇口からすぐ飲める新鮮な地下からのわき水があるからです。もし常勤の付添人が必要ならば脊椎損傷者や四肢まひ者を世話できるように訓練された男性又は女性が40ドル追加支払いで来てくれます。Casa de Vida Nuevaでお手伝いをしてくれる人の中には英語を話す人もいることはありますが、興味のある居住者のためにスペイン語の授業が始められました。近くの清潔で有能な病院から医師が、緊急の時にはすぐ来てくれるはずですし、1週間に何度か、通いの医学療法士も雇っています。

私がメキシコに行きたいと思ったのは数年前でした。私は、湿気の少ない温暖なメキシコの気候が、重度の脳性マヒでいつも車椅子に坐っていなければならないことからくる不快や初期の神経痛の症状を軽くしてくれるのではないかと思ったのです。私の故郷、ニューヨークのバッファローは、冬はとても寒いし、その大雪が多く、外出は困難でした。私は、1968年の冬をメキシコですごそうと計

画しました。費用は西ニューヨークにある脳性マヒ協会で10年間、毎週身障者のために開かれる絵画教室で教えて得た収入を貯めていたものをあてることにしました。私は正式な絵の勉強と、個展を開いた後にこのクラスを始めました。このプログラムは、教える方も重度の身障者であるという点でユニークで、Shool Arts 誌の1969年5月号、Rehabilitation Literature 誌の1962年4月号、Bulletin of Art Therapy の1964年1月号などの報道機関によってとりあげられました。このクラスで教えることで私は大いに満足はしていましたが、35才という年齢を考えて、自分自身の創作活動にもっと集中し、著作上の新しい興味(題材)を開発しなければならぬと感じていました。

最初のメキシコ旅行の前に、私は、児童向けに書いた本No More Dragon の著作料を前金で受取っていました。この本は昨年ニューヨークのLothrop, Lee & Shepard Companyから出版されました。小説、メキシコ写真集、身障児を扱った児童向の本など他の作品も現在進行中です。

私が最終的に旅行に出かけようと決心した時、ちょっと困ったことがありました。それは重度の身障者である私が1人で旅行するわけですから、私を運んでくれる航空会社があるかということでした。色々交渉した結果、ある主要航空会社の代表がHoustonまで運んでくれることを約束してくれました。Houstonでメキシコ航空に乗りかえてガダラジャラまで飛ぶことになりました。

画家としての目で見ると、メキシコは私が想

像してたとりのエキゾチックな色彩とコントラストにあふれた町でした。私の期待は裏切られませんでした。亜熱帯気候の中で、昔からの生活様式と現在のそれとがうまく調和していました。

もしメキシコへ行こうと決心したら、病院や施設で得られるようないわゆる安楽が完全に整っているなどと期待しないことです。町中が一時的に停電したり、電話が時々混線したり、郵便物の配達がかなり遅いというような不便を忍ばなければならないでしょう。こういったささいなことは見のがして、その代り、太陽の輝く暖い気候や、のびのびと自由にふるまえること、そして外国の風土の魅力的な美しさにだけ目を向ける心の余裕のある人なら、きっとメキシコが好きになるでしょう。そしてだんだん他の国の人々や新しい土地について何かを知るようになるでしょう。

私の意見では、メキシコが、身体障害者のメッカ（あこがれの地）になるのもっともだと思います。そこでは身障者も快適に、品よく暮すことができますし、陽光にも恵まれ生活費も比較的安上りです。Casa de Vida Nuevaはガダラジャラにきつと次々と生れるであろう身障者のための施設の中でも優れた手本となる可能性を持っています。

宿泊施設についてお知りになりたい方は下記へ問合せください。

Casa de Vide Nueva  
Dr. R. Michel  
#725, Guadalajara, Jalisco, Mexico

この手記の中に出て来た出版物についての質問は作者の自宅へ問合せください。

住所：62 South Ryan, Buffalo,  
New York 14210

## ヨーロッパ冒険記

Marjorie Bishop

車椅子での長い冒険旅行の様子を大司教が語り写真をとったもの、彼は、シカゴリハビリテーション学院の元の患者たちが行なった旅行に付きそった非障害者の1人でした。

学院の住所：401 East Ohio Street  
Chicago, Illinois, 60611

1969年7月4日、シカゴ O'Hare 空港を56人の団体旅行の一行がTWA（トランスワールド航空）の定期便 690便でロンドンに向けて出発した。UIPやギャングや抗議のデモ隊や車椅子の集団の光景を見て交通が止ったり、O'Hare 空港で人々がふりかえったりするのはよくよくのことです。しかしながら、まるで流行病のような熱気につつまれたこのヨーロッパ旅行団の猛烈な様子は人々をふりむかせるのに十分でした。このグループの半分は、年齢は16才から50才までですが、車椅子に乗って旅行をする人々で、シカゴリハビリテーション学院の元の患者たちです。大部分の人たちが四肢まひですが、対麻痺や半身麻痺の人々もいました、少数ですが1箇所或は2箇所、中には4箇所も切断手術を受けた人もいました。シカゴのトルーディー・ベネディクトは対麻痺に加えて目も見えませんでした。ここに数ヵ月にわたる計画会議やフランス語のレッスン等のクライマックスを迎えたのでした。自分自身で費用を払いました。大部分の人が現在働いたり、勉強中です。

Therapeutic Recreation（治療を目的とした娯楽）の指導であるアーサー・ルビンがシカゴリハビリテーション学院の最近の卒院生のためにこのイギリス、オランダ、フランスへの旅行を計画しました。彼は、車椅子に乗

パリ、オルリー空港で



パリのアメリカ大使館で



下の2枚はフォンテンブルーの動くことの再教育センターでのパンチとフッキーのパーティー：旅行バスからおりる所



っていても楽しい思いをすることができるのだと彼らに気づいて欲しかったのです。アーサーはこの旅がきっかけとなって、独力で、どんどん旅に出かけるようになってもらいたいと願いました。

移動式TVニュース装置の到着と共に行動が開始されました。この装置は私たちの車椅子の1台を徴集することによってより移動し安くなりました。シカゴのJetwayによって、飛行機に乗ることは簡単でした。ロンドンのHeathrow空港にはJetwayはありませんでしたが、旅客係員が機内まで来てくれましたし、ロンドンの救急隊が私なちの仲間と一緒に、荷物運搬用エレベーターでKensingtonClose Hotel 行のTWAのバスに車椅子の人々を運ぶ作業を手伝ってくれました。ロンドンの雨はとても冷たかったけれど人々の友情は暖いものでした。私たちはテムズ川の船旅を中止しなければならなかっただけでした。車椅子はあらゆる方面へ出て行きました。買物へ、パブ(居酒屋)やナイトクラブやショー見物へ、又、博物館へ出かけて行きました。タクシーやレンタカーで行く者もいたし、車椅子

で自由に出て行く者もいました。アーサーは前もってフィリップ王子に手紙を書きましたので、王子は、私たちが旅行できるように2台のVarietyclub(催し物つき?)リフトバスに乗れるように取り計らってくださいましたし、衛兵の交代の様子を宮殿の庭の内部から見物できるようにしてくださいました。現在ウィスコンシンのKenosha という新聞で働いているグレース・ジョンソンは2重の切断手術を受ける前にロンドンに来たことがありました。彼女は今両脚がありませんが彼女の伝染力のあるユーモアはロンドン中を笑わせ続けました。彼女はある美術館の階段の一番上からタクシーを呼びとめました。彼女が運搬用の板に乗ったまま階段をすべり降りるのを見て運転手はびっくりしてしまいました。彼は彼女がタクシーに乗るのを手伝ってそれからこう言いました。「あんたは手すりのりの名人にちがいない」と。ロンドンを出発しようと皆がバスに乗りこんだ時、ローラ・カントレルとドン・ダルジリオがすばらしいニュースを発表しました。彼らはロンドンの宝石店に行きそこでダンはローラにダイヤモンドを



買ったということでした。旅がすすむに連れて、見出しや彼らの写真が各国の新聞をにぎわしました。

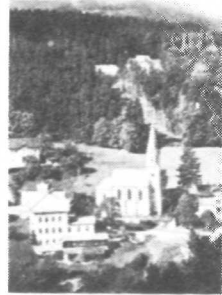
De Telegraaf and the Maarse & Kroon バス会社が雨のオランダでのホスト役でしたが、大きなかさをさして私たちをアムステルダム モーターへ案内してくれました。ラスク博士が1967年のTjG で述べられていたAvnhem にある Het Dorp を私たちは訪れました。これは重度の身体障害者のために計画されたコミュニティ（共同体）です。花壇や店舗や便利な状態の中で最大限人に頼らずに生活できます。彼らは働いたり、学んだり、好きな場所へ行ったりします。

オルリー空港には斜道（スロープ）もリフトもなく、全て人力でした。出迎えのバスには「ようこそ、アメリカの友人たち—フランスナショナルポリオ協会」と書いた幕が貼られていました。接遇委員の中にはC A T E C (Club d'Accueil Touristique & Echanges Culturels)のクード氏やポリオ協会の授産工場長のシェボー氏、テレビカメラマン、報道記者らが含まれていました。アーサーが彼の流暢なフランス語で助けを出すまで英語とフランス語の混った興奮したやりとりがありました。パリと私たちのフランス人の友だちは私たちを何度となくびっくりさせてくれました。例えばホテルでのシャンペン歓迎会、セ

ーヌ川の船遊び、エッフェル塔での晩さん会、ルーブル美術館の見学、バスチーユ記念日のお祭り、ヴェルサイユ宮殿での園遊会を含む Grand Trianon の訪問、Fleury en Biere の城にあるリハビリテーションセンターの若い卒園者たちとの昼食会、フォンテンブロー・モーター再教育センターのマウリー博士と彼の若い患者たちとのポンチとクッキーのパーティー、Folies - Bergere でのボックス席などです。最終日の朝、私たちは私たちの新しいフランス人の友人たちと一緒にさよならパーティーのためアメリカ大使館に車椅子で出かけました。モーリス・シェバリエ、フォークソング歌手、そして大使館の職員たちは私たちが飛行機に乗り遅れるようにしようと思っているかのようであった。私たちがついに故郷へ帰る旅路の席に着いた時、アーサーは1970年度の旅行のことを考え始めたように、彼の使命は成功したと思っていました。多くの人々は自分たちの力でヨーロッパへ又行きたいと言っています。イリノイ州の Glen Ellyn の Lillian Rawaelot は「私たちも旅行ができるということを私たち皆が知りました。私たちは確かに適応しなければなりません。しかし私たちが行く全ての場所が私たちが人と異っているからというだけで決まっているとは限らないのです。」と言っています。

# 世 界 の 友 達

温泉と教会の風景



雑誌を受取りました。御親切大変感謝しております。とても気に入りましたのでこれから先の版もほしいと思います。

私共の施設について少しお知らせしたいと思います。ここは国立の療養所で1935年以来急性小児まひの治療を専門にしています。最近慢性患者も毎年増えています。

現在では進行性筋ジストロフィー患者が多くなっています。同封しました趣意書や写真で詳細がおわかりでしょう。

私共は治療法やその結果について折にふれ貴誌に寄稿したいと思っております。

MUDr. Zdenek Nesvadba, チェコスロバキア Janske Lazne 小児病院長。

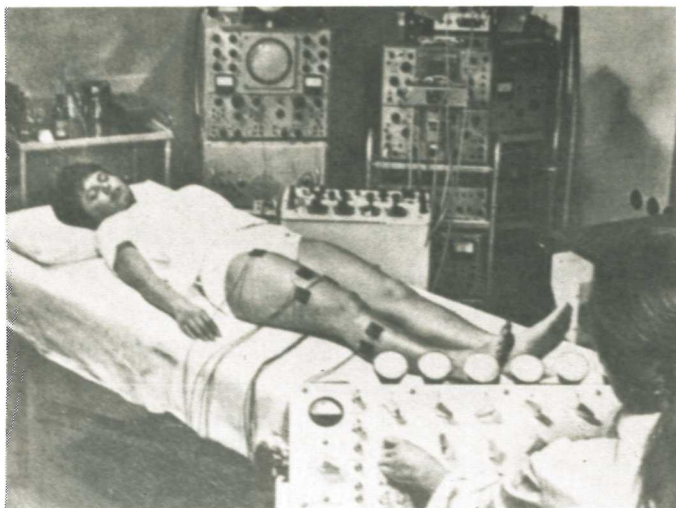
友達私のことを、地面に着きそうな程背が低いので“down-to-earth 人間”と呼びます。でも自身の身長から見ればそれも無理はないと思っております。私は身長38インチでちっぽけな人間ですが、何でも出来ます。

私は20年以上ミネソタの肢体不自由者協会に勤めていました。この期間に私は世の中の事がよくわかりました。言ってみれば人間の事、つまり仲間同士で生きて行くにはどんな

姿勢でいたらいいかを知りました。私は自分を順応させることを学び、自分にどれ程のことが出来、又実際の自分の限界も知っていなければいけないと思います。

現在私はパートタイマーとしてしか働きません。医者から私は、進行するとまひにもなる一種の発育不全である Morguio-syndrome と言われています。

私は献身的な母親に恵まれ、人々と共に楽しみ、友情をつちかうことをいつもとても大切にしてきました。恐らくそれは私がリトルビープル・オブ・アメリカの組織に加わり感謝するようになったからです。協会に入ったのはおよそ5年前で最初は囲りのことが全て気になりました。しかし私はじきに自分が“大きな場所”を占めていることを、つまり果たすべき大切な役割をになっていることや、私自身が社会と人類のために何らかの大切な貢献を成し得るだろうという事がわかりました。私は鎖の一環だったのです。全ては発育不全に関する医学上の研究を企画することから始まりました。たとえば発育不全の原因、可能な治療。これは私にとって第一歩でした。世界が開け、友情が広げられ、人間に対する信頼



患者の電気診断研究室

はもっと強いものとなりました。

編者注：リトル・ピープル・オブ・アメリカとは身長が3フィートから4フィート10インチまでの大人で発育不全とみなされている人達の協会である。会員は技術者、実業家、教師、医者、弁護士等である。目的は、友情を広げ、思いつきを交換し、小さいがゆえにおきる特殊な問題（衣服、生命保険、家、仕事）を共に考え、解釈し、士気を養うことにある。この目的を果たす為に、全体会議、地区集会、地方集会が開かれ、又手紙での情報交換も行なわれている。子供の為の特別な活動や奉仕も行なっている。

詳しい情報や他の国の会員に関することはリトル・ピープル・オブ・アメリカの外国通信部宛におたずね下さい。Miss Frieda Groeneveld, 507E. 131st St., Space 9, Tacoma, Washington 98455

Huwan Growth 協会は、病気に関する研究や、特に発育不全の子供を持つ両親にその知識を広めることを目的としている。

宛先：Mrs Dorothy Miller, 1900 McEIderry St., Baltimore, Maryland 21205

私は意見や悲しみをわかち合える2、3人の身体障害児の親との文通を希望します。私には8人の子供がいて、7番目が男の子です。

その子は1960年8月に生まれましたが発育が止まっています。何人もの医者に見せましたが、短小性だと言われました。彼は他の点では普通です。活気に満ちよく勉強し、クラスでは一番です……息子の名前はフェリックスです……私は55才の教師です。文学、切手収集、旅行、音楽、国際間の理解に興味があります。

ギャゼットを送って下さってありがとうございます。リトル・ピープル・オブ・アメリカについて知ることが出来て感謝しております。発育不全者の中に実業家や職業人として成功している方が多くいらっしゃることは慰めになります。どなたか教師や弁護士や技術者のような方が息子を後援して下さいませんか。彼に興味を持って同情して下さいる方が居ればフェリックスは喜んでお世話を受ける事でしょう。その様な方がいらっしゃいましたら御連絡下さい……2、3年前に取りました家族の写真を同封します。

M. Stanislaus, Survil Road, Kayts, Ceylon

私は5年前から未知のビールスによる呼吸筋まひに悩まされています。一日の半分は人工肺の中に居ます……私は38才で、原子炉に特に興味を持つ物理学の学生でした。（3年間で終了しました）。この国には同じような患者



文化活動その他の為の会に  
使われる集会所—コロナダ



全体の風景



は多くはありません。呼吸筋まひを持っている人や核物理学の学生達との文通を希望します。

K. Santikos, Anapnefstikon Section,  
Sotiria Hospital, Mesogion St., Athens  
Greece.

ある両親達が集まって Osteogenesis Imperfecta 協会を結成しました。私達は Break-through という会報を発行しています。会長の Mr. C. C. McNeely, Jr., 1231 May Court, Burlington, NC 27215 がどのような質問にもおこたえます……私達の息子は 9 才です。

Mrs. Roy C. Burclette, 28 Maple Drive,  
Hogansville, Georgia 30230

1969年のギャゼットに私の話が掲載されてから私は多くの友人を得ました。その上私の長年の夢が実現したのです。以下がその話です。

ジョンソン・T・アルバースタット氏、ペンシルバニア州エリーに居る私と同様長年に渡る脊髄空洞症患者ですが、私に車椅子を買ってくれるために資金調達のキャンペーンを始めました。彼は親戚、友人知人に多数手紙を送り、テレビでも援助を求めました。匿名2名を含む41の寄付があり、車椅子を買っても20ドル残りました。アメリカの韓国協会が韓国まで無料で船便で送ってくれました。ハワード・A・ラスク博士に感謝致します。

12月10日にとうとう私はそれを受け取りま



温泉風景  
の一部

した。その車椅子は口では言い表わせない程最高に素晴らしいものです。とてもなめらかに楽に動きます。大変座わり心地がよく、厚いスポンジのクッションの上で床ずれすることもないでしょう。彼やガゼットの皆さん、寄付して下さいました方々に感謝せざるを得ません。読者の皆様にこの多大の感謝の気持と喜びをお伝え下さい。これからは前より自由に動き回って能率のもっと多くの患者さんをお世話することが出来るようになるでしょう。

Hong Du Choe, M.D., National Rehabilitation Center, Tong Nae, Pusan, Korea 601-02

私もチョー博士に車椅子を送ることに一役かって大変満足し喜んでおります。……私は彼の手紙とその英語が独力で学んだものであるという事実にも強く打たれております。

私は他の脊髄空洞患者とも接触して組織を作りたいと思っています……どなたか奉仕関係に経験のある方がいらしたら御連絡下さい。その経験をここで役立てて頂けると幸いです。

John T. Alberstadt, 2915 Chestnut Street, Erie, Pennsylvania 16508

私達の5才になる娘メアリー・キャスリーンはArthrogryposis Multiplex Congenitaを持つ障害者です。同じ様な障害を持つお子さんや御両親と文通を希望致します。Arthrogryposisを持った子供は1年に500人生まれているとみられています。どこに居るのでしょうか。

Mr. and Mrs John D. Horgan, 2210 Utah Street, Carson City, Nevada 89701

僕は12才です。身長は4フィート8インチでリュウマチ性関節炎です。整形外科学校の7年生に通っています。コインとペンを集めています。スポーツではフットボールと野球が好きです。同年令の障害を持つ男子と文通を希望します。

Brian Stigler, 1104 Catherine Street, Waukesha, Wisconsin 53186

ペンフレンドがほしいので私の名前をのせて下さい。私は31才で、車椅子に乗っています。読書、書く事、音楽、映画が好きです。恐らくある読者の方々は創造的な書き方を教える通信学校での経験がおありでしょう。

Miss Faye Elam, 339 Hatcher, San Antonio, Texas 78223

私の趣味は読書、勉強、絵ハガキのコレクション、歌に詩をつける事、他の障害者に手紙を書く事です。…私は小児まひの為車椅子に乗っています。…私は1946年に生まれました。

Miss Pansy Guerrero, P.O. Box 52 Vado, New Mexico 88072

私は1950年に車のタイヤがパンクした事故でけがをしてまひ患者になりました。その時私は29才でした。今は結婚して3人の子供があります。その子供達も結婚して孫が2人います。妻はパートタイムで化粧品を売っています。私も特産物会社の宣伝でよく旅行します。年にだいたい15,000マイル程運転しています。私はこの地域の退役軍人協会の役員もしています。又趣味として皮細工をします。年に約2,200ドル相当の皮製品を作ります。(ほとんどが財布とベルトです)。又夏に2,3回釣りに行きます。一度かも鹿狩りに行って車の中から一匹しとめた事もあります。まひに対処する私のモットーは、いつも忙しくしている事、よく食べ、よく飲み(ビールがいいと思います)そして何よりも運動することです。夏に旅行すると私は1日に7,8回車から降りたり乗ったりして体を動かします。…

Gingy walsh  
U.S.A.



男女を問わず他の障害者の方々と文通を希望します。私に出来ることでしたらどんな質問にも喜んでおこたえします。

Ray Calster, 310-2nd Avenue North  
West, Beulah, North Dakota 58523

デンマークの方とペンフレンドになりたいと思います。出来るなら40才近い方で、チェス、美術、書く事、歴史、系図学、旅行その他何でも興味をお持ちの方、男女は問いませんがいくらか動き廻れる方を希望します。私は1970年11月24日で38才になりました。小児まひ（四肢）で家ではベッドの中で仕事をしています。

それからガゼットの読者の方でどなたか切手を（trading stampsかpostage）送って下さらないでしょうか。それで私はステーションワゴンと寝台が買えます。壁に囲まれている代りにそれにのってどこにでも行かれるようになるでしょう。

Sue Smith, Box 375, Williamson,  
W. Va. 25161

どなたか若い脳性まひの方達、新しい組織を作りませんか。全国的なものでも国際的なものでもいいのですが……私は42才です。趣味はチェッカー、チェス、中国チェッカー、ドミノですが、特に読書と書く事に興味があります……障害者でユダヤ語の手紙が上手に書けるユダヤ人と文通を希望します。

Lionel Lewis, 10008 North 13th Terrace,

Stanislaus  
セイロン



Hollywood, Florida 33020

脳性まひの若者と大人の為のペンパルクラブが発足しました……趣味やお互いに興味のある事を共にしたり、又別の地方の事が何か少しでも知る事が出来ます。

現在 175人の会員の名前、年齢、住所がリストにのっています。ペンパルは17の州に渡っており……7人はオーストラリアにいます。

もしあなたもこのリストに掲載してもらいたいとお望みでしたら私宛、名前、年齢、住所をお送り下さい。

Mrs. Charles Stockstrom, Womens  
Committee Chairman, VCP of Missouri,  
45 Notre Dame Drive, St. Louis,  
Missouri 63141

ギャゼットに私の事を書いて下さるように





John T. Alberstadt  
イーリー, ペンシルバニア州



Hong Du choe, M.D  
医師, 釜山, 韓国



Mary Catherine Horgan  
カーソン市, ネバダ州



Brian Stigkr  
ウィスコンシン州, アメリカ

お願い致します。どなたか私に家庭で出来る仕事をさせて下さいか、金銭的援助をして下さらないでしょうか……私はアイリッシュインディアンとオランダ人の混血で33才です。脊髄が曲がっていて、そのへんを歩いたり出来ますが、大きいものは持ってられません……若い方でもお年寄りでもペンパルになって下さる方を歓迎致します。

Earl W. Sullivan, 1213 Short Holmes Street, Greenville, Mississippi 38701

私は女子の障害者です。事故で脊髄を損いました。今は車椅子を使って動き廻っています。私は8才になる娘とお手伝いの人と暮しています……洋裁師とでも言うておきましようか。私は近い内に洋裁をするためにアメリカに行くつもりです。行く前にペンフレンドを見つけないかと思っています。そうすれば行った時に安心ですし、それに自分の仲間にか

えるわけですから。

私は29才でインディアンの血が流れています。母はスコットランド人と黒人の混血で父は純粋のインディアンです。

私は書く事と映画を見るのが好きです。

Iola Dean, 52 Doherty Drive, Elletson Flats, Kgn 7, Jamaica W.I.

私は自動車事故に会ってC $\frac{5}{6}$ マヒ者となりました。私はガゼットで四肢まひ者のための諸々の運転アイデアを見て水力移動後尾扉付き車がいい思い付きだと思いました。しかし、こんなに離れていてはどの車が一番いいのか見当が付きません。これに関する御意見をいただけませんか。それと工事をしてもらう店に見せるのに適当な詳しい図面をどうしたら手に入れられるかもお知らせ下さい。

编者注：御意見をお寄せ下されば、こちらで航空便にして送ります：B.D. Murdoch,

66-15th St., Orange Grove, Johannesburg,  
South Africa

私の趣味は切手集めと読書です。ペンフレンドを希望します。

ベッドと車のリフトを必要としています。

Donna Marie Maleski, 34-35 12th Street,  
L.I.C., Astoria, New York 11106

私はここオクラホマの平原で1930年大吹雪の日に生れ、1943年リューマチ熱に襲われました。今は車椅子と松葉杖を使っています。私は母と弟と一緒に牧場に住んでいます。ここで私達は牛、うまごやし、とうもろこし、麦、綿、ほうきもろこし、穀物、ピーカンを作っています。

趣味は沢山あります。コイン収集、写真の色付け、絵画、糸図学、書く事、読書……

私は数年来税会計士、範記係として働いています。ギャゼットの読者で会計士をしている方からのお便りを待っています。そして障害者で会計学を勉強したい人のための会を作りませんか。きっとおもしろいと思います。

Wanda Adams, Route One, Maysville  
OK. 93057

無理なお願いかもしれませんが、私はアメリカかあるいは英語を話す国のまひ患者の婦人と文通をしたいと思います。私た25才の四肢まひの男子です。

Damiano M. Lisciandra, Via Scuiti 103,  
90166 Palermo, Italy

私は障害者のペンフレンドを望みます。私は28才で目は茶色、髪は薄茶色、白人で背は5フィート2インチです。私は1951年頃筋萎縮症と診断され、1961年には歩く事が出来なくなり、1966年には立つ事も出来なくなりました。今では完全に車椅子を使っています。私は家庭では実によく動きます。人よりは遅いですがやりたいと思う事はほとんど何でもします。

Betty Jean Toth, 111 Third Avenue,

Roebing, New Jersey 08554

ギャゼットを有難うございました。この度も又、限られたページ数の中に興味深い事柄や、アイディアが一杯掲載され大変よい本になっています。

私の病状は新しいものです。初めは筋ジストロフィーでしたが、昨年10月、タークの中央大学病院に居た時に医者は私の病名を変更しました。Morbus とはその英語名（スウェーデン語？）だと思います。ドイツ語名では Wohltart でしょう。これは筋を弱める原因となる大変まれな運動神経系の病気です。私はフィンランドでその病気の最初の患者です。

私は声による文通クラブのフリー会員です。どなたかフィンランド語でテープを交換出来る方を捜しています。

私はこの秋にアマチュア無線を趣味として少し始めました。英国のR.A.I.C.B.の数人の方々と通信しましたが、その人達とは定期的に続けて時間を取ることが出来ません。どなたか実際に通信して下さる方を捜しています。

Erkki Rihimaa, Pentinmaki, Jalasjarvi,  
Finland

私は'69年にギャゼットに載せて頂いて以来おもしろい人達に沢山“会い”ました。知らない人からの手紙を受け取るのは本当に楽しいことです。電話も受けました。

過去何ヵ月間か私は療養所で暮しています。ここはそれ程悪くはありませんが、若い人は私一人なので近い将来もう少し良い所を見つけないかと思っています。

私は高校の時使っていたのと同じ様な通信装置で教養学科過程をとっています。そのおかげで勉強にとても身が入ります。

Dottie Santa Paul, 182 Esscx Avenue,  
Gloucester, Massachusetts 01930

私は23才のイタリアの障害者です。アメリカの障害者と文通したいと思います。男女を問いません。私はその未来の友人を喜んでイタリアに迎えます。今私は両親と一番下の弟



Pasquale Vardaro  
カサータ, イタリア

と一緒に4部屋あるアパートの一階に住んでいます。私が住んでいるCasertの町は、ナポリから約16マイル離れたとてもいい所です。

私は電子工学、地図、雑誌、本、チェス、言葉（イタリア語、フランス語、英語、ドイツ語、スペイン語）に興味を持っています。

Pasquale Vardaro, Via Ta330li, Parco  
Adriano Febb. To Marisa C/2, 81100  
Caserta, Italy

シンガポールに居る新しい読者の一人で、カリバスと権を使っている障害者が調査の際床から新聞を拾い上げる道具がほしいと云っておりました。恐らくギャゼットの読者は彼女を援助してあげられる事でしょう。彼女は美容師でかつ又レストランやゲストハウスで調理士として働いており、ヨーロッパ、中華、インドネシア料理が上手です。

Mrs. Maria Chua, 26 Jalan Jintan,  
Singapore 9

私は手紙を書くのが好きで、どなたでもお便りを下されば大変うれいのですが。今イ

Florence  
Hynd 夫人  
ラナークシャー  
スコットランド



Maria Chua 夫人  
シンガポール



タリア語を勉強しようとしておりますので英語のわかるイタリアの方（あるいはフランス人）と文通したいと思っています。私は生涯喜びを持ってイエス・キリストを信仰しております……私は1939年来筋ジストロフィーの患者です。

Mrs. Florence Hynd, 44 Shieldhill  
Road, Carluke, Lanarkshire, Scotland

私は他の障害者、特に若い主婦との文通を希望します。私は社会学、心理学、人生の味わい深い面（暖か味のある？）に特に興味があります。私は全関節を含むリュウマチ性関節炎患者です。私は時折車椅子に乗って一日中子供の世話をしています。

Linda E. McCrary, 13408 Burton St  
Panorama City, California 91402

世界のどこの国のものでも結構です。写真か絵をどなたか送って下さい。私は旅行に関するものでしたら何でも好きなのです。私は母と暮していますが、母は関節炎の障害者で私はFriedreich Ataxiaで車椅子を使ってい



ます……私の趣味はラジオを直すこと、写真を取ってそれを人に見てもらおうことです。

Harry Saunders, 22 Leisure Walk,  
Tinkers Green Estate, Wilnecote, Nr.  
Tamworth, Staffordshire, England.

私は四肢まひ（C5とC6）です。私は、自分の出来る事だけをするならば人生は大変つまらないものだという事を知り、何でもやれば必ず出来ると思っています。この考え方で、ほとんどの人が私には絶対無理だと云った事を数多くやって来ました。私はリハビリテーションの訓練を受けたことはありません。自分の健康と関しても全て一人で身につけました……聖書に興味をお持ちの方と文通したいと思っています。そして時折予言の真理について議論しましょう。

Richard Simmons, Box 83, Calhoun  
City, Mississippi 38916

1951年に小児まひにかかった時私は4才半でした……私は添え木と松葉杖を使い車椅子に乗っています。私は電話を使ってセールスの仕事をしています。読書、書く事、歌う事、編み物、ボート乗り、人間、音楽が好きです。今スペイン語を習おうとしています。出来るだけ沢山の方からのお便りをお待ちしていま

す。

Miss Reeper N. Brown, 835 W. Eastwood  
Avenue, Chicago, Illinois 60640

私には18才になるローリーという、生まれた時から下肢まひの娘がおります。テレビ以外に世間と接触する方法がありません。皆様からお手紙をいただければ大喜びすることでしょう。

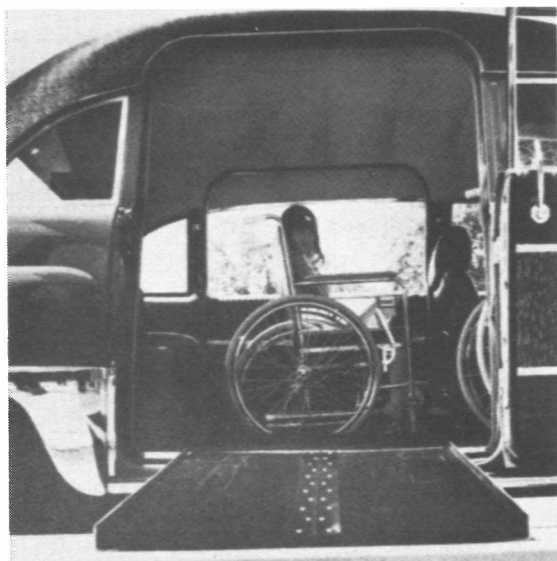
Mrs. J. Sutton, 540 Pine St., Rumford  
ME 04276

私はリハビリテーション・ギャゼットは障害者にとっても又健康な者にとっても“絶対必要なもの”であると知らされました。私は23才で、趣味は、読書、美術、スポーツ、ガラス製品、陶器、銅製品のコレクションです。私はやはり小児まひの友人と住んでおり、速記者として働いています……S.D キリスト再臨論者です……ペンフレンドを希望します。

Miss Ouida Yvonne White, C/O Mona  
Rehab. Centre, Kingston 7, Jamaica  
W.I.

ディスエイブル・パーソン協会に刊行物を送って下さい。又世界中の障害者の方からのお便りをお待ちしています。

Miss B.E. Mackay, 31 Corinna Rd.  
Lindisfarne, Tasmania 7015, Australia



MEDICAR (メディカー) ; 米国チェッカーモーターズ社 カタログより

## リハビリテーションギャゼット編集委員会

(編集)	永井昌夫	国立身体障害センター医長 教育大リハビリテーション科講師, 医博, 頸損
	丸山一郎	日本赤十字社語学奉仕団員 東京都葛飾福祉工場〈東京プラスチック〉
	一方井柞子	日本赤十字社語学奉仕団員
	岸本舜晴	ボランティア, 医歯薬出版
	調一興	社会福祉法人東京コロニー常務理事
(翻訳)	新井由紀	日本赤十字社語学奉仕団員 米国ソーシャルワーカー
	橋詰美智子	ボランティア
	中西正司	ボランティア, 頸損, 箱根療養所内
	郡司素子	日本赤十字社語学奉仕団員
	和泉利子	ボランティア
(表紙)	清水忠男	ボランティア, デザイナー

連絡先 〒182 東京都調布市西つつじヶ丘1-54-6 丸山方



リハビリテーションギャゼット

非売品

1973年6月1日 印刷

1973年6月10日 発行

訳・編 リハビリテーションギャゼット編集委員会

発行 社会福祉法人 東京コロニー

東京都中野区江原町2-6-7

☎ (03) 953-3541 (代)

印刷製本 コロニー印刷 ☎ (03) 953-3541 (代)

本誌の出版に関して清水基金より  
全面的な御援助をいただきました。  
ここに深甚なる謝意を表します。

